



平成31年度

学生便覧

高知大学



高知大学学章（シンボルマーク）

未来へ向かって飛躍し、希望に満ちた「高知大学」の
イニシャル「K」をモチーフに、青色で太平洋の波濤
と黒潮を、空色で若者の可能性と大空とをそれぞれ
イメージし配色。

躍動感あふれた「高知大学」を表現しています。



学 長 挨 拶

高知大学 学長 櫻 井 克 年

高知大学へ入学された皆さん、ご入学おめでとうございます。在学生、教職員全員、皆さんを歓迎します。

皆さんは、高知大学の一員、すなわち「チーム高知大学」のメンバーになりました。今日からは全員が、仲間であり、兄弟であり、互いに切磋琢磨する友人です。高知大学は、「学生と社会に責任をもつ教育の実践と、学生を自立した社会人、リーダー候補生として社会に送り出す」ことを心掛けています。皆さんが立派に旅立られる日を楽しみにしています。

高知大学は、地域に根差し、地域と共に発展することで、不断に進化する国立大学 “Super Regional University” を目指しています。平成27年に地域協働学部を新設するとともに教員養成に特化した教育学部に改組しました。また、平成28年には農学部が海底資源管理までを視野に入れた農林海洋科学部に、人文学部は人文科学と社会科学の総合力を強化した人文社会科学部に、さらに、平成29年には理学部から、地球環境防災を補強し、より地域のテクノロジーをサポートできる理工学部へと改組をしました。いずれも、“Super Regional University” となるエンジンを備えるための改組でした。組織改革ではありません。共通教育、専門教育を通した地域協働型教育を教育の柱として据えました。その趣旨は、在学中徐々に皆さんに理解していただけたと思います。

「THE 世界大学ランキング」で、高知大学は2017、2018年の2年連続601～800位（国内はそれぞれ2017年14位グループ、2018年13位グループ）に、2019年は801～1000位（国内25位グループ）にランクされています。東京大学と京都大学のみが100位以内ですが、世界中に2万以上ある大学の4～5パーセント以内に位置付けられており、地方の大学の中では研究力の高い大学ということが出来ます。高知大学の学生として、このことは誇りに思っただけで勉学に励んでください。

大学に入学することそのものが目的ではありません。自己実現のための手段だと思ってください。これまでにさまざまな夢を描いてこられたと思いますが、夢は一つとは限りません。皆さんの前にはあらゆる可能性が広がっていることをこの機会に確認すると同時に、自らの手で、是非積極的に捉えに行ってください。

あらためて言います。

Super Regional University へようこそ。



大学のまなび

理事（教育担当）・副学長

奥 田 一 雄

新入生のみなさん、入学おめでとうございます。

長かった受験勉強ときびしい入学試験を克服し、目標としてきた高知大学に入学できたのですから、その喜びはひとしおでしょう。また、“さあ、これから新しい大学生活を始めるのだ”と想像すると、みなさんはいまその期待と好奇心で胸いっぱいになっているのではないのでしょうか。

入学式とオリエンテーションが終わり、授業がスタートする頃になると、新入生の多くは少々とまどいを感じます。なぜなら、生徒ではなく学生と呼ばれ、高校とは打って変わって自由となり、大学の授業の仕方や雰囲気がいままでとまったく違うことを知るからです。しかし、心配は無用、ほとんどの新入生はやがてすぐに大学という新しい環境に適応していきます。

ここで大切なのは、入学当初に抱いていた目標や志がなお鮮やかに存続するこの環境適応のときに、「大学のまなび」へ、できるだけ早く入っていくことです。

大学では、みなさんは授業を受けて勉強しますが、それだけではなく、学部・学科・コースを越えて学生同士が交わり、文化系または体育系のサークル活動も思いきりできます。これらはまだ「大学のまなび」の一部に過ぎません。大学の外へ出て、ボランティア活動や地域・社会活動、さらに、働いてその対価をいただくアルバイト、海外への留学も「大学のまなび」に含まれます。

「大学のまなび」は、みなさんそれぞれが社会に出て通用する力をつける成長の営みです。つまり、頭で知っている知識を社会で応用することで、失敗を含まさまざまな経験と、人と人とのつながり、それと同時に、新たに必要とする知識や能力を獲得します。「大学のまなび」を通したこのような過程で、みなさんそれぞれがこの世界と社会でどのように生きるかを問うていることになります。

「大学のまなび」はいくら待っていても、誰からも与えられないでしょう。ここが大事なところです。「大学のまなび」は自分自身が考えて行動に移し、自由に楽しく苦労して創っていくものです。

ところで、大学の先生は研究者なので、科目を教えるのではなく学問に触れさせてくれます。授業では、先生独自の視点と方法、考え方をうい、問題のありかを探り、分析し、みなさんへ問いかけます。そしてみなさんは、本来もっている知恵をみずから触発し、いままで習ってきたあらゆる知識をフル稼働させます。答えは必ずしも1つとは限りませんし、ない（現時点で解が見つからない）かも知れません。だから、大学では「正しい答えはこれだ」とは教わらないでしょう。

答えが複数あり、また、正解のない可能性もあるこの世界で、この社会の中で、みなさん自身が問題を見つけ、どのように解決するかを考えて生きていくということです。これが「大学のまなび」です。みなさんは必ずできます。入学した今このときにその自信と覚悟をもちましょう。

最後にエールを送ります。みなさんすべてがこの高知大学で楽しく充実した大学生活を過ごし、社会へつながる「大学のまなび」を達成されますことを心より祈念いたします。

高知大学の概要

沿革

	高知大学（人文学部・教育学部・理学部・農学部）	高知医科大学（医学部）
昭和24年5月	高知大学設置（文理学部・教育学部・農学部）	
25年4月	農学部附属農場設置	
26年4月	教育学部附属小学校・附属中学校設置	
29年4月	農学部附属演習林設置	
30年7月	教育学部附属幼稚園設置	
41年4月	文理学部附属高知地震観測所設置	
43年4月	農学研究科（修士課程）設置	
45年4月	教育学部附属養護学校設置	
	保健管理センター設置	
48年4月	文理学部附属水熱化学実験所設置	
49年8月		高知大学に国立医学教育機関創設準備室設置
51年5月		高知大学構内において、高知医科大学開学
52年5月	文理学部分離改組により、人文学部・理学部設置	
53年4月	附属図書館農学部分館設置	高知医科大学開校（医学部医学科）
	海洋生物教育研究センター設置（理学部附属臨海実験所・農学部附属水産実験所廃止）	
56年4月		医学部附属病院設置
58年4月		医学部附属動物実験施設設置
59年4月		医学部附属実験実習機器センター設置
		医学研究科（博士課程）設置
60年4月	理学研究科（修士課程）設置	
	愛媛大学大学院連合農学研究科設置	
平成5年5月	農学部の全学科改組	医学部附属医学情報センター設置
5年4月	遺伝子実験施設設置	
7年4月	地域共同研究センター設置	保健管理センター設置
8年4月	教育学研究科（修士課程）設置	
	農学研究科（修士課程）の名称変更	
10年4月	人文学部の全学科改組	医学部看護学科設置
	教育学部の全課程改組	
	理学部の全学科改組	
	生涯学習教育研究センター設置	
11年4月	人文社会科学研究科（修士課程）設置	
12年4月		医学研究科（博士課程）再編成
14年4月	理学研究科（博士前期・後期課程）設置（修士課程改組）	医学研究科（博士課程）を医学系研究科に改称
	教育学部附属教育実践総合センター設置（教育学部附属教育実践研究指導センターを改組）	医学系研究科看護学専攻（修士課程）設置
	学術情報処理センター設置（情報処理センター廃止）	アドミッションセンター設置
	留学生センター設置	医学系研究科医科学専攻（修士課程）設置
15年4月	海洋コア総合研究センター設置（海洋コア研究センターを廃止転換）	
	農学部附属暖地フィールドサイエンス教育研究センター設置（農学部附属農場・附属演習林を廃止転換）	
	高知大学（人文学部・教育学部・理学部・医学部・農学部）	
平成15年10月	旧高知大学と旧高知医科大学を統合し、高知大学が開学	
16年4月	大学教育創造センター設置	
	国立大学法人高知大学開学	
	黒潮圏海洋科学研究科（後期3年博士課程）設置	
平成17年4月	学内共同利用施設及び図書館を統廃合し、4センターを設置（総合教育センター、総合研究センター、国際・地域連携センター、総合情報センター）	
平成19年4月	理学部・農学部の学部改組	
平成20年4月	大学院改組により総合人間自然科学研究科設置	
平成23年4月	総合人間自然科学研究科看護学専攻実践助産学課程設置	
平成24年4月	土佐さがけプログラム開設	
平成26年4月	国際・地域連携センターを地域連携推進センター、国際連携推進センターに分離改組	
平成27年4月	地域協働学部設置、教育学部の課程改組	
	総合教育センターを大学教育創造センター、アドミッションセンター、学生総合支援センターに分離改組、教師教育センター設置	
平成28年2月	防災推進センターを設置	
平成28年4月	人文学部改組により人文社会科学部設置、農学部改組により農林海洋科学部設置	
	総合情報センター（図書館）を学術情報基盤図書館に改組	
平成29年4月	理学部改組により理工学部設置	
平成30年4月	総合人間自然科学研究科教職実践高度化専攻（専門職学位課程）設置、希望創発センターを設置	
平成30年10月	地域連携推進センターを次世代地域創造センターに改組	

目 次

I 学生生活	9
1. 事務案内	11
[1] 諸手続き一覧表	11
[2] キャンパスマップ	12
2. 基本	18
[1] 学年・学期等	18
[2] 授業科目と単位の計算方法	18
[3] 教務情報システムKULASとは?	19
[4] e-ポートフォリオとは?	19
[5] 「高知大学 moodle」とは?	19
[6] 履修手続きと評価	19
[7] 授業の履修及び試験に関する学生心得	21
[8] 気象状況等による休講について	21
[9] 進級	22
[10] 早期卒業・秋季卒業	22
[11] 授業料	23
[12] アドバイザー教員	23
[13] 修学上のサポート	23
[14] 学生への連絡	23
3. 諸手続きに関する事項	24
[1] 学生関係諸証明	24
①学生証	24
②通学証明書・学生定期券申込書	25
③学校学生生徒旅客運賃割引証（学割証）	25
④在学証明書	25
⑤成績証明書	25
⑥学業成績確認表	25
[2] 学生の身分関係	26
①休学及び復学	26
②退学	26
③除籍	26
④留学	27
⑤表彰	27
⑥懲戒	27
⑦転学部・転学科・転コース	27
4. こんなときはこちらへ	28
[1] 窓口案内	28
[2] 学生何でも相談室	30

II 福利厚生	33
1. 授業料の免除及び徴収猶予	35
2. 奨学金制度	35
3. 学生寮	38
4. アパートの紹介	39
5. アルバイトについて	39
6. 福利厚生施設	40
7. 保険制度	42
III 課外活動	45
1. 課外活動	47
2. 課外活動団体	47
3. 課外活動施設	49
4. 学生自治会	50
5. ボランティア活動	51
IV 国際交流	53
1. 海外への留学	55
2. 留学に関する注意事項	56
3. 海外留学の支援	57
4. 高知大学で学ぶ外国人留学生	57
5. 海外の協定校一覧	58
6. 海外旅行には安全確認を	60
V 就 職	63
1. 就職支援	65
2. インターンシップ	67
VI 施設案内	69
1. 学術情報基盤図書館	71
2. 保健管理センター	74
3. 総合研究棟	78
4. 福利厚生施設等	79
5. 自律学習支援センター (OAS I S)	80
VII その他の留意事項	81
1. 学内の交通規則	83
2. ハラスメント	83
①セクシュアル・ハラスメント	83
②その他のハラスメント	84
3. 非常事態発生時における対処方法	85
・南海トラフ地震発生時の学生行動マニュアル	86

4. 留意事項	92
〔1〕 交通事故について	92
〔2〕 悪質商法に騙されないように	92
〔3〕 カルト的宗教団体	93
〔4〕 大麻等の薬物について	93
〔5〕 不審な電話への対応	93
〔6〕 飲酒（イッキ飲み等）	93
〔7〕 拾得物・盗難	93
〔8〕 校内美化	93
〔9〕 喫煙について	93
〔10〕 国民年金	93
〔11〕 ゴミの正しい出し方について	94
〔12〕 学生本人等の個人情報の取り扱いについて	94
学 歌	97
索 引	98

高知大学の理念と基本目標

■理念

本学は、教育基本法に則り、国民的合意の下に、地域社会及び国際社会に貢献しうる人材育成と学問・研究の充実・発展を推進する。

■基本目標

高知大学は、四国山地から南海トラフに至るまでの地球環境を眼下に収め、「地域から世界へ、世界から地域へ」を標語に、現場主義の精神に立脚し、地域との協働を基盤とした、人と環境が調和のとれた安全・安心で持続可能な社会の構築を志向する総合大学として教育研究活動を展開する。教育では、総合的教養教育を基盤とし、「地域協働」による教育の深化を通して課題解決能力のある専門職業人を養成する。研究では、黒潮圏にある豊かな地域特性を生かした多様な学術研究を展開する。もって、世界と地域を往還する教育・研究の成果を発信し、地域社会・国際社会の発展に寄与する。

そのため、以下の基本目標を掲げる。

1. 教育

総合的教養教育の実現により、各学部・学科等のディプロマ・ポリシーに従いそれぞれの専門性を身に付けるとともに、分野を横断した幅広い知識・考え方が学生自身の内部で統合され、世の中に働きかける汎用的な能力にできる人材の育成を目標とする。

また高知県にある唯一の国立大学であることを意識し、とりわけ、地域、海洋、防災、医療に関する学際的な教育を本学の特色と位置づけ、グローバルに通用する知識・考え方を教授するとともに地域での実践活動を通じ地域の発展に貢献できる人材育成を目指した「地域協働」による教育を実施する。

2. 研究

地域の活性化を目指した人間社会、海洋、環境、生命を研究の中心におくとともに、大規模災害に備える防災科学を研究目標に掲げる。

また、黒潮圏諸国をはじめとした学内外の研究者間交流を一層促進し、異分野融合研究を推進する。

3. 地域連携とグローバル化

地域課題を組織的かつ機動的に解決するために、域学連携教育研究体制を強化することで、人材育成、科学の発展、技術開発及び産業の活性化に資する。これにより、地域に欠くことのできない大学として、地域の振興と地域社会の健全な維持・発展に貢献する。

また、アジア・大洋州等の開発途上国とのつながりを重視し、高知県における地域資源の特徴を生かした国際協力を推進するとともに、それらを教育・研究の場として活用し、実践的で国際的な教育研究による国際貢献を図る。

もって、地域で得られた成果を世界に発信すると同時に、世界の動きを地域に反映させる「グローバル教育・研究」を展開することをグローバル化の基盤に据える。

平成31年度 学 年 暦

月 日	学 年 暦 ・ 行 事
4月2日（火）	新入生オリエンテーション
4月3日（水）	入学式
4月4日（木）	在来生オリエンテーション
4月5日（金）～4月8日（月）	在来生第1学期履修登録期間
4月6日（土）～4月8日（月）	新入生第1学期履修登録期間
4月8日（月）	新入生定期健康診断
4月10日（水）	第1学期授業始
5月9日（木）	月曜日の授業
7月17日（水）	月曜日の授業
8月2日（金）～8月8日（木）	第1学期試験期間
8月9日（金）～8月31日（土）	夏季休業
9月1日（日）～9月30日（月）	特別授業期間
9月20日（金）	秋季修了式
9月24日（火）～9月26日（木）	第2学期履修登録期間
10月1日（火）	創立記念日
10月2日（水）	第2学期授業始
10月10日（木）	秋季入学式
10月16日（水）	月曜日の授業
11月7日（木）	月曜日の授業
12月27日（金）～1月6日（月）	冬季休業
1月16日（木）	金曜日の授業
1月17日（金）	休講（大学入試センター試験準備）
1月18日（土）～1月19日（日）	大学入試センター試験
1月22日（水）	月曜日の授業
1月31日（金）～2月6日（木）	第2学期試験期間
2月7日（金）～2月29日（土）	特別授業期間
3月1日（日）～3月31日（火）	学年末休業
3月23日（月）	卒業式・修了式

授 業 時 間

1時限	2時限	3時限	4時限	5時限	6時限
8:50	10:30	13:10	14:50	16:30	18:10
↓	↓	↓	↓	↓	↓
10:20	12:00	14:40	16:20	18:00	19:40

I. 学 生 生 活

1. 事務案内

2. 基本

3. 諸手続に関する事項

4. こんなときはこちらへ

I 学生生活

1. 事務案内

[1] 諸手続き一覧表

学生サービスセンター (学務課) 共通教育 1 号館 2 階	全学・共通教育係	共通教育の修学指導に関すること
	教師教育・資格教育支援係	教育実習、学芸員資格、介護等体験に関すること 学生証、各種証明書の発行に関すること
	各学部教務係	専門教育の修学指導・履修登録・成績・学籍 (休学・退学等)に関すること 転学部・転学科・転コースに関すること
学生サービスセンター (学生支援課) 共通教育 1 号館 1 階	学生生活支援係 経済支援・保険係 寮務係 特別修学支援室担当	入学料免除及び徴収猶予に関すること 授業料免除及び徴収猶予に関すること 車両登録・アルバイトに関すること 奨学金に関すること 学寮に関すること 保健管理センターに関すること 学生教育研究災害傷害保険等に関すること 忘れ物・落し物に関すること 課外活動・学生団体に関すること 課外活動用物品の貸出 教室・集会室等の予約 ボランティア活動に関すること 国民年金保険料学生納付特例制度の申請
	学生何でも相談室	学生相談に関すること
	就職室	就職ガイダンスに関すること 進路・就職相談 就職ガイドブックに関すること 会社説明会に関すること 企業情報、求人情報の提供 未内定者マッチング支援 進路・就職に関連する図書の閲覧・貸出 インターンシップに関すること
国際交流室	総務係 留学支援係	外国人留学生に関すること 国際交流に関すること 海外留学に関すること
経理室	出納係	授業料の納入に関すること 寄宿料の納入に関すること
学生課 (岡豊キャンパス)	総務係	国家試験に関すること 何でも相談に関すること 忘れ物・落とし物に関すること
	学生支援係	岡豊キャンパス学生の学割・アルバイト // 授業料免除・奨学金・保険 // 課外活動・学生団体 // 駐車許可 // 外国人留学生・海外留学 // 国際交流 岡豊キャンパス国際交流会館に関すること
	教務係 大学院係	岡豊キャンパス学生の修学指導・成績・学籍 諸証明に関すること
	学務室	物部キャンパス学生の修学指導・成績・学籍・ 諸証明・授業料免除・奨学金・保険・課外活 動・学寮・車両登録・アルバイト 進路指導・就職相談・外国人留学生・学生の 国際交流・海外留学に関すること 物部キャンパス国際交流会館に関すること 大学院農学専攻、黒潮圏総合科学専攻、愛媛 大学大学院連合農学研究科に関すること

[2] キャンパスマップ

○朝倉キャンパス (高知市曙町二丁目5番1号)

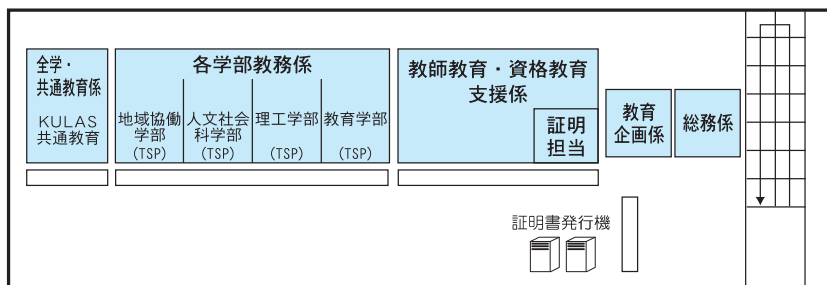


電車：はりまや橋から朝倉、いの行き朝倉(高知大学前)
(30分)下車。徒歩1分。
J R：高知駅から土讃線下り朝倉駅(15分)下車。
徒歩3分。

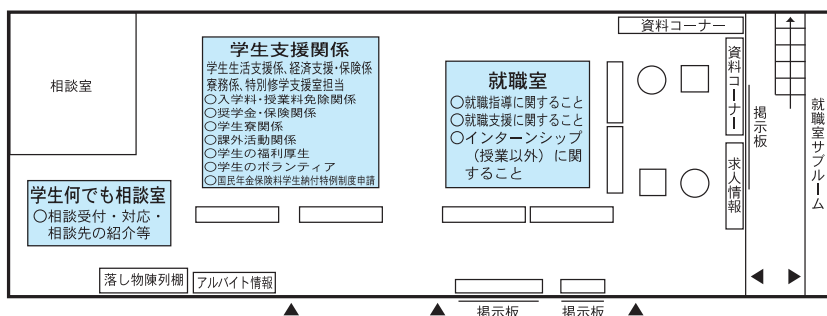
- ① 大学本部管理棟(事務局)
Central Administration
(入試課)
Admissions division
- ② 構(おうち)クラブ
1階:学生ラウンジ「はっとステーション」
"HOT STATION"・OUCHI CLUB・Student Lounge
2階:非常勤講師宿泊所
Accommodation for Part-time Instructors
- ③ 保健管理センター
Health Service Center Asakura Office
- ④ 総合研究棟
Center for Integrated Research
アドミッションセンター
Admission Center
地域協働学部、土佐さきがけプログラム
Faculty of Regional Collaboration,
Multipurpose Room for Tosa Innovative Human
Development Programs
男女共同参画室
Gender Equality Office
- ⑤ 教育学部1号館
Faculty of Education Building No.1
- ⑥ 教育学部2号館
Faculty of Education Building No.2
- ⑦ 教育学部3号館
Faculty of Education Building No.3
- ⑧ 教育学部51番教室
Faculty of Education Lecture Room No.51
- ⑨ 教育学部音楽棟
Faculty of Education Music Practice Building

- ⑩ 教職実践高度化専攻附属学校教育研究センター
Education and Research Centre for Affiliated Schools
- ⑪ プール
Swimming Pool
- ⑫ 理工学部情報科学棟
Faculty of Science and Technology Building for Information Science
- ⑬ 実験系総合研究棟
理工学部1号館
Multi-disciplinary Research Laboratories
Faculty of Science and Technology Building No.1
- ⑭ 理工学部2号館
Faculty of Science and Technology Building No.2
- ⑮ 共通教育1号館
Common Education Building No.1
学生サービスセンター
Student Service Center
学務課・学生支援課
Educational Affairs and Student Support Divisions
大学教育創造センター、学生総合支援センター、
教師教育センター
Center for Higher Education Development, Center for General Student Support
Center for Teacher Education Development
特別修学支援室「からふるパレット」
Academic Support Office for Students with Special Needs
"Colorful palette"
- ⑯ 共通教育2号館
Common Education Building No.2
- ⑰ 共通教育3号館
Common Education Building No.3
- ⑱ 人文社会科学部棟
Faculty of Humanities and Social Sciences Building
自律学習支援センター(OASIS)
Open-Access Center for Self-regulated Independent Study
- ⑲ メディアの森
"Media Forest"
学術情報基盤図書館 中央館
Library and Information Technology

⑮ (2階)学生サービスセンター(学務課総務係、教育企画係、教師教育・資格教育支援係、各学部教務係、全学・共通教育係)



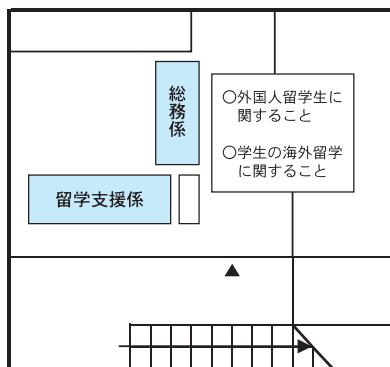
⑮ (1階)学生サービスセンター
(学生支援課就職室、学生支援関係、学生何でも相談室)



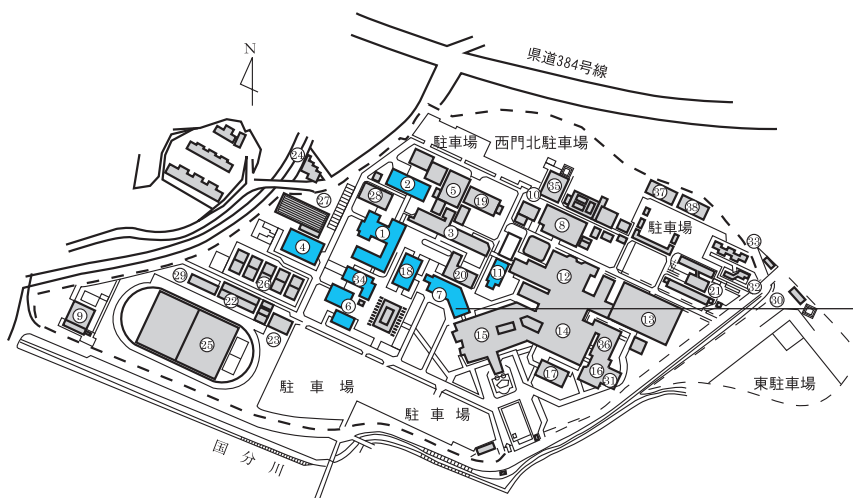
※【学生会館2階エレベーター前に、学生何でも相談室を設置しています】

- ⑳学生会館
Student Union Hall
- ㉑体育館(北体育館)
North Gymnasium
- ㉒理工学部附属高知地震観測所
Faculty of Science and Technology Affiliated Kochi Earthquake Observatory
- ㉓理工学部附属水熱化学実験所
Faculty of Science and Technology Affiliated Research Laboratory of Hydrothermal Chemistry
- ㉔次世代地域創造センター
Center for Regional Sustainability and Innovation
- ㉕体育館(南体育館)
South Gymnasium
- ㉖附属特別支援学校校舎
the Affiliated Special Education School Building
- ㉗附属特別支援学校日常生活訓練施設(くじらの家)
Affiliated Special Education School Lodging Facilities for Education
- ㉘プール(附属特別支援学校)
Swimming Pool
- ㉙国際連携推進センター・国際交流室(1階)
Center for International Collaboration, International Exchange Office
- ㉚トレーニング室棟
Training Room
- ㉛武道館
Martial Arts Stadium
- ㉜福利厚生施設
Student Welfare Hall
希望創発センター
Center of Education and Research for Hope-Emergence

㉙ 国際交流室 (1階)



○岡豊キャンパス（南国市岡豊町小蓮）



高知龍馬空港から（車約20分）

JR高知駅から

（車約20分、バス約30分）
（後免駅下車。車約15分）

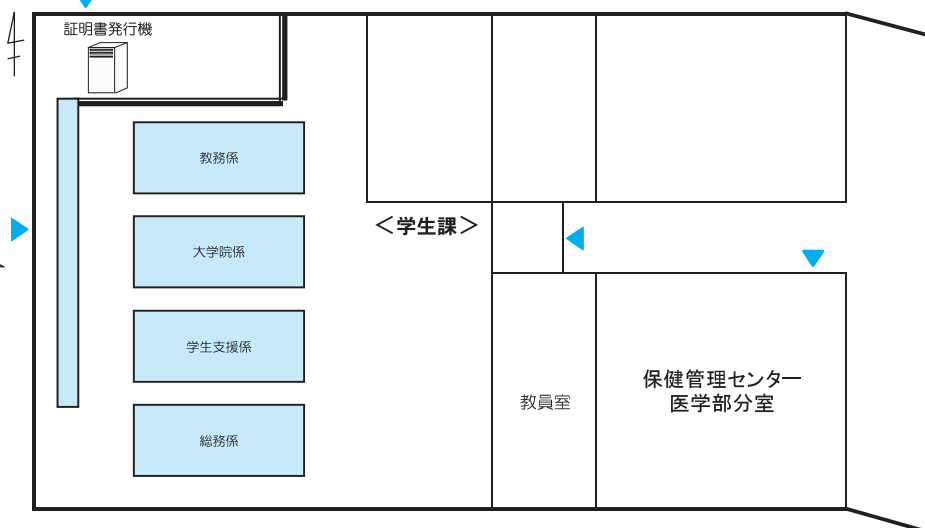
南国インターチェンジから（車約10分）

高知インターチェンジから（車約20分）

- ①講義棟
Lecture Building
- ②実習棟（講義室・実習室）
Practice Training Building
- ③基礎・臨床研究棟
Basic & Clinical Research Building
- ④体育館
Gymnasium
- ⑤RI・動物実験施設
RI Research Center & Institute for Laboratory Animals
- ⑥医学部会館
Medical School Student Union Hall
- ⑦管理棟
Administration Building
- ⑧中央機械室
Energy Center
- ⑨廃水処理施設
Drainage Treatment Facilities
- ⑩車庫
Garage
- ⑪臨床講義棟
Clinical Lecture Building
- ⑫第一病棟
Hospital Ward Building 1
- ⑬第二病棟
Hospital Ward Building 2
- ⑭中央診療棟
Central Clinics
- ⑮外来診療棟
Outpatient Clinics
- ⑯高エネルギー治療施設
High-energy Radiotherapy Facilities
- ⑰食堂棟
Cafeteria
- ⑱学術情報基盤図書館医学部分館
Library (Medical School Branch)
- ⑲大学院研究棟
Graduate School Building

- ⑳医学情報センター
Medical Information Center
- ㉑看護宿舎
Nurses Housing
- ㉒課外活動施設
Club House
- ㉓武道場
Judo & Kendo Gymnasium
- ㉔非常勤講師宿泊施設（岡豊会館）
Accommodation for Part-time Instructors
- ㉕陸上競技場
Athletic Ground
- ㉖テニスコート
Tennis Courts
- ㉗プール
Swimming Pool
- ㉘総合研究棟
Advanced Research Building
- ㉙弓道場
Kyudo Gymnasium
- ㉚野球場附属施設（東駐車場）
Baseball Cabin
- ㉛MRI-CT装置棟
MRI-CT Building
- ㉜国際交流会館（岡豊）（単身・共用棟）
International Hall (Single Room/Hall)
- ㉝国際交流会館（岡豊）（世帯棟）
International Hall (Family Room)
- ㉞看護学科棟
Nursing Course Building
- ㉟発電機棟
Power Generating Station
- ㊱PETセンター
PET Center
- ㊲附属病院内保育所（こはすキッズ）
University Hospital Day Care Center For Children "Kohasu Kids"
- ㊳レジデントハウス 南風
Residents House Minakaze

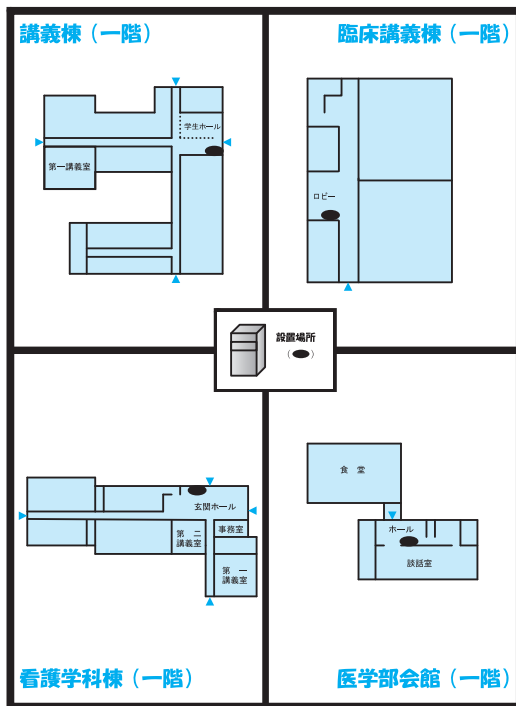
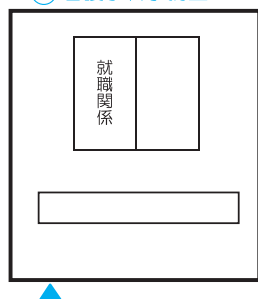
⑦ 学生課, 保健管理センター 医学部分室



③④ 看護学科事務室

学生何でも相談箱設置場所

医学部



○物部キャンパス（南国市物部乙 200）

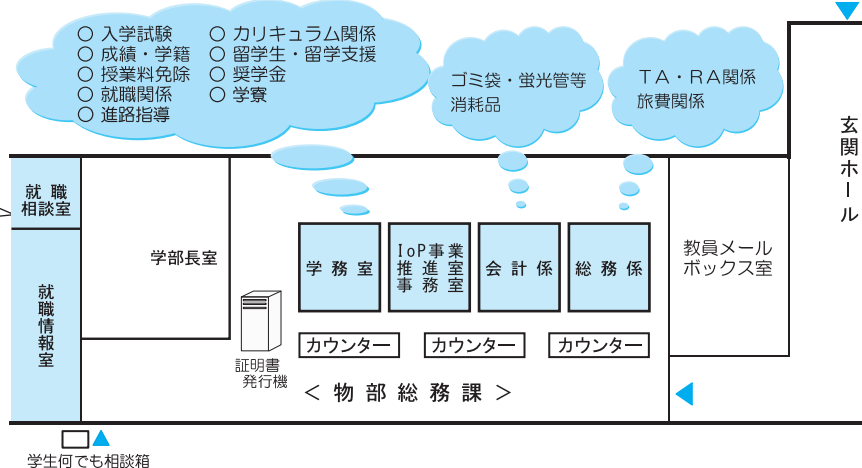


バス：高知駅から空港行き
高知龍馬空港(30分)下車、
徒歩約15分。

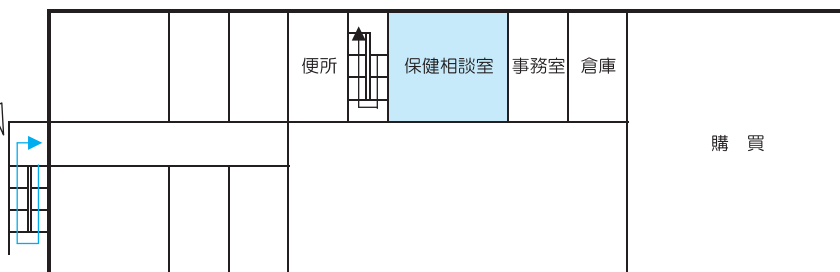
- ①農林海洋科学部1号館
Faculty of Agriculture and Marine Science
Building No.1
- ②農林海洋科学部2号館
Faculty of Agriculture and Marine Science
Building No.2
- ③農林海洋科学部3号館
Faculty of Agriculture and Marine Science
Building No.3
- ④農林海洋科学部4号館
Faculty of Agriculture and Marine Science
Building No.4
- ⑤実験研究棟
Laboratory Building
- ⑥厚生会館
Student Welfare Hall
- ⑦学術情報基盤図書館物部分館及び講義室棟
Library (Monobe Branch), and Lecture Rooms
- ⑧日章会館
Nissho Student Union Hall

- ⑨附属暖地フィールドサイエンス教育研究センター
Education and Research Center for Subtropical
Field Science
- ⑩体育館
Gymnasium
- ⑪日章寮
Nissho Dormitory
- ⑫留学生寄宿舎
Dormitory for Foreign Students
- ⑬国際交流会館（物部）
International Hall
- ⑭遺伝子実験施設
Research Institute of Molecular Genetics
- ⑮共同利用機器分析室棟
Laboratories for Instrumental Analysis
- ⑯海洋コア総合研究センター
Center for Advanced Marine Core Research
- ⑰黒潮圏総合科学専攻棟
Graduate School of Kuroshio Science Building

① 物部総務課, 就職情報室 (1号館 1F)



⑧ 保健相談室(日章会館 2F)



2. 基本

【1】学年・学期等

学年は、4月1日に始まり、翌年3月31日に終わります。この学年を2つの学期に分けて各学期では、それぞれ16週分の授業を行います。

第1学期 4月1日から9月30日まで

第2学期 10月1日から3月31日まで

授業を行わない休業日は、次のとおりです。

日曜日及び土曜日

国民の祝日に関する法律に規定する日

創立記念日（10月1日）

夏季休業日

冬季休業日

学年末休業日

※ただし、年度によって創立記念日に授業を行うことがあります。なお、履修案内等により、各年度ごとの年間行事予定をお知らせしています。

【2】授業科目と単位の計算方法

高知大学の授業科目は、①初年次科目 ②教養科目 ③専門科目 に区分されています。このうち、①②の授業は共通教育の科目として、③は専門教育の科目として開講されます。

授業形態については次のとおりです。

- 1) 講義・・・担当教員が講ずることを中心とした授業形態
- 2) 演習・・・学生の主体的な学習を中心として進行する授業形態
- 3) 実習・・・学生の実地または実物について学習、あるいは、実技や技能の修得を中心として進行する授業形態
- 4) 実験・・・実験で行われる授業形態
- 5) 実技・・・実技で行われる授業形態

大学の単位制度は、①教員が教室等で授業を行う時間及び②学生が事前・事後に教室外で準備学習・復習を行う時間を合わせて45時間の学修を1単位として構成されています。

各授業科目の単位は、この1単位45時間の学修を標準として、授業時間数を、講義・演習については15時間から30時間の範囲で、実習・実験・実技については30時間から45時間の範囲で大学が定めることとしています。

これに基づいて、本学では、1単位あたり、講義・演習は15時間以上（一部の演習については30時間）、実習・実験・実技は30時間以上の授業を行い、45時間に満たない時間は学生が自主的に学修（予習、復習）する時間としています。ただし、芸術等の分野における個人指導による実技の授業については、1単位に要する時間が別に定められています。また、卒業論文、卒業研究、卒業制作等の授業については、上記のような授業時間の定めによらず実施されます。

以下は、単位の計算方法についての標準的な例です。

授業科目の区分	単位数	授業時間数	学生が自主的に学修する時間数の基準	合計
講義・演習	1単位	15時間	30時間	45時間
	2単位	30時間	60時間	90時間
実習・実験・実技	1単位	30時間	15時間	45時間
	2単位	60時間	30時間	90時間

本学では、単位数を設定する上で、1時限90分の授業時間を2時間相当の学修時間と見なし、第1学期、第2学期とも試験期間を除いて各15週実施しています。例えば2単位の講義は、1時限90分の授業

15週（30時間）の他に、60時間の自主的な学修が必要です。

【3】教務情報システム KULAS とは？

教務情報システム KULAS は、学生がインターネットを利用して、履修登録、住所変更等の届け出、シラバス検索、学籍・履修・成績情報の確認、各種情報（休講・補講・時間割変更・教室変更・講義連絡・落し物等）の閲覧などを行うことができる修学支援システムです。

一部のサービスは、スマートフォンやパソコンにより、学外からも利用することができます。本システムを有効に活用し、修学の一助としてください。

【教務情報システム KULAS へのログイン方法等】

「高知大学ホームページ」のトップ画面右上「教職員・学生専用」ページより「学内からのアクセス」か「学外からのアクセス」かを選択し、ログイン画面で「全学認証 ID・パスワード」を入力してください。

新入生については、教務情報システム KULAS 履修登録説明会で「全学認証 ID・パスワード」を交付します。

「教務情報システム KULAS」の利用方法及び操作方法については、マニュアルを参照してください。

ログイン画面

日付	行事
9月1日(月)	特別授業期間 ～9月30日(火)
9月24日(水)	第2学期 履修登録申請期間 (web履修登録) ～9月26日(金)
10月1日(水)	創立記念日
10月2日(木)	第2学期授業始め

【4】e-ポートフォリオとは？

e-ポートフォリオは、入学から卒業までの履修、成績、課外活動等の学びに関わる情報をわかりやすく可視化し集積する web システムです。自らの学修の振り返りや目標を設定するためのツールとして活用してください。スマートフォンやパソコンにより、学外からも利用することができます。

ログイン方法・操作方法是マニュアルを参照してください。

【5】「高知大学 moodle」とは？

高知大学の全学生と全教職員が利用できる e-Learning サイトです。本サイトでは、教材の閲覧、課題の提出・指導、ディスカッション、テスト、動画の視聴等が実施できる機能を備えています。

「高知大学 moodle」URL:<https://moodle.kochi-u.ac.jp/>

【6】履修手続きと評価

授業科目を履修し、単位を修得するためには履修登録が必要です。登録にあたっては登録できる年次、クラスが指定された科目や、必修単位として修得しなければ卒業できない科目等があり注意が必要です。また、履修登録できていない科目を履修しても、単位は認定（単位修得）されません。履修登録は一部の科目を除き、教務情報システム KULAS (WEB 方式) で行います。新入生については、4月の履修登録時期に「教務情報システム KULAS 履修登録説明会」を行いますので必ず出席してください。

本学は、共通教育と専門教育の一貫教育です。入学年度により、教育課程（カリキュラム）が異なりますので、先輩達のアドバイスを鵜呑みにしないで、不明な点は必ず担当学部の窓口で確認してください。なお、詳しくは共通教育及び各学部の『履修案内』等を参照してください。

成績の評価は、一部の科目を除き、学期毎の試験・レポート等で評価され、100点満点の素点で表し、60点以上を合格とします。

ただし、授業形態によっては、合格及び不合格の評語を使います。評価方法については、『シラバス』や『履修案内』で確認してください。

第1学期成績開示 8月末

第2学期成績開示 2月末

また、保護者の方に対して、毎年3月に「成績通知書」を送付しています。

【注意】

□二重履修

同じ授業科目を履修したり、あるいは、名称が違っていても同じ授業科目とみなされるものを履修すれば「二重履修」となり、修得した単位については、卒業所要の単位としては1科目の単位としてしか認められません。詳細については共通教育および各学部・土佐さがけプログラムの『履修案内』等を参照してください。

□履修登録単位の上限

各学期に履修登録できる単位数の上限は22単位です。これは、必要な履修科目を適切に履修することができるよう定めたもので、この上限を超えて履修登録することができません。

ただし、集中講義形式の授業科目は、原則として上限単位数の対象にはなりません。また、成績優秀者として認定された場合は、申請することにより上限単位数を超えて履修登録が認められます。

□追試験

正当な理由により定期試験を受けられない場合は、事前の申し出により（事前に申し出ることができなかった場合は当該試験終了後1週間以内に申し出ること）追試験等による評価を受けられることがあります。詳しくは『履修案内』等で確認してください。

□成績評価の異議申し立て

自らの成績評価について、成績の誤記入等、教員の誤りと思われる場合、シラバスや授業等により周知されている到達基準や成績評価方法から逸脱した評価であると思われる場合は、成績公表後、所定の期間内（当該科目の開設学部等により、5日～7日以内）に授業担当教員あるいは教務担当事務に問い合わせをすることができます。また、問い合わせの回答に納得できない、もしくは回答期間内に回答がない場合等は、異議申し立てを行うことができます。詳しくは『履修案内』等で確認してください。

□特例欠席

親族の死去や教育実習などの修学上の理由等により、授業に出席できないときは、通常の出席扱いにはありませんが、試験の受験資格の際に考慮されます。この場合は、学生サービスセンターの学務課内各学部教務係及び共通教育担当窓口（岡豊キャンパスは学生課、物部キャンパスは物部総務課学務室）等まで申し出て特例欠席の理由に該当する者であることの証明を受けたのち、担当教員へ特例欠席申請書を提出してください。また、課外活動においての授業配慮についても、同様の手続が必要です。なお、親族の死去、学校保健安全法施行規則に定める感染症、公共交通機関の遅延・運休以外による理由の場合は、事前に担当教員へ特例欠席申請を提出することが必要です。

□授業の履修及び試験に関する学生心得

通常より授業、試験に対しては、真摯な態度で臨んでください。特に、成績の評価に関して、試験等における不正行為を行った者は、原則として懲戒処分の対象となり、その科目だけでなく、当該学期における全科目無効とするなどの、厳しい措置が執られます。

下記心得に必ず目を通しておいってください。

【7】授業の履修及び試験に関する学生心得

学士課程運営委員会

1. 学生は、履修登録を行った授業科目について受講することができる。
2. 受講に際しては、授業担当教員の指示に従い、授業出席の確認を受けること。
3. 各授業科目における成績評価は、試験、レポート等授業科目ごとに異なる。必ず、シラバスを確認すること。
4. 学生は、履修登録している授業科目のみ成績評価を受けることができる。評価方法が試験の場合は、授業担当教員の指示に従い、次の事項を遵守すること。
 - 1) 必ず学生証を携行し、試験中は机上に置くこと。試験当日に、学生証を所持していない場合は、教務担当事務部署で臨時学生証の発行を受け、机上に置くこと。
 - 2) 学生証・筆記用具・時計等の許可された物品以外の所持品は、全てかばん等の中に入れる。
 - 3) 机の中にはいっさいものを入れないこと。許可された物品以外のもが机上又は机の中にあつたときや身に付けていた場合は、不正行為とみなされるので注意すること。
 - 4) 真摯な態度で臨み、誤解を招くような態度や不正行為は厳に慎むこと。
 - 5) その他、受験に際しては、試験監督者の指示に従うこと。
5. 不正受験（定期試験およびその他成績評価に影響を及ぼす試験を含む。）を行った学生の当該学期に履修する全授業科目の成績は、原則として無効とし、0点として処理する。通年科目、集中講義科目、卒業論文や学内外の実習（教育実習等）等も含めた全授業科目が無効の対象となる。
6. 不正受験を行った学生は、原則として懲戒処分の対象とする。
7. 授業出席の確認にかかわる不正行為を行った学生は、原則として上記5及び6と同様に取り扱う。
8. レポート等の作成にかかわる以下のような不正行為を行った学生は、原則として上記5及び6と同様に取り扱う。
 - 1) 他の学生のレポート等の内容を流用した。
※流用されることを知りながら他の学生にレポートの内容を見せた場合も不正行為となります。
 - 2) 出典を明記せずに他者の著作物の内容等（インターネット上の情報も含む）を引用した。
※この行為は剽窃といえます。他者の文章等を引用する場合は、引用部分を明示し、出典を明記することが必要です。また、明記した場合も、レポートが課されることの意味を理解し、多くの場合自己の意見・考えを書くことが大切であることに留意してください。
9. その他、履修に関する取扱いについては、所属学部等の履修規則、履修案内等を確認し、通常より授業、試験に対しては、真摯な態度で臨むこと。

【8】気象状況等による休講について

□気象警報発表・避難勧告等発令時の授業及び定期試験等の取扱い

本学では、台風等により災害の恐れがある場合に、学生の事故の発生を防止するため、授業及び定期試験等（以下「授業等」という。）の取扱いを以下のとおり定めています。

警報等の発表・解除の確認は、テレビ・ラジオ・インターネット等の報道で確認してください。休講の判断は、午前7時から午前8時30分までは学生自身により、午前8時30分以降は、「高知大学教務情報システム KULAS」及び「高知大学ホームページ」により周知します。また、休講となる恐れがある前日にも周知することがありますので、必ず確認するようにしてください。

- 1 気象警報発表及び避難勧告等※1発令時の授業等について
気象警報は高知地方気象台から発表、避難指示は市町村から発令されます。
休講の措置等は、キャンパス毎に行います。

キャンパス名	気象警報発表地域	避難指示発令地域
朝倉キャンパス	高知市	各キャンパス所在地
岡豊キャンパス	高知市または南国市	
物部キャンパス	南国市または香南市	

○暴風警報が発表された場合、休講とします。

暴風警報	授業等の取扱い
午前7時の時点で発表	午前中の授業等は休講
午前7時から午前11時までに発表	以後の午前中の授業等は休講
午前11時以降に発表	以後の午後の授業等は休講
午前11時までに解除	午後の授業等は行う

○特別警報※2が発表された場合、または避難指示が発令された場合、休講とします。

特別警報・避難指示	授業等の取扱い
午前7時の時点で発表・発令	全ての授業等は休講（解除後もその日は休講）
始業時刻後に発表	授業等は直ちに中止、休講（解除後もその日は休講）

- 2 休講決定後、帰宅に危険が伴う場合は、学内に待機するよう指示することがあります。
- 3 その他の気象警報発表時は原則として休講としません。避難勧告等発令時は状況により休講とする場合があります。なお、休講とならない場合であっても、居住地域等の状況によっては、学生の皆さんは身の安全を最優先してください。その場合の特例欠席や追試験の措置等については、教務担当窓口へ相談してください。また、休講となった場合は、補講や定期試験代替日実施等の措置を取ります。詳細については、「気象警報・避難勧告等発表または発令時における授業及び定期試験等の取扱いに関する申合せ」によります。

※1「避難勧告等」について

避難準備情報、避難勧告、避難指示

気象庁の警報・注意報や特別警報とは別に、災害が発生し、または発生するおそれがある場合に、気象庁や国土交通省の観測データ、被害状況などに基づき市町村が発令します。

土砂災害警戒情報

大雨警報が発表されている状況で土砂災害の危険度が高まった場合に、都道府県と気象庁が共同で発表します。

「避難勧告等の判断・伝達マニュアル作成ガイドライン」（平成27年8月内閣府（防災担当））より抜粋

「市町村長は、災害が発生するおそれがある場合等において特に必要と認める地域の居住者等に対し、避難勧告を発令する・・・市町村長の責務は住民一人ひとりが避難行動をとる判断ができる知識と情報を提供することであり、住民は、これらの情報を参考に自らの判断で避難行動をとることとなる。」

※2「特別警報」について

数十年に一度の大雨等、重大な災害が起こる可能性が非常に高い場合に発表されるものです。

特別警報には「大津波警報」、「（震度6弱以上）緊急地震速報」も位置付けられています。特別警報が発表されたら、直ちに命を守る行動を取ってください。

[9] 進 級

医学部・地域協働学部では、年次毎に進級の認定があります。

医学部医学科・地域協働学部においては、所定の科目・単位を修得していなければ進級することができません。また、医学部看護学科においても、2年次以降に進級するためには、所定の科目・単位の修得が必要です。

学科毎の必要な科目・単位等については、「医学部学生の手引」「地域協働学部履修案内」を参照してください。

[10] 早期卒業・秋季卒業

本学に3年間で在学し、卒業の要件として定めた単位を優秀な成績をもって修得したと認定された場合は、本人の申請により早期卒業が認められます。詳しいことは各学部等の『履修案内』等で確認してください。

4年以上在学し、所定の授業科目を履修してその単位を修得し、学部等の定める卒業の資格を得た場合、本人の申請により、秋季（9月）卒業が認められることがあります。

秋季（9月）卒業を希望する者は、4月に学生サービスセンター学務課各学部教務担当又は物部キャンパス教務担当まで申し出てください。申請期間については、掲示でお知らせします。

ただし、これらの規定は、医学部及び地域協働学部の学生には適用されません。

[11] 授業料

授業料の納付方法は、本学指定の金融機関（高知銀行・四国銀行・みずほ銀行・ゆうちょ銀行）の口座からの引き落としとなっています。納期は第1学期分が5月中、第2学期分が11月中です。

引き落とし日は、第1学期分が5月26日、第2学期分が11月26日（土・日・祝日の場合は翌営業日）ですが、納入にあたって次のことに注意してください。

- ① 残高不足にならないように、引き落とし日の前日までに残高確認をお願いします。
- ② 納期である5月（第1学期分）と11月（第2学期分）に引き落としができなかった場合には、納付されるまで毎月26日、9月及び3月は15日（土・日・祝日の場合は翌営業日）に引き落としを行います。
- ③ 9月及び3月の引き落としを行った時点で未納の場合は、現金を財務部経理室出納係（大学本部管理棟（事務局）2F）に持参して納付してください。
- ④ 授業料免除を申請し、免除不許可または半額免除となった場合は、決定後に引き落としを行います。
- ⑤ 授業料について改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

【授業料の額】

区 分	金 額 (円)	納 期
学 部	第1学期分 267,900	5月
	第2学期分 267,900	11月
大学院	第1学期分 267,900	5月
	第2学期分 267,900	11月

[12] アドバイザー教員

本学では、学生が大学生活を円滑に進められるように、アドバイザー教員制度を設けています。アドバイザー教員は、本学の専任教員が担当し、履修計画及び進学・就職・健康や心配事等日常的な結びつきを重視し、学生生活全般に係る問題について助言指導するものです。

アドバイザー教員は共通教育科目の「大学基礎論」（1年生・第1学期開講授業）の授業の中で紹介します（医学部を除く）。その後のアドバイザー教員の変更は、学部・学科等によって時期や変更方法が違ってはいますが、最終的には卒業論文の指導をする教員等が担当するのが一般的なパターンです。

なお、医学部のアドバイザー教員は学年別掲示板（4月上旬頃）でお知らせします。

[13] 修学上のサポート

病気・怪我などの理由により修学（授業や試験）が困難な状況の場合は、修学機会を確保するために、状況に応じた合理的配慮を検討します。

自ら修学を断念することのないよう、次の窓口等に相談してください。

・各学部の教務係等窓口、アドバイザー教員、特別修学支援室、保健管理センター

[14] 学生への連絡

本学では、WEB方式による「教務情報システム KULAS」で教務関係情報を提供しています。学内ネットワーク、学外インターネット、スマートフォン等の携帯端末を利用してこのシステムにログインすれば、講義連絡・休講通知・教室変更・時間割変更などの情報を閲覧することができます。

また、「教務情報システム KULAS」のほか、「公用掲示板」に連絡事項を掲示することもあります。

「教務情報システム KULAS」や「公用掲示板」は、一人ひとりに連絡をしなくても、学生それぞれが必要な掲示を見ていることを前提としていますので、教務関係情報を見落としたために、重大な事態が生じないように、授業時間の合間等で必ず確認する習慣をつけてください。

◇ホームページ

《高知大学ホームページ》では、大学の総合案内と合わせて、学生生活に役立つ情報を紹介しています。

<http://www.kochi-u.ac.jp/>

【公用掲示板】

◎設置場所

朝倉キャンパス・・・共通教育関係（共通教育3号館の東側）
 就職関係（共通教育1号館の東側）
 教員免許・実習・資格、大学院関係、授業料免除関係、奨学金関係（共通教育2号館の東側）
 教務関係（人文社会科学部棟の西側）
 学生生活関係（共通教育1号館内）
 岡豊キャンパス・・・講義棟1階及び2階、実習棟3階、臨床講義棟1階、
 看護学科棟1階、大学院棟1階
 物部キャンパス・・・教務、学生生活、共通教育関係（物部総務課学務室窓口北側）

① 学生用メールについて

本学では、学生一人ひとりにメールアドレスを提供しています。(@s.kochi-u.ac.jp)

学生用メールは、次の2つの使い方があります。

1. Web メールとして利用
2. メールソフトを使用して利用

② 全学認証 ID・パスワードについて

学内のネットワークに接続する際や、上記の学生用メール及び各種システムのログイン認証に必要となります。

新入生については、教務情報システム KULAS 履修登録説明会において、全学認証 ID・パスワードを交付します。

全学認証 ID・パスワードを紛失又は忘れてしまった方は、学術情報基盤図書館の各館窓口で再申請してください。

全学認証 ID、パスワードは、非常に重要ですので、各自が適切に管理してください。

3. 諸手続に関する事項

【1】学生関係諸証明

朝倉キャンパス・・・学務課教師教育・資格教育支援係

岡豊キャンパス・・・学生課

物部キャンパス・・・物部総務課学務室

① 学生証

学生証は学生の身分を証明するためのもので、教室・研究室等に入出入りするとき、図書館を利用するとき、試験を受けるとき、証明書等の交付を受けるとき等に必要です。また、職員から提示を求められることもありますので常に携帯し、裏面に記載されている注意事項を厳守し、取扱いに注意してください。

また、学生証は、卒業するまで必要ですので紛失した場合等は、その旨を届け出て再交付を受けてください。なお、紛失等により再交付を受ける場合は、実費（1,500円）が必要となります。

また、卒業・退学などにより学籍を離れるときは、学生証は返却しなければなりません。

◇学籍番号

学生証には《学籍番号》が印字されています。この学籍番号を基に履修登録・成績・学籍異動などを電算処理しています。

手続書類には、学籍番号を正確に記入してください。

② 通学証明書・学生定期券申込書

J Rや電車・バスを利用して通学するための通学定期券を購入する場合は、大学が発行する通学証明書または学生定期券申込書が必要です。購入日に余裕をもって、所定の用紙により申し込んでください。

③ 学校学生生徒旅客運賃割引証（学割証）

学割証は、旅客鉄道株式会社（J R）を利用して、片道100kmを超える区間を、帰省・正課教育活動・課外教育活動・就職試験・就学上の見学等の目的で旅行する場合に限って使用が認められ、普通旅客運賃が2割引になります。学割証の交付は『証明書自動発行機』を利用してください。

【注意】 学割証・通学証明書及び学生定期券申込書を不正に使用し、または他人に使用させた場合は、割増運賃を追徴されるばかりでなく、犯罪行為に当たり、罪に問われますので不正使用は絶対しないでください。

④ 在学証明書

『証明書自動発行機』で発行してください。

⑤ 成績証明書

成績証明書は、就職・進学及び資格取得などのために使用する証明書です。成績証明書は『証明書自動発行機』では発行できませんので、担当窓口で交付申請を行ってください。

⑥ 学業成績確認表

学業成績確認表は、学生自身が成績や単位修得状況を確認するためのものです。「教務情報システム KULAS」で確認することを勧めていますが、『証明書自動発行機』でも発行することができます。

第1学期の学業成績確認表は8月下旬頃、第2学期のものは2月下旬頃に交付を開始します。

◇証明書自動発行機

《証明書自動発行機》で利用できる証明書の種類は、学割証・在学証明書・卒業（修了）見込証明書・学業成績確認表及び健康診断証明書です。画面に表示されている指示に従い学籍番号・パスワード・使用目的等を画面タッチで操作してください。ただし、医学部学生は健康診断証明書の発行はできません。

利用できる時間は平日の午前8時30分から午後5時15分までです。また、データ更新等で利用できないことがありますので、日数に余裕を持って利用してください。

◎設置場所 朝倉キャンパス・・・学務課（学生サービスセンター内）
 岡豊キャンパス・・・学生課
 物部キャンパス・・・物部総務課学務室

【注意】 証明書自動発行機を利用するためには、事前に教務情報システム KULAS でパスワードを設定する必要があります。

諸手続き一覧表

	人文社会科・教育・理工・地域協働・農林海洋科学部1年生・土佐さきがけプログラム(朝倉キャンパス)	医学部 (岡豊キャンパス)	農林海洋科学部 (物部キャンパス)
学校学生生徒旅客運賃割引証(学割証)	証明書自動発行機 (共通教育1号館 2階学務課・学生 サービスセンター 内)	証明書自動発行機 (管理棟1階 学生課)	証明書自動発行機 (1号館1階 物部総務課学務室)
在学証明書			
学業成績確認表			
卒業(修了)見込証明書			
健康診断証明書		保健管理センター医学部分室	
学生証			
通学証明書・学生定期券申込書			
成績証明書	学務課		
卒業(修了)証明書	教師教育・資格教育支援係	学生課	物部総務課学務室
学力に関する証明書(教員免許申請時に必要)			
学校図書館司書教諭単位修得証明書			
上記以外の証明書			

【2】学生の身分関係

① 休学及び復学(担当: 学生サービスセンター学務課各学部教務係)

※ 医学部は学生課へ、農林海洋科学部は物部総務課学務室へ

病気その他の理由によって3ヶ月以上修学できない場合は、学長の許可により、休学(引き続き2年を超えない期間)することができます。手続きには「休学願」のほか、病気による場合は医師の診断書、特別な理由による場合は理由書が必要です。また、アドバイザー教員の意見書も必要ですのでよく相談してください。なお、手続きが新学期に入ると原則として当該学期分の授業料納付が必要となります。ただし、当該学期授業料納付期限内(4月・5月及び10月・11月)に手続を完了した場合は、納付すべき授業料の額が当該月までの授業料に減免されますので、休学することが決まっている場合は、早めに手続をするように注意してください。

休学期間が終了するまでには、「復学願」・「休学延期願」または「退学願」を提出して許可を得なければなりません。

休学及び復学等は、学籍に関する重要事項でもあり、授業料等の関係もあることから、手続きには十分に注意してください。なお、休学期間は、在学期間には算入されません。

② 退学(担当: 学生サービスセンター学務課各学部教務係)

※ 医学部は学生課へ、農林海洋科学部は物部総務課学務室へ

病気や経済的事由その他の理由で、学業継続が困難となり退学する場合は、「退学願」を提出して学長の許可を得なければなりません。このような場合、必ずアドバイザー教員と相談したうえで、担当に申し出てください。なお、退学するには、その当該学期分の授業料を納めなければなりません。

③ 除籍(担当: 学生サービスセンター学務課各学部教務係)

※ 医学部は学生課へ、農林海洋科学部は物部総務課学務室へ

学生が次の事項に該当するときは、学則に基づき除籍となります。

- (1) 病気その他の理由により、成業の見込みがない者
- (2) 入学料の免除もしくは徴収猶予を申請した者のうち、不許可または半額免除になった者で、所定の期日までに納付しない者

- (3) 授業料または寄宿料を納付しない者
- (4) 所定の在学期間を超えた者
- (5) 休学期間の満了に際し、復学手をしない者
- (6) 死亡または行方不明の者

◇学費と学籍

入学と同時に学籍が発生します。学籍は、原則として所定の期日迄（学期ごと）に学費を納入する事によって継続していきます。学費を納入しない場合は、学則に基づき除籍となり、学生の身分を失うこととなります。経済的に困難な場合は、早めに相談に来てください。

◇授業料未納による除籍日

区 分	除籍の日	(学則第16条第1項第3号適用による除籍日)
第 1 学 期 分	9月30日限り	
第 2 学 期 分	3月31日限り	

ただし、「高知大学における授業料未納学生に対する取扱要項」に定めた『除籍手続猶予申請書』の提出により、除籍手続きの猶予が認められた者はこの限りではありません。

④ 留学（担当：国際交流室）※ 医学部は学生課へ、農林海洋科学部は物部総務課学務室へ

本学に在籍したまま、外国の大学に留学することができます。これは、原則として、『本学の教育課程の一貫として外国の大学での修学』を認めた留学の場合です。

なお、留学については「Ⅳ 国際交流」で詳しく説明します。

⑤ 表彰（担当：学生サービスセンター学生支援課）

※ 医学部は学生課へ、農林海洋科学部は物部総務課学務室へ

学術研究活動・芸術活動・文化活動等または、課外活動やボランティア活動及び人命救助などにおいて、特に顕著な業績を挙げたと認められる学生個人及び学生団体に対して表彰することがあります。

⑥ 懲戒（担当：学生サービスセンター学務課／学生支援課）

※ 医学部は学生課へ、農林海洋科学部は物部総務課学務室へ

本学の秩序を乱し、または学生の本分に反する行為のあった者に対しては、当該学部教授会の議を経て、学長が懲戒することとなります。

懲戒の種類には、退学・停学及び訓告があり、3ヶ月以上にわたる停学については、卒業に必要な修学期間に算入しません。上記のうち退学は、次の事項に該当する者について行います。

- (1) 本学の秩序を乱し、本学の教育研究・社会貢献活動を妨げる行為で、特に悪質と判断された場合
- (2) 学内または学外での学生の本分に反した重大な非違行為で、特に悪質と判断された場合

⑦ 転学部・転学科・転コース（担当：学生サービスセンター学務課各学部教務係）

※ 医学部は学生課へ、農林海洋科学部は物部総務課学務室へ

他学部または同一学部の他学科（課程・コース）に転することを希望する者がある場合は、欠員状況により、当該学部・学科（課程・コース）による検査を実施して許可することがあります。手続方法については、12月初旬に掲示します。希望者は、事前にアドバイザー教員又は各学部担当者と相談してください。

- ◇ 氏名が変わったときは「改姓（名）届」が、本籍地の変更があったときは「本籍地変更届」が必要です。人文社会科学部・教育学部・理工学部・地域協働学部・土佐さがけプログラムの学生は学務課各学部教務係へ、医学部は学生課へ、農林海洋科学部は物部総務課学務室へ申し出てください。
- ◇ 学籍情報（住所・電話番号・メールアドレスなど）に変更があった場合には、必ず「教務情報システム KULAS」から登録内容の変更を行ってください。現住所などの情報は、大学側から本人や家族の方への連絡、災害時や緊急時の際に使用されるものであり、個人情報として厳重に管理しています。登録内容の変更が行われないと、緊急時に連絡がとれず、学生本人に重大な損害を招く恐れもあります。

4. こんなときはこちらへ

【1】窓口案内

学生用窓口としては、効果的に援助・指導ができるように、学務課と学生支援課を包括した「学生サービスセンター」を朝倉キャンパスに設置しています。また、岡豊キャンパスでは学生課が、物部キャンパスでは物部総務課学務室があります。なお、農林海洋科学部の1年生は、朝倉キャンパスの学生サービスセンターを利用してください。

ここでは、在学中の手続きや相談事等の窓口について掲載しています。詳細については、学部の「履修案内」や「高知大学ホームページ」を併せて参照してください。

こんなときはこちらへ

	掲載 ページ	
履修方法に関する相談をしたい	19～20	《人文社会科学部・教育学部・理工学部・地域協働学部・土佐さがけプログラム》 学生サービスセンター 学務課各学部教務係（共通教育1号館2階） 《医学部》学生課 《農林海洋科学部》物部総務課学務室
授業の内容や方法に関する相談は	18、19	《人文社会科学部・教育学部・理工学部・地域協働学部・土佐さがけプログラム》 学生サービスセンター 学務課各学部教務係（共通教育1号館2階） 《医学部》学生課 《農林海洋科学部》物部総務課学務室
病気などにより修学上のサポートが必要なとき	23	アドバイザー教員、ゼミの先生、特別修学支援室（共通教育1号館1階）、保健管理センター 《人文社会科学部・教育学部・理工学部・地域協働学部・土佐さがけプログラム》 学生サービスセンター 学務課各学部教務係（共通教育1号館2階） 《医学部》学生課 《農林海洋科学部》物部総務課学務室
学生証を紛失したときは	24	《人文社会科学部・教育学部・理工学部・地域協働学部・土佐さがけプログラム》 学生サービスセンター 学務課教師教育・資格教育支援係（共通教育1号館2階） 《医学部》学生課 《農林海洋科学部》物部総務課学務室
休学や退学などに関する相談は	26	《人文社会科学部・教育学部・理工学部・地域協働学部・土佐さがけプログラム》 学生サービスセンター 学務課各学部教務係（共通教育1号館2階） 《医学部》学生課 《農林海洋科学部》物部総務課学務室
氏名、本籍地等が変わったときは	28	《人文社会科学部・教育学部・理工学部・地域協働学部・土佐さがけプログラム》 学生サービスセンター 学務課各学部教務係（共通教育1号館2階） 《医学部》学生課 《農林海洋科学部》物部総務課学務室
証明書が欲しいときは	24、25	《人文社会科学部・教育学部・理工学部・地域協働学部・土佐さがけプログラム》 学生サービスセンター 学務課教師教育・資格教育支援係、証明書自動発行機（共通教育1号館2階） 《医学部》学生課 《農林海洋科学部》物部総務課学務室
海外留学を希望するときは	55～	《人文社会科学部・教育学部・理工学部・地域協働学部・土佐さがけプログラム》 国際交流室 《医学部》学生課 《農林海洋科学部》物部総務課学務室

	掲載 ページ	
授業料に関する相談は (免除・徴収猶予など)	35	《人文社会科学部・教育学部・理工学部・地域協働学部・土佐さがけプログラム》 学生サービスセンター 学生支援課 (共通教育 1 号館 1 階) 《医学部》 学生課 《農林海洋科学部》 物部総務課学務室
奨学金を希望するときは (留学奨学金も含む)	35～38 55～56	《人文社会科学部・教育学部・理工学部・地域協働学部・土佐さがけプログラム》 学生サービスセンター 学生支援課 (共通教育 1 号館 1 階) 《医学部》 学生課 《農林海洋科学部》 物部総務課学務室
アルバイトを希望するときは (一般・家庭教師)	39～40	《人文社会科学部・教育学部・理工学部・地域協働学部・土佐さがけプログラム》 学生サービスセンター 学生支援課 (共通教育 1 号館 1 階) 《医学部》 学生課 《農林海洋科学部》 物部総務課学務室
通学証明書・学生定期券申込書を 発行したいときは	24、25	《人文社会科学部・教育学部・理工学部・地域協働学部・土佐さがけプログラム》 学生サービスセンター 学務課教師教育・資格教育支援 係 (共通教育 1 号館 2 階) 《医学部》 学生課 《農林海洋科学部》 物部総務課学務室
学割証がほしいときは	24、25	証明書自動発行機
課外活動施設を利用したいときは	49～50	《人文社会科学部・教育学部・理工学部・地域協働学部・土佐さがけプログラム》 学生サービスセンター 学生支援課 (共通教育 1 号館 1 階) 《医学部》 学生課 《農林海洋科学部》 物部総務課学務室
学生寮に関する相談は	38～39	《人文社会科学部・教育学部・理工学部・医学部・農林海洋 科学部 1 年生・地域協働学部・土佐さがけプログラム》 学生支援課 (共通教育 1 号館 1 階) 《農林海洋科学部 2 年生以上》 物部総務課学務室 ※日 章寮に関すること
物品を借用したいときは	49	左記のページを参照してください。
忘れ物、落し物をしたときは	93	各施設の事務室又は 《朝倉キャンパス》 学生サービスセンター 学生支援 課 (共通教育 1 号館 1 階) 《岡豊キャンパス》 学生課 《物部キャンパス》 物部総務課
セクハラ・アカハラ・いじめにあっ たときは	83～85	ハラスメント相談員の連絡先はホームページを参照して ください。 http://www.kochi-u.ac.jp/campus/life/sonota/sonota_harasu または学生何でも相談室へ相談できます。 088-888-8010 gsoudan@kochi-u.ac.jp
事件・事故・災害にあったときは	85	平日 (8:30～17:15) ⇒《朝倉キャンパス》 学生支援課 844-8149 《岡豊キャンパス》 学生課 880-2786 《物部キャンパス》 物部総務課学務室 864-5116 上記以外の時間 ⇒《朝倉キャンパス》 警備員室 844-8320 《岡豊キャンパス》 医学部附属病院事務当直室 866-5815 * 緊急時連絡のため、「教務情報システム KULAS」に登 録されている現住所などの情報を利用しています。変 更があった場合は、その都度、システムの情報を変更 してください。
病気やケガの応急処置が必要とな ときや悩みの相談は	31 74～77 85	《朝倉キャンパス》 本部管理棟東 保健管理センター 844-8158 《岡豊キャンパス》 管理棟 1 階西 保健管理センター医学部分室 880-2581 《物部キャンパス》 日章会館 2 階 保健管理センター物部キャンパス保健相談室 864-5121

病気やケガの応急処置が必要とな きや悩みの相談は	31 74～77 85	*その他、以下の連絡先でも対応します。 平日（8：30～17：15） ⇒《朝倉キャンパス》学生サービスセンター・学生支援課 844-8149 学生何でも相談室 888-8010 （共通教育1号館1階） 《岡豊キャンパス》学生課 880-2786 《物部キャンパス》物部総務課学務室 864-5116 上記以外の時間 ⇒《朝倉キャンパス》警備員室 844-8320 《岡豊キャンパス》医学部附属病院事務当直室 866-5815
健康診断証明書が必要なときは	25 75	証明書自動発行機 （ただし、岡豊キャンパスは保健管理センター医学部部分室）
学生教育研究災害傷害保険の手続 きは	42～43	《人文社会科学部・教育学部・理工学部・地域協働学部・土佐さがけプログラム》 学生サービスセンター 学生支援課（共通教育1号館1階） 《医学部》学生課 《農林海洋科学部》物部総務課学務室
自動車で通学するには	83	学内の交通規則を参照し、各担当に申請してください。 《朝倉キャンパス》学生サービスセンター・学生支援課（共通教育1号館1階） 《岡豊キャンパス》学生課 《物部キャンパス》物部総務課学務室
就職に関する相談をするときは	65～67	《朝倉キャンパス》学生サービスセンター学生支援課就職室（共通教育1号館1階） 《岡豊キャンパス》学生課 《物部キャンパス》物部総務課学務室

【2】学生何でも相談室

本学では、「学生何でも相談室」を設置しています。

この窓口は、履修方法、成績、進学、学生生活、課外活動、就職、人間関係、あるいは健康管理などに関する多種多様な疑問・不安・悩みを受け付け、相談内容に応じて相談機関や教職員を紹介し、適切な指導を受けられるようにすることを目的としています。疑問や悩み事をどこに相談したらよいか分からないときは、気軽にこの相談室を利用してください。

また、窓口以外でも「E-mail」及び「何でも相談箱」で、大学に対する意見やアイデアも含めて受け付けています。

学生何でも相談室連絡先		窓口受付時間
(全学) E-mail gsoudan@kochi-u.ac.jp		
(朝倉キャンパス)	T E L 088-888-8010 F A X 088-840-4134	8時30分～17時15分 (土・日・祝日を除く)
(岡豊キャンパス)	T E L 088-880-2786 F A X 088-880-2264	
(物部キャンパス)	T E L 088-864-5116 F A X 088-864-5134	

保健管理センター

当センターでは、**身体だけでなくメンタル面の相談**にも応じています。どんな些細な心配事や悩み事でも構いませんので、**気軽に相談に来てください**。

なお、相談内容など**秘密は厳守**としていますので、ご安心ください。

詳細は、74ページの「2. 保健管理センター」を参照してください。

学生総合支援センター

特別修学支援室

特別修学支援室は、各学部等と連携し、身体障害、精神障害、発達障害及びその他の心身の機能の障害のある学生への修学相談及び修学支援を行います。学生が気軽に利用できる「からふるパレット」というスペースもあります。詳しくは高知大学のホームページ「教育・学生生活」⇒「学生総合支援センター」⇒「特別修学支援室」で参照してください。

キャンパスライフ支援ルーム「からふるパレット」

障害者支援ボランティアの勉強、ちょっと一休みなど、いろいろな学生が過でして交流できる場所です。また、学習相談室と連携した学習活動サポート、学内バリアチェック、ボランティア養成等も行っていきます。詳しくは高知大学のホームページ「教育・学生生活」⇒「学生総合支援センター」⇒「特別修学支援室」で参照してください。

修学支援ユニット

レポート作成セミナーの開催、課題やプレゼンテーションに関する相談への助言等を通じて、学生の学びを支援します。詳しくは高知大学のホームページ「教育・学生生活」⇒「学生総合支援センター」⇒「修学支援ユニット」で参照してください。



II. 福 利 厚 生

1. 授業料の免除及び徴収猶予
2. 奨学金制度
3. 学生寮
4. アパートの紹介
5. アルバイトについて
6. 福利厚生施設
7. 保険制度

II 福利厚生

1. 授業料の免除及び徴収猶予

授業料の納期は、第1学期分については5月中、第2学期分については11月中と決められておりますが、授業料の納付が困難な者のために、授業料免除及び徴収猶予の制度があります。

経済的理由による授業料の免除及び徴収猶予

次のいずれかに該当する者は、各期ごとに本人の申請により審査・選考のうえ、授業料の全額又は半額が免除されることがあるので、希望者は学生支援課、学生課又は物部総務課学務室に所定の期日までに申請してください。申請書類及び申請方法は、説明会等で配布・説明します。

なお、在来生への説明会については、第1学期分を前年度の1月、第2学期分を当該年度の7月に開催予定ですので、申請希望者は必ず出席してください。

- ① 経済的理由により、授業料の納付が困難であり、かつ学業優秀と認められる者
- ② 経済的理由により修学に困難がある者として、独立行政法人日本学生支援機構の給付型奨学金の支給を受けることが認められた者
- ③ 次のような特別な事情により、授業料の納付が著しく困難であると認められる者
 (ア) 授業料の納期前6か月以内（新入学生の第1学期分については、入学前1年以内）において学費負担者が死亡し、又は学生若しくは学費負担者が風水害等の災害を受けた場合
 (イ) 前記に準する場合であって、学長が相当と認める事由がある場合

また、授業料の徴収猶予を願い出ようとする者は、上記授業料免除の申請時期までに、必要書類を添付して学生支援課、学生課又は物部総務課学務室に申請してください。

2. 奨学金制度

奨学金制度としては、日本学生支援機構の奨学金が主なものですが、その他に高知大学独自の奨学金及び地方公共団体や民間育英団体等の奨学金があります。

【1】日本学生支援機構（JASSO）の奨学金

大学・大学院等で学ぶ人を対象とした、国が実施する奨学金です。

【給付型奨学金】〈学部奨学生〉

区分	給付月額(予定)
自宅通学	20,000円
自宅外通学	30,000円

※ 給付奨学生の採用候補者に決定している人は、進学後所定の期日までに「進学届」を大学の奨学金担当窓口に提出する必要があります。この「進学届」を提出しないと給付奨学生として採用されません。

※ 授業料の全額免除を受ける場合は、給付月額が減額されます。

※ 社会的養護が必要な人は、別途一時金として入学時に24万円を支給されます。

①在籍報告

奨学金受給中は定期的に在籍状況及び通学形態についての報告が必要です。所定の期限までに報告がないときは、奨学金の支給が止まります。

②奨学金の継続

毎年度、翌年度の給付継続について申請し、資格について審査を受けます。成績不振等の場合、奨学金の交付が止まること等があります。

【貸与型奨学金】

①予約採用

高等学校等で貸与奨学生の採用候補者に決定している人は、進学後所定の期日までに「進学届」を大学の奨学金担当窓口提出する必要があります。この「進学届」を提出しないと貸与奨学生として採用されません。

②入学後の募集・出願・採用決定について

在学採用(入学後の申込)は、4月に募集します。

奨学金申請希望者は学生支援課、学生課又は物部総務課学務室に所定の期日までに申請してください。願書など必要書類は、説明会(4月上旬実施予定)等で配付・説明しますので、その時期の掲示に注意してください。

ただし、家計支持者の失職、死亡又は災害等による家計急変のため緊急に奨学金の貸与を必要とする者については随時申込を受け付けますので、上記の時期にかかわらず担当窓口まで申し出てください。

奨学生は、大学において選考を行い推薦した者について、日本学生支援機構が更に選考し採用が決定します。

奨学金の振り込みは日本学生支援機構から本人名義の銀行等の普通預金口座またはゆうちょ銀行の通常貯金口座に振り込まれます。

③奨学金の種別

(ア)第一種奨学金(無利息)

(イ)第二種奨学金(利息付)…在学中は無利息、卒業後年3%を上限とする利息付。

(ウ)入学時特別増額貸与奨学金(利息付)…この奨学金は日本政策金融公庫の「国の教育ローン」を希望したが、融資を受けられなかった世帯の学生を対象とし、第1学年(編入学生の入学年次を含む)において、希望により第1回目振込時の月額に増額して貸与を受けることができます。

④貸与月額

(ア)第一種奨学金(無利息)(予定)

〈学部奨学生〉

区 分	貸与月額			
自宅通学	(最高月額) 45,000円		30,000円	20,000円
自宅外通学	(最高月額) 51,000円	40,000円	30,000円	20,000円

※最高月額を選択するには家計支持者の認定所得金額が日本学生支援機構の定める収入基準額以下であることが必要です(予定)。

〈大学院奨学生〉

区分	貸与月額
修士課程	50,000円、88,000円から選択
博士課程	80,000円、122,000円から選択

(イ)第二種奨学金(貸与月額)(予定)

〈学部奨学生〉

2万円、3万円、4万円、5万円、6万円、7万円、8万円、9万円、10万円、11万円、12万円から選択

〈大学院奨学生〉

5万円、8万円、10万円、13万円、15万円から選択

(ウ)入学時特別増額貸与奨学金（貸与額）

10万円、20万円、30万円、40万円、50万円から選択

⑤ 奨学金返還誓約書の提出

採用にあたって「奨学金返還誓約書」の提出が必要です。採用時に配付する「奨学生のしおり」に詳細が記載されています。

なお、卒業・修了等による3月満期者については11月頃に返還説明会を実施します。

⑥ 奨学生の異動

学籍上の異動（休学・退学・早期卒業等）及び留学することが決まった場合は、奨学金担当窓口 に直ちに申し出を行い、異動願（届）等を提出してください。

⑦ 奨学金の継続

翌年度も奨学金の貸与を希望する奨学生は、12月下旬頃配付する（予定）「貸与額通知書」・「奨学金継続願について」によりスカラネット・パーソナル（日本学生支援機構の奨学金についての情報システム）から継続の手続きを行います。

大学は奨学生の修学状況等を審査し適格認定をします。状況により停止・警告の指導を行います。また成績不振の場合は奨学金が廃止となることがあります。なお、奨学金継続願の手続きを行わない場合、奨学金は廃止になります。

⑧ 奨学金返還猶予（在学猶予）手続き

高等学校等、大学または大学院で日本学生支援機構奨学生であった者は、「在学届」（所定の用紙を奨学金担当窓口で配付）を所定の期日までに学生支援課、学生課又は物部総務課学務室へ提出してください。

⑨ 海外留学の奨学金

在学中に学生交流協定を締結している大学に短期留学をする場合は第二種奨学金（短期留学）の貸与を受けることができます。

また、学部卒業後に海外の大学及び大学院に進学を希望する場合は第二種奨学金（海外）の制度があります。

貸与を希望する場合は学生支援課、学生課又は物部総務課学務室の窓口にご相談してください。

留学のための給付型奨学金については、「Ⅳ国際交流」を参照してください。

※日本学生支援機構奨学金の詳細内容は日本学生支援機構のホームページを確認してください。

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/index.html>

【2】高知大学修学支援基金奨学金（全学部対象）

本奨学金は、高知大学教職員及び卒業生、高知県内の企業や県民の皆様をはじめとした多くの方からの寄附金に基づく「高知大学修学支援基金」を原資として、経済的理由により修学が困難な学生の修学を支援し、高知県及び我が国の将来を支える人材の育成に資することを目的とする、返還義務を必要としない奨学金制度です。

申請を希望する場合は、学生支援課、学生課又は物部総務課学務室の窓口に申し出てください。

○申込時期：KULAS及び奨学金関係掲示板等に案内予定

○申請資格・条件：次の各号に掲げる事項をすべて満たした者

1. 修学に意欲があり、本学の教育目標に沿った成果を修める見込みがあること
2. 「高知大学授業料免除及び徴収猶予選考基準」に定める家計基準以下であること
3. アドバイザー教員の推薦を得ていること

○支給額・採用人数：1年間30万円／年・20名以内（平成30年度実績）

〔3〕 高知大学地方創生人材育成基金奨学金

本奨学金は、高知の将来を考え、高知に根ざし、高知のために真に貢献しようとする学生を対象に奨学金を給付することにより、将来に渡り高知で生計を立て、その発展に貢献する人材の育成に資することを目的とする奨学金（給付）です。

申請を希望する場合は学生支援課、学生課又は物部総務課学務室の窓口申し出てください。

○申込時期：2年生（医学部医学科は4年生）の11月頃（予定）

○申請資格・条件：次の各号に掲げる事項をすべて満たした者

1. 高知県の発展に貢献するため、卒業後高知県内で就労する強い意思のある者
2. 2年生（医学部医学科は4年生）
3. 2年生の第1学期までの修得単位が48単位以上の者（医学部は除く）
4. 2年生の第1学期（医学部医学科は4年生の第1学期）までのGPAが2.0以上の者

○支給対象：3～4年生（医学部医学科は5～6年生）

○支給額・採用人数：最長2年間40万円／年・若干名

〔4〕 高知大学医学部岡豊奨学会奨学金制度

本学医学部に在学する学資の支弁が困難な学生（外国人留学生を除く）に対して奨学金を1年間支給するものです。原則として、授業料免除の申請のない学生等は含みません。ただし、特別の事情がある場合はこの限りではありません。

申請希望者は、アドバイザー教員に相談の上、所定の申請書（学生課で配付する）の推薦理由欄に記入・捺印を受け学生課まで提出してください。申請の時期は必要が生じた時点です。また、採用されるのは年間若干名です。

〔5〕 高知大学池知奨学金

本学農学部農学科森林科学コース又は農林海洋科学部農林資源環境科学科に在学する学術優秀、志操堅固等であって学資の支弁が困難な学生に対して支給する奨学金です。申請希望者は、物部総務課学務室に問い合わせてください。

〔6〕 その他の奨学金制度

日本学生支援機構のほか、政府機関・地方公共団体及び民間育英団体等の募集する奨学金制度があります。

これらは、貸与条件、給付条件及び出願期間がまちまちで、大学に募集依頼のあったときに、その都度掲示しますので、希望者は学生支援課、学生課又は物部総務課学務室へ問い合わせてください。願書・推薦書等に大学の証明が必要な場合も、関係書類を全て学生支援課、学生課又は物部総務課学務室へ提出してください。

出願する場合は、当該奨学金制度の趣旨、規程等を理解し、家族とも十分相談することが必要です。またアドバイザー教員にも相談し、指導・助言を受けておくことを勧めます。

3. 学生寮

学生寮は、学生に勉学と良好な生活環境を提供し、修学を容易にすることを目的とした施設です。本学では、学部及び大学院の学生を対象に、次の4寮を設置しています。

- | | |
|-------|-------|
| ①南溟寮 | ②かつら寮 |
| ③ときわ寮 | ④日章寮 |

入寮を希望する者は、①～③については学生支援課、④については物部総務課学務室にお問い合わせください。

各寮の概要は次のとおりです。

- ① 南冥寮（男子）定員242人（朝倉キャンパス）
建物は鉄筋コンクリート3階建、居室は2人部屋で、ベッド、机、椅子、書棚、ロッカー、スチーム暖房の設備があり、他に食堂、浴室、談話室があります。
- ② かつら寮（女子）定員60人（朝倉キャンパス）
建物は鉄筋コンクリート3階建、居室は2人部屋の6畳和室で、机、椅子、書棚、ロッカー、電気コタツの設備があり、他に食堂、浴室、談話室等があります。
- ③ ときわ寮（女子）定員82人（朝倉キャンパス）
建物は鉄筋コンクリート3階建て、居室棟が南北の2棟に分かれています。居室はすべて個室で、ベッド、机、椅子、書棚、ロッカーが備えられています。食堂の施設はありませんが、6人または7人（階によって異なる）のグループごとに、それぞれリビングルーム、補食室、洗面所、洗濯場、風呂、便所の設備があり、自炊できるようになっています。他に、談話室、管理室等の共同棟があります。
- ④ 日章寮（男子）定員60人（物部キャンパス）※2年生から入寮可能
建物は鉄筋コンクリート4階建てです。居室はすべて個室で、ベッド、机、椅子、書棚、ロッカー等が備えられています。食堂の施設はありませんが、各階の補食室を利用し、自炊できるようになっています。また、食事は日章会館の食堂を利用することもできます。その他、浴室、談話室、応接室があります。

4. アパートの紹介

【1】紹介

下宿、アパート・マンションについては、高知大学生生活協同組合（生協）（TEL088-855-5150）で年間を通して紹介しています。

下宿、アパート・マンションを希望する者は、生協で「下見希望物件」を選択のうえ、生協及び業者の案内で現地の部屋をよく見たうえで契約してください。

医学部は、キャンパス近くに学生寮がありません。医学部近隣のアパート・マンション等の住まい紹介を、生協で取り扱っています。詳しくは、生協へ問い合わせてください。

部屋代の現況はおおよそ次のとおりです。

畳数	部 屋 代	備 考
6畳	20,000円～40,000円	建物の新旧、条件等で異なる。
8畳	30,000円～50,000円	雑費、共益費含む。

【2】注意事項

- ① 部屋は必ず下見をして納得してから決めてください。契約時には1年以内の途中解約する場合の条件等、賃貸上トラブルの起こらないよう、契約内容を確認してください。
- ② 学生並びに市民としてのマナーを守り、近隣者に迷惑をかけないように、特にゴミの出し方や夜間の騒音には気をつけてください。また、火災には充分気をつけるとともに、万が一の時のために契約時に指定される火災共済、火災保険に必ず加入してください。

5. アルバイトについて

学生支援課（物部キャンパスでは物部総務課学務室）で取扱っています。申込要領及び留意事項は次のとおりです。1年生については、キャンパスライフにも充分慣れた第2学期以降に行うことを指導し

ていますが、経済的に特別困難な場合は、担当者と相談してください。

なお、医学部については、教育的配慮のもとに家庭教師に限って紹介を行っています。（近年は学習塾の増加等により、家庭教師の需要は少なくなっています。）希望者は学生課へ申し出てください。

〔1〕 一般アルバイト（家庭教師以外）

- ① カウンターに提示してある「学生アルバイト求人票」を見て、希望するものがあれば求人票の依頼者連絡先に直接電話で申込してください。
- ② 申込後、求人票の該当欄に所属・学年を記入してください。申込後に止むを得ない事情で行けなくなった時は、記入した氏名等抹消のうえ、相手方に連絡してください。
- ③ 依頼者との約束を守り、遅刻・無断欠勤は絶対にしないでください。

〔2〕 家庭教師

- ① 家庭教師を希望する者は、事前に「高知大学アルバイト（家庭教師）申込登録票」に必要事項を記入して学生支援課に提出し、登録（年1回）してください。
- ② カウンターに提示してある「アルバイト（家庭教師）募集票」を見て希望するものがあれば、担当者に申し出てください。
- ③ 依頼者の氏名・電話番号等は個人情報になるので、登録している学生間も含め、他者には教えないでください。
- ④ 依頼者に連絡して、依頼者の要望と当方の条件について話し合い、採用不採用の結果を、必ず担当者まで申し出てください。

〔3〕 注意事項

- ① 求人票の内容と実際の労働条件が異なる場合は、学生支援課担当まで報告してください。
- ② 勤務条件は、必ず事前に確認のうえ決定してください。
- ③ 一般アルバイトの範囲は多種多様ですが、特に車・バイクで行く場合は、駐車場の確認を含めて現場への往復及び仕事中には事故を起こさないよう気をつけてください。
- ④ 選挙活動には一部の例外を除いて「公職選挙法で定めた無償の原則」があり、単なるアルバイトと思って従事したことが「公職選挙法違反」として問われる場合があるので、学生のみなさんは充分注意してください。
- ⑤ 現在次のような職種については、学生アルバイトとして不適当と判断して求人があっても大学としては断っています。

長期の休業期間を除き1週間以上にわたる昼間の業務、車両運転及び危険と判断される業務、家庭訪問等の物品販売、午後10時以降の深夜労働、風俗営業等の職種、その他教育的に好ましくないもの

6. 福利厚生施設

福利厚生施設は、学生相互の日常的人間関係を緊密にし、友情を深め、趣味・嗜好・研究等を通じて相互に啓発し、人間形成を図るなど大学における教育をより実りあるものとするための施設です。

本学にはこのための施設として、学生及び教職員の福利厚生を推進する場として重要な樗（おうち）クラブ学生ラウンジ（朝倉キャンパス）、学生会館（朝倉キャンパス）、医学部会館（岡豊キャンパス）、日章会館（物部キャンパス）があります。

- ① 樗（おうち）クラブ学生ラウンジ（朝倉キャンパス）

建物の前面にウッドデッキや池を配した広い庭があるなど、学生・教職員が集い、語らうことのできる憩いの場であるとともに、学習することができるフリースペースです。

施設名	室名	利用可能時間	使用手続き
櫓（おうち）クラブ学生 ラウンジ・ほっとステー ション	ラウンジ1	8：30～19：00 （土曜・日曜・祝祭 日・大学休業日は休 業）	企画等で使用する場合は、 学生支援課へ申し出て、許 可を受けて使用してくださ い。
	ラウンジ2		
	談 話 室		

② 学生会館（朝倉キャンパス）

学生会館は、朝倉キャンパス内にある鉄筋コンクリート2階建ての1号館・2号館から成り立っています。この会館は、学生間及び学生と教職員相互の親睦を図る場として、また、課外活動の中心の場であるとともに、学生、教職員の福利厚生を図り、学生生活をより豊かなものにするための多目的な機能を持つ施設です。内部にはカフェテリア・ベーカリーカフェ・ショップ・談話室・集会室等がありますので広く利用してください。

集会室・和室を使用する場合は、所定の様式による集会室使用届を事前に学生支援課に提出し、学生会館使用規則を守り使用してください。日曜・祝日等は閉館します。

③ 生協の営業内容及び営業時間等について（朝倉キャンパス・物部キャンパス）

朝倉キャンパス・物部キャンパスには学生生活を円滑に過ごすため、学生及び教職員を構成員とする高知大学生生活協同組合（生協）があります。

生協では、朝倉キャンパスの学生会館及び物部キャンパスの日章会館の一部を利用し、食堂、書籍、購買、プレイガイドや学生の病気、ケガなどに対する共済活動を行っています。生協や共済への加入、脱退等の手続きは学生会館の生協事務室及び日章会館購買部で取扱っています。

場所	部 門	営 業 内 容	営 業 時 間
学 生 会 館	カフェテリア	朝食、昼食、夕食 （好みのものを組み合わせて食事できるカフェテリアスタイル）	8：00～22：00（月～金） 11：00～19：00（土） （日曜・祝祭日は休業）
	ベーカリー カフェ	焼きたてパン・サンド・パスタ・飲料	10：00～15：00 （土曜・日曜・祝祭日は休業）
	ショップ	文房具、パソコン、日用雑貨、飲料、菓子、教材パソコンサポート 教科書、専門書、一般書、雑誌、公務員・教員試験通信講座、TOEIC・英検等申込 航空券、JR切符、フェリー乗船券、宿泊、チケット、DPE、レンタカー・自動車学校、引越、インターネット、国際学生証等学生生活に必要な物を販売	8：30～18：30 （土曜・日曜・祝祭日は休業）
	生命共済 （事務所）	学生生活（学習、実験、サークル活動、合宿、旅行など）に伴う危険に備え、学生が相互に助け合おうとする制度	
	学生賠償責任保険 （事務所）	学生賠償責任保険	
日 章 会 館	食 堂	朝食、昼食、夕食 単品を主体としたカフェテリアスタイル 夕食は定食スタイル	8：15～19：00 土曜日 11：00～13：30 （日曜・祝祭日は休業）
	購 買 書 籍	文房具、日用雑貨、飲料、菓子類他学生生活に必要なものほとんどを販売。教科書、専門書、一般書籍、雑誌、公務員・教員試験通信講座、英検申込等。 店舗にないものは、注文で取り寄せができます。	8：30～17：30 （土曜・日曜・祝祭日は休業）
朝倉 業務 員室 西方	理 髪	総合調髪 1,700円 カット 1,000円	9：00～19：00 （月曜は休業）

④ 医学部会館（岡豊キャンパス）

（館内設備（談話室及び研修室））

医学部会館は、学生生活の中心的な施設で、コミュニケーションの場としての談話室、学習室及び和室があります。

階数	施設名	面積（㎡）	概 要
一階	談 話 室	132	学生、教職員が自由に談話し、会合や読書などに利用できます。
二階	学習室10	28	6年生の学習室に利用
	// 11	29	//
	// 12	34	//
	// 13	33	//
	// 14	34	//
	// 15	34	//
	// 16	35	//
	和 室	42	研修、クラブ活動などに利用

○ 使用手続

和室の使用は、学生課学生支援係へ申し出て、許可を受けて使用してください。

○ 開館時間

8：30～21：00

○ 休館日

土曜日、日曜日、国民の祝日に関する法律に規定する休日、創立記念日（10月1日）、年末年始（12月28日～1月4日）

（館内施設（食堂及び売店））

食 堂	好みのメニューを選べるカフェテリア方式	食堂 8：00～19：30 （各季等休業期間は10：30～14：00） （土曜日、日曜・祝祭日は休業）
書店	専門書、雑誌、小説、文房具等の販売、コピーのサービス	8：30～17：30（土曜日は不定休） （日曜・祝祭日は休業）
福利コーナー	電気製品、タオル・靴下、食品関係及び解剖器具等の販売	8：30～17：30 （各季等休業期間、土曜日、日曜・祝祭日は休業）

7. 保険制度

大学では、正課中、学校行事中、課外活動中における学生の安全については、十分な配慮をしていますが、不慮の事故により、学生自身が傷害を被ったり、他人にケガをさせたり物を壊したりしたことによる損害賠償責任を負う可能性がゼロではありません。本学では、このような場合に備え、「傷害保険」及び「賠償責任保険」に新入生全員が必ず加入することとしています。

実験・実習及び実技科目、学外で実習等を行う科目（博物館館園実習、介護等体験、教育実習、各種インターンシップ、その他外部機関の施設等を利用する授業等）を履修する場合は、「傷害保険」及び「賠償責任保険」に加入していることが必須条件となっています。

① 学生教育研究災害傷害保険（学研災）

この保険制度は、大学に学ぶ学生が教育研究活動中に被った急激かつ偶然な外来の事故又は通学中の事故により自分の身体に被った被害を救済する災害保証制度です。

② 学研災付帯賠償責任保険

他人の身体に被害を負わせ、または他人の財物を損傷させた被保険者が損害賠償責任を負った場合適用される保険として以下のものがあります。ただし、上記学研災の加入者しか加入できません。

- ・ Aコース 学生教育研究賠償責任保険（学研賠）
（保険期間4月1日～翌年3月31日）
- ・ Bコース インターンシップ・教職資格活動等賠償責任保険（インターン賠）
（保険期間4月1日～翌年3月31日）
- ・ Cコース 医学生教育研究賠償責任保険（医学賠）
（保険期間4月1日～翌年3月31日）

人文社会科学部・教育学部・理工学部・農林海洋科学部・地域協働学部の学生は、学研賠に加入してください（AコースはBコースの内容を含んでいます。）。

なお、詳細については、学生支援課、学生課又は物部総務課学務室まで問い合わせてください。

【保険料】

学部	学科・課程名	保険期間	学研災 (死亡保険金 2,000万円コース)	学研賠 (医学部以外) 医学賠 (医学部)
人文社会科学部	人文社会科学科	4年間	3,300円	1,360円
教育学部	学校教育教員 養成課程	4年間	3,300円	1,360円
理工学部	全学科	4年間	3,300円	1,360円
医学部	医学科	6年間	(4,800円) 後援会負担	3,000円
	看護学科	4年間	(3,370円) 後援会負担	2,000円
農林海洋科学部	全学科	4年間	3,300円	1,360円
地域協働学部	地域協働学科	4年間	3,300円	1,360円
土佐さがけ プログラム	スポーツ人材育 成コースを除く 各コース	4年間	3,300円	1,360円

医学部では、教育研究活動中以外の思わぬ傷害、賠償責任及び感染事故等に対応できるよう、より補償内容が充実した「学研災付帯学生生活総合保険」、「総合補償制度 Will（看護学科対象）」の案内をしています。保険料、加入方法、補償の内容は、各保険で異なりますのでそれぞれの問合せ先にご確認ください。

1 学研災付帯学生生活総合保険（全学部等対象）

公益財団法人日本国際教育支援協会が取り扱っている保険です。

（問合せ先）

〒103-0027 東京都中央区日本橋1-19-1 日本橋ダイヤビルディング8階



0120-811-806（土・日・祝日を除く、9:30～17:00）

2 総合補償制度 Will（看護学科対象）

一般社団法人日本看護学校協議会共済会が取り扱っている共済制度と損害保険で構成された看護学生向けの補償制度です。

（問合せ先）

〒783-8505 高知県南国市岡豊町小蓮

高知大学医学部・病院事務部学生課学生支援係

TEL 088-880-2268

III. 課 外 活 動

1. 課外活動
2. 課外活動団体
3. 課外活動施設
4. 学生自治会
5. ボランティア活動

Ⅲ 課外活動

大学における課外活動は、学生が自主的・自律的に行う正課外の活動です。大学教育における人間形成は、正課教育を通じても行われることは言うまでもありません。しかし、課外活動を通じて広い知的視野を開発し豊かな情操と健全な心身を育成することも、人間形成の上で大きな役割を果たしていると考えます。

学生は各自の適性や目的に合った課外活動に自主的に参加することにより、正課教育だけでは得ることのできない経験や学部・学年を超えた仲間との交流を通じ、豊かな人間性を育むとともに社会人としての資質を高めていくことができると期待されるものです。

このように、課外活動は学生の自主性に基づいて自らが選んだ課題を実践することに教育的意義があり、大学ではその健全な発展を奨励するための支援を行っています。

1. 課外活動

皆さんが各種サークルに入って活動していく場合には、ルール、手続きがありますので、大学に届け出て活動してください。また、サークル活動に限らず、個人やグループで学外の団体に加入したり行事等に参加する場合も、大学に届け出るように努めてください。具体的なことは、各担当課（朝倉キャンパスは学生支援課、医学部は学生課、農林海洋科学部は物部総務課学務室）にお尋ねください。

① 課外活動施設について

課外活動施設を使用する場合は、課外活動窓口へ申し出てください。なお、これらの施設の使用に際しては、使用心得を守り、お互いに気持ちよく利用できるよう心がけてください。

② サークル行事について

学内外での競技会、合宿練習、登山、水泳等の行事への参加及びこれらの行事を計画した場合には、遅くとも実施日の一週間前までに「サークル行事届」（医学部は「学生活動承認願」）を課外活動窓口へ届け出てください。これは不慮の事故、災害に対応するために必要な措置ですので遵守してください。事故は、当事者の不幸にとどまらず、家族や大学、更には広く社会にまで迷惑を及ぼすことがありますので、サークル行事等は良識を持って慎重に計画し、実施してください。

③ その他の活動について

学外団体への加入、学外行事への参加、地域との連携による活動など、個人やグループとして参加又は活動する場合で、本学に関連のある名称を使用するときは、「学生活動承認願」を課外活動窓口へ届け出てください。

2. 課外活動団体

本学の学生課外活動団体については、文化系、体育系があり、多くの学生がサークルに所属して活動しています。昨年度に届出のあった課外活動団体は次のとおりです。

サークル活動

	文化系サークル		体育系サークル	
	1	2	1	2
朝倉地区	1 交響楽団	2 吹奏楽団	1 陸上競技部	2 水泳部
	3 合唱団	4 ギターマンドリンクラブ	3 ヨット部	4 サイクリング部
	5 邦楽部	6 フォークソング部	5 Free Climbing Club	6 ワンダーフォーゲル部
	7 FOLK FOLK	8 軽音楽部 (BLUE SKY)	7 ダンス部	8 硬式庭球部
	9 軽音楽部 (SEA BREEZE)	10 美術部	9 ソフトテニス部	10 サッカー部
	11 表千家不白流茶道部	12 裏千家茶道部	11 ラグビー部	12 バレーボール部
	13 囲碁将棋部	14 演劇研究会	13 ハンドボール部	14 硬式野球部
	15 星の会	16 野生生物研究会	15 バドミントン部	16 アメリカンフットボール部
	17 Hand to hand	18 写真部	17 ソフトボール部	18 ライフル射撃部
	19 子ども倶楽部	20 ニューシネマ☆パラダイス	19 柔道部	20 剣道部
	21 総合映像研究会	22 放送研究会 JAKKU	21 合気道部	22 空手道部
	23 園芸部	24 奇術部	23 少林寺拳法部	24 弓道部
	25 文芸創作サークル 海老銃	26 環境サークル ESMQ	25 卓球部	26 体操競技部
	27 高知大学防災すけっと隊	28 ゆずジャズ	27 武道空手部	28 バスケットボール部
	29 アカベラサークル On-Air		29 軟式野球部	30 フットサル部
			31 ラクロス部	32 ボート部
岡豊地区	文化系サークル		体育系サークル	
	1 アウトドア・HAM・サークル	2 医学部アジア僻地医療を支援する会	1 居合道部	2 医学部合気道部
	3 医学部 ESS	4 医学部囲碁・将棋部	3 医学部空手道部	4 医学部弓道部
	5 医学部映画研究会	6 ACLS南国	5 医学部剣道部	6 医学部硬式庭球部
	7 ACT-K	8 医学部合唱団	7 医学部ゴルフ部	8 医学部サッカー部
	9 小原流華道部	10 医学部管弦楽団	9 医学部自転車部	10 医学部蹴球部
	11 医学部漢方研究会	12 医学部軽音部	11 医学部柔道部	12 医学部準硬式野球部
	13 医学部裏千家茶道部	14 医学部写真部	13 医学部ソフトボール部	14 医学部ダイビング部
	15 医学部ジャズ研究会	16 医学部ダンス部	15 医学部卓球部	16 医学部バスケットボール部
	17 医学部天文部	18 パソコンサークル DOS/V	17 医学部バドミントン部	18 医学部ハンドボール部
	19 Peer 部	20 医学部美術部	19 医学部バレーボール部	20 医学部ヨット部
	21 フィールド医学研究会	22 Mental Health Care Club	21 医学部ラグビー部	22 医学部ワンダーフォーゲル部
	23 地域医療研究会 ARMS	24 医学部まんが研究部	23 水泳部	24 陸上競技部
	25 医学部災害医療研究会			

3. 課外活動施設

① 体育施設

体育施設には、現在次の施設がありますが、これらの中には、体育の正課に使用されるものも含まれていますので、課外活動に使用できるのは主として休日や放課後になっています。

利用に関しては下記問い合わせ先にご連絡ください。

◎ 体育施設

名 称	場 所	施 設 の 概 要		問い合わせ先
		面 積 等	内 容	
運動場	朝 倉	10,506㎡	野球、サッカー（共同）	学生支援課 844-8149
陸上競技場		18,723㎡	陸上、ラグビー、アメリカンフットボール、ラクロス（共同）	
弓道場		90㎡	弓道	
武道場		576㎡	剣道、柔道	
体育館		1,543㎡	バレーボール、バスケットボール、バドミントン、体操	
トレーニング室		292㎡	トレーニング、ダンス	
卓球場		212㎡	卓球	
プール		50m 6コース	水泳	
テニスコート	朝倉南 団地	1面	（クレーコート）	
テニスコート		1,094㎡ 6面	卓球、バドミントン、バレーボール、バスケットボール、フットサル、バドミントントレーニングルーム （オムニコート2面、クレーコート4面）	
運動場	物 部	15,892㎡		物部総務課 学務室 864-5217
テニスコート		3面	（オムニコート1面、ハードコート2面）	
体育館		1,077㎡	バレーボール、バスケットボール、バドミントン、ダンス、武道	
陸上競技場 （野球場）	岡 豊	14,440㎡ (12,286㎡)	サッカー、ラグビー（共同） （現在、東駐車場として使用中）	学生課 880-2528
体育館		1,080㎡	バレーボール、バスケットボール、卓球、バドミントン、フットサル	
武道場		363㎡	空手、合気道、剣道、柔道、ダンス、居合道	
弓道場		133㎡		
テニスコート		5面	（オムニコート）	
プール		50m 7コース		

② 合宿研修施設

合宿研修施設は、朝倉キャンパス内にあり、課外活動共用施設の2階の一部を使用しています。この施設は、本学が企画する行事又は本学が認める学生団体の研修の場として使用する施設です。利用しようとするときは、「使用許可願」に必要事項を記載し、事前に学生支援課に提出して許可を受けてください。使用に際しては、合宿研修施設使用規則に定められた諸事項を厳守してください。

③ 課外活動貸出物品

課外活動用具として次のものを貸し出しすることができますので、借用を希望する場合は、所管の担当に申し込んでください。

○学生支援課…（ハンドマイク、トランシーバー、拡声装置、行軍用テント、机、パイプ椅子、暗幕、延長コード、ストップウォッチ、ビデオカメラ、リヤカー等）

○保健管理センター…（救急カバン、AED（自動体外式除細動器））

○学生課…（テント、パイプ椅子、暗幕、キャンプ用具、拡声器、クーラーボックス、延長コード等）

○物部総務課学務室…（ソフトボール用具、硬式・軟式テニス用具、バドミントン用具、バレーボール、サッカーボール、登山・キャンプ用具、クーラーボックス、学生サークル室）

④ クラブ活動賠償責任保険について

（ア）保険制度の概要

指導者（顧問・監督・部長・キャプテン等で、OBや学外者で指導している方も対象となります。）

の管理、指導上のミスにより、部員等の生命もしくは身体を害したことについて、法律上の損害賠償責任を負担することによって被る損害をてん補する制度です。

(イ) 補償の対象となる範囲

- ・ 損害賠償金
- ・ 争訴費用（訴訟費用、弁護士報酬、仲裁、和解、調停のための費用）
- ・ 求償権保全費用
- ・ 損害防止軽減費用
- ・ 保険会社への協力費用等

(ウ) 補償の対象とならないもの

- ・ 契約者又は被保険者の故意による事故
- ・ 暴動や天災による事故
- ・ 自動車、航空機の所有、使用又は管理による事故等

(エ) 賠償責任限度額

- ・ 対人補償 1人 1億円、1事故 3億円

(オ) 保険料及び申し込み

保険の期間は1年で、手続きには保険会社指定の申込書（クラブの代表者の印鑑と指導者を含む全員の名簿が必要）を提出しなければなりませんので、学生支援課課外活動担当、医学部は学生課で手続きをしてください。

4. 学生自治会

学生生活全般の発展向上と会員相互の親睦を図ることを目的とした活動を行っており、朝倉キャンパスと岡豊キャンパスに学生自治会があります。

（朝倉キャンパス）

朝倉キャンパスの学生自治会は、活動の中核である自治会執行部の下に黒潮祭実行委員会、体育会、文化会という三つの組織で構成されています。

黒潮祭実行委員会は黒潮祭の企画・運営を行っています。

文化会は、文化系サークルの取りまとめを行っており、新歓期に行われる「春芸祭」の運営や文化系サークルに支給される助成金の配布を行っています。

体育会は体育系サークルの取りまとめを行っており、「学長杯争奪学内駅伝大会」の運営や体育系サークルに支給される助成金の配布を行っています。

その会員は、朝倉キャンパスの全学生及び農林海洋科学部の1年生が対象です。



（岡豊キャンパス）

医学部学生自治会は、医学部のある岡豊キャンパスに本部があり、医学部の学生（以下、医学生という）は原則全員加盟制となっています。

執行委員会は、執行委員長、執行副委員長、会計長、書記長により構成されており、毎年行われる代議員会で、活動報告や予算案の承認や、年度の決算報告を行っています。

活動としては、新入生歓迎行事、大学祭、体育祭、よさこい祭りの補助や、施設の充実等への働きかけ等を行っています。施設充実では、平成30年度にはグラウンドへの投光器の設置、学生会館のトイレ

の改修を自治会費で行いました。

毎年末には、医学生にアンケートを実施することで、学生の意見を吸い上げて学生課、教員などに届けることで、医学生がより良い学生生活を送れるように活動しています。

本自治会は、全国の医学部の自治会の連合体である、全日本医学生自治会連合(医学連)にも加盟しており、毎年、自治会交流集会や東京で行われる医学連大会に、代議員として自治会の役員が参加することで、全国の大学の医学部とも交流を行っています。

医学部学生自治会 ―― 執行委員会 ―― 代議員会

5. ボランティア活動

高知大学では、学生が積極的にボランティア活動に参加できるように、高知県社会福祉協議会が管理している「こうちボランティア・市民活動情報システム」[ピッピネット]を紹介しています。

[ピッピネット] のインターネットのアドレスは以下のとおりです。

<http://www.pippikochi.or.jp/>

このネットワークは「県民にボランティア・市民活動に関するさまざまな情報を幅広く提供することにより、ボランティアニーズの発掘に努めるとともに、広域的にボランティア活動を円滑にコーディネートし、今後のボランティア活動・市民活動の活性化を図ることを目的」としたものであり、営利活動や政治・宗教等を排除したものになっています。

学生の皆さんがボランティア活動に関心を持たれた時は、上記ネットワークを覗いてみてください。なお、学生が主体でボランティア活動を行う場合には、「ボランティア活動届」を学生支援課課外活動窓口へ届け出てください。また、学生支援課では現在ボランティア活動を直接斡旋はしておりませんが、窓口にて随時情報の掲示をしています。

ボランティア活動について何か質問等ありましたら、どのようなことでも結構ですので学生支援課(電話844-8146)まで相談してください。

IV. 国際交流

1. 海外への留学
2. 留学に関する注意事項
3. 海外留学の支援
4. 高知大学で学ぶ外国人留学生
5. 海外の協定校一覧
6. 海外旅行には安全確認を

Ⅳ 国際交流

1. 海外への留学

外国の大学に留学し学ぶことは、学位や単位を修得することだけではなく、日々の生活体験を通じ異文化に触れ、また日本文化を伝えるうえで、大きな意義を持ちます。また、何より学生時代の留学は、一生の思い出、そして大きな自信につながります。

ここでは、留学の形態について紹介します。

【1】交流協定校への留学（交換留学）

- ・ 本学と協定（学生交流に関する覚書）を結んでいる海外の大学（協定校）への留学。
- ・ 希望者が協定校ごとの募集定員を超えた場合には、学内選考が行われます。
- ・ 留学先の大学への授業料は不徴収ですが、高知大学への授業料の支払いが必要です。また、渡航費、留学先での生活費等は自己負担となります。
- ・ 留学先で修得した単位を高知大学での単位として互換することができます。しかし、留学先で受講した授業の内、高知大学での授業に置き換えることができるもののみ単位として認定されますので、修得した単位全てを互換できるとは限りません。

＜協定校への留学に関して＞

- ①留学先がある程度絞れたら、各協定校担当教員の先生に話を聞いたり、必要な出願書類や語学能力条件等を各キャンパス留学担当窓口にて確認してください。
- ②協定校への留学の出願は、通常は留学開始時期の約6ヶ月前となります。特に英語圏の協定校への出願時には、語学能力証明書（TOEFL スコアレポート等）の提出が必要です。留学を考えている場合は早めに各キャンパス留学担当窓口へ申し出てください。詳細は高知大学ホームページを確認してください。

※高知大学HP 「交換留学決定までの手続き」はこちらから →
<http://www.kochi-u.ac.jp/international/student02/kettei.html>



【2】交流協定校以外の大学等への留学

- ・ 語学学校への留学、海外ボランティア、ワーキングホリデー、海外インターンシップなどがあります。交流協定校への留学とは違い、自分が行きたい国、地域、学校の選択肢が広がります。これらの留学についても、事前に「海外渡航届」の提出が必要です。留学前の届出等、必要な手続きについては、事前に所属する学部等の教務担当窓口で確認してください。
- ・ 休学をして留学した場合、本学への授業料納入は免除されますが、休学した期間は在学期間に含まれないため、卒業時期が延期されることになります。
- ・ 外国の大学等で修得した単位は、本学の単位として認定される場合があります。

【3】奨学金について

海外に留学する皆さんを支援する制度として、次のような奨学金があります。応募期間が短いものもありますので、申し込みを希望される方は、募集時期に国際交流室までお問い合わせください。

本学の協定校への交換留学生（１年以内）を対象とした奨学金

奨学金名称又は制度名	募集時期	支援内容
高知大学国際交流基金 (外国へ留学する学生に対する 本学独自の奨学事業)	5月及び9～10月頃 (予定)	給付型（渡航費として支給） 上限18万円まで 留学期間：3ヶ月～１年以内

※募集時期及び奨学金の金額は、平成30年度実績に基づきます。

協定校への交換留学生及び協定校外の機関に留学する人を対象とした奨学金（留学期間：28日以上2年以内）

奨学金名称又は制度名	募集時期	支援内容
官民協働海外留学支援制度 ～トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラム～	前期：7月～10月 後期：12月～3月	給付型 月額12万～16万円（渡航先地域によって異なります。）、往復渡航費の一部負担、大学・大学院での授業料の一部負担

本学を卒業・修了後に留学をする人を対象とした奨学金

奨学金名称又は制度名	募集時期	支援内容
(独)日本学生支援機構 海外留学支援制度 (大学院学位取得型)	9月	給付型 月額14万8千円～8万9千円 (留学先地域によって異なります。) 授業料1万円相当 対象：日本の大学を卒業後、海外の大学で「修士」又は「博士」の学位取得を目的とする方 留学期間：修士2年以内、博士3年以内

※募集時期及び奨学金の金額は、平成30年度実績に基づきます。

2. 留学に関する注意事項

＜留学全体に関して＞

- ①留学することで自分が何をしたいのか、留学の経験を将来へどのように活かしていくのか等しっかりと考え、事前の情報収集や計画をたて、留学希望校を絞ってください。
- ②留学することで、就職活動や進学に影響が出たり、場合によっては卒業が遅れる可能性もあります。留学を考えたら、保護者の方はもちろん、アドバイザー教員（指導教員）や所属学部の教務担当とも、高知大学での履修計画、卒業（修士）論文の履修等について、事前によく相談しておきましょう。特に、教職課程を履修している場合には注意してください。
- ③英語圏の大学（カリフォルニア州立大学フレズノ校等）や、英語で授業が行われる大学（イエーテボリ大学等）への留学には、IELTS、TOEFL等語学試験のスコアが求められます。各校によって指定の基準スコア異なりますが、積極的に受験し、語学能力を証明できるようにしておきましょう。また、英語圏以外の場合でも、留学するとその国の言語での生活が中心になります。ある程度の語学力をつけていた方が、受講できる授業や日々の生活の活動の幅も広がります。留学開始までに、頑張って語学力を向上させてください。
- ④留学先の治安や予防接種の有無等についても情報収集しておきましょう。
- ⑤本学では、学生が正課により海外渡航を行う場合は、本学の指定する海外旅行保険（学研災付帯、引受保険会社：東京海上日動火災保険株式会社）への加入を義務付けています。主な補償内容は、下記のとおりです。本海外旅行保険への加入には学研災（学生教育研究災害傷害保険）に加入する必要があります。申込み、詳細は高知大学ホームページを確認してください。
傷害死亡300万円、傷害後遺障害1,000万円、疾病死亡300万円、治療・救済費用1億円、個人賠償責任1億円。

※高知大学HP 「大学指定海外旅行保険について」はこちらから →



http://www.kochi-u.ac.jp/international/student02/for_safety_insurance.html

3. 海外留学の支援

国際連携推進センターでは、外国人留学生に対する修学上及び生活上の指導助言を行うとともに、海外留学を希望する学生に対して、説明会や留学相談の実施をはじめ、協定校の情報提供、留学先の修学上及び生活上の指導助言を行っています。個別相談も受け付けています。

また、「海外留学メーリングリスト」に登録すると、留学に関する情報をメールで受け取ることができます。国際連携推進センターの2階にある国際交流スペースでは、実際に海外留学を経験した先輩学生の留学体験レポートや、協定校のパンフレットを閲覧できます。

※「海外留学メーリングリスト」への登録はこちらから →
 本文に氏名・学部を書いて、ryukibou@kochi-u.ac.jp
 へメールを送ってください。



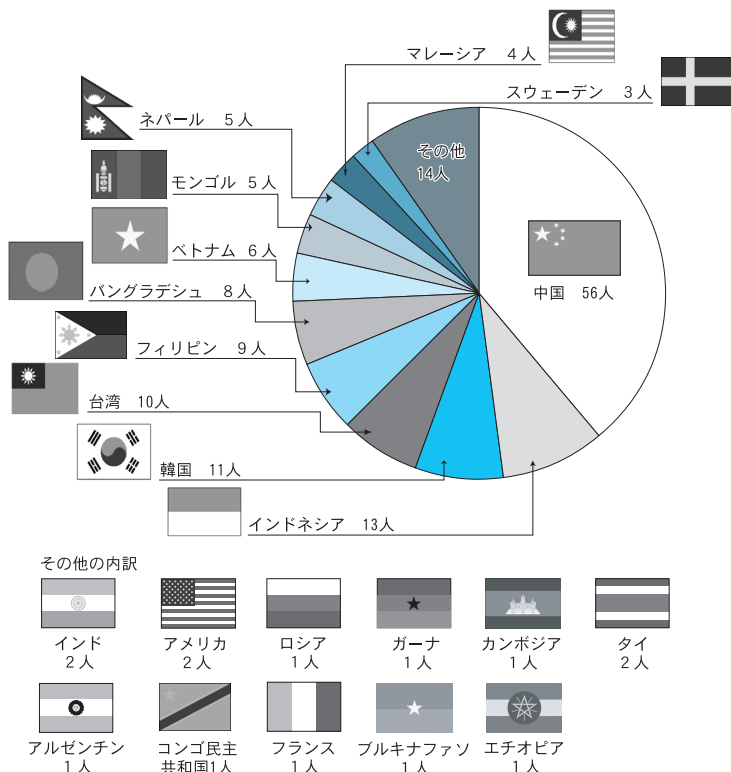
4. 高知大学で学ぶ外国人留学生

高知大学には、世界各国の外国人留学生が在籍し、日本人学生と一緒に授業を受けたり、サークル活動等に参加したりしています。

また、スウェーデンや中国、韓国といった国々にある協定校から交換留学生を受け入れています。こうした外国人留学生との交流を通じて、皆さんの国際的な視野を広げてください。

＜外国人留学生在籍状況（平成30年10月1日現在…144名）＞

現在高知大学では、22の国と地域から来た144名の留学生が学んでいます。



5. 海外の協定校一覧

○大学間協定校（平成31年3月1日現在）…62校

地域	国・地域名	大学等名	学生交流に関する覚書	ホームページ
アジア	中華人民共和国	佳木斯大学	○	http://jmsu.cn/
		陝西科技大学 （旧・西北輕工業学院）	○	http://english.www.sust.edu.cn/
		揚州大学		http://english.yzu.edu.cn/
		安徽大学	○	http://gjc.ahu.edu.cn/
		瀋陽薬科大学	○	http://www.syphu.edu.cn/
		河南大学	○	http://en.henu.edu.cn/
		常州大学（旧・江蘇工業学院）	○	http://eng.cczu.edu.cn/
		天津師範大学	○	http://www.tjnu.edu.cn/
		南京航空航天大学	○	http://iao.nuaa.edu.cn/
		上海海洋大学	○	http://www.shou.edu.cn/eng/
		北京聯合大学	○	http://english.buu.edu.cn/
		北京外国語大学	○	http://global.bfsu.edu.cn/ja/
		東北大学秦皇島分校	○	http://www.neuq.edu.cn/
	大韓民国	韓瑞大学校	○	http://www.hanse.ac.kr/main.do?s=eng
		金剛大学校	○	http://www.geumgang.ac.kr/eng/main.php
		白石大学校	○	http://www.bu.ac.kr/english/index.jsp
		明知大学校	○	http://abroad.mju.ac.kr/user/oia/index.action
		国立慶尚大学校	○	http://publiceng.gnu.ac.kr/main/
		東国大学校	○	http://www.dongguk.edu/mbs/en/index.jsp
	タイ王国	コンケン大学	○	http://www.kku.ac.th/?l=en
		カセサート大学	○	http://www.ku.ac.th/english/index.php
		チェンマイ大学		http://www.cmu.ac.th/en/index.php
		タマサート大学	○	http://www.tu.ac.th/en/
		ラジャマンガラ工科大学スリビジャ校		http://www.rmuts.ac.th/en/main
	インドネシア共和国	ブラビジャヤ大学	○	http://ub.ac.id/en
		チェンデラワシ大学	○	http://unico.ac.id/
		ボゴール農業大学	○	http://www.ipb.ac.id/
		スリウィジャヤ大学		http://www.unsri.ac.id/
		ハルオレオ大学	○	http://www.uho.ac.id/
		タンジュンブラ大学	○	http://www.untan.ac.id/
		リア外国語大学ジャカルタ校	○	http://www.stbalia.ac.id/index.php?newlang=eng
	ベトナム社会主義共和国	ハノイ科学工業大学 （旧・ハノイ工科大学）	○	http://www.usth.edu.vn/
		ハノイ科学大学	○	http://hus.vnu.edu.vn/en
		ハノイ国立教育大学		http://english.hnue.edu.vn/
		タイグエン大学	○	http://en.tnu.edu.vn/
		ビン大学		http://eng.vinhuni.edu.vn/
	マレーシア	マレーシアプトラ大学	○	http://www.upm.edu.my/
		マレーシアサラワク大学	○	http://www.unimas.my/
	フィリピン共和国	フィリピン大学	○	https://www.up.edu.ph/
		ビコール大学	○	http://bicol-u.edu.ph/
		パルティト州立大学	○	http://www.parsu.edu.ph/
	台湾	国立中山大学	○	http://www.nsysu.edu.tw/bin/home.php?Lang=en
		東海大学	○	http://www.thu.edu.tw/english/index.php
		中国文化大学	○	http://www.pccu.edu.tw/
		国立台湾東華大学	○	http://www.ndhu.edu.tw/bin/home.php
	カザフスタン共和国	カザフ国立大学	○	http://www.kaznu.kz/en

大洋州	オーストラリア	クイーンズランド大学	○	http://www.uq.edu.au/
		カリフォルニア州立大学フレズノ校	○	http://www.fresnostate.edu/
北米	アメリカ合衆国	ロードアイランド大学	○	https://www.uri.edu/
		テキサス大学ダラス校		http://www.utdallas.edu/
中南米	メキシコ合衆国	国立ポリテク工科大学応用研究所、サルティジョ校	○	http://www.cinvestav.mx/eng/Home.aspx
	ブラジル連邦共和国	サルティジョ工科大学	○	http://its.mx/2014/
		南マットグロソ連邦大学		https://www.ufms.br/
	チェコ共和国	南ボヘミア大学	○	http://www.prf.jcu.cz/en
		チェコ科学アカデミー昆虫研究所		http://www.entu.cas.cz/en/
欧州	スウェーデン王国	イエーテボリ大学	○	http://www.gu.se/english
	イタリア共和国	サッサリ大学	○	https://en.uniss.it/
	オランダ王国	ハンゼ応用科学大学	○	https://www.hanze.nl/eng
	ノルウェー王国	インランドノルウェー応用科学大学	○	https://eng.hihm.no/
中東	バーレーン王国	アイルランド王立外科医学院 バーレーン医科大学		http://www.rcsi-mub.com/
		アラビア湾岸諸国立大学		http://www.agu.edu.bh/Default_en.aspx
アフリカ	ガーナ共和国	ガーナ大学	○	http://www.ug.edu.gh/

○部局間協定校（平成31年3月1日現在）…33校

国・地域名	大学等名	学生交流に関する覚書	ホームページ	担当部局
中華人民共和国	天津科技大學経済与管理学院		http://www.tust.edu.cn/history/english/index.htm	人文社会科学部
中華人民共和国	北京語言大学	○	http://www.blcu.edu.cn/	
大韓民国	釜山外国語大学校日本語大学	○	https://www.buifs.ac.kr/html/00_main/default.aspx	
台湾	開南大学人文社会学院	○	http://eng.knu.edu.tw/	
台湾	高雄大学人文社会科学部	○	http://www.nuk.edu.tw/bin/home.php?Lang=en	
台湾	樹人医護管理専科学校	○	http://www.szmc.edu.tw/szmc_e/	教育学部
ベトナム社会主義共和国	ロモノソフ初等中等高等学校		http://lomonoxop.edu.vn/Plus.aspx/en/1/0/	
モンゴル	モンゴル・ロシア共同学校	○		
チェコ共和国	パレストラ体育スポーツ大学	○	http://vstvs.palestra.cz/en/node/93	
デンマーク王国	メトロポリタン大学社会科学教育学部学校学習研究所	○	http://www.phmetropol.dk/english	
デンマーク王国	オーフス大学教養学部		http://www.au.dk/en/	
フィンランド共和国	コッバスキュラ大学教育学部	○	https://www.jyu.fi/edu/en	
スウェーデン王国	スウェーデン王国オイレショー特別学校			理工学部
オーストラリア	モナッシュ大学サステナブルケミカルマニファクチャリングセンター		http://www.monash.edu.au/	
イタリア共和国	パドバ大学理学部		http://www.unipd.it/en/	
インドネシア共和国	シアクアラ大学数学・自然科学部		http://www.unsyiah.ac.id/	
タイ王国	タイ 農林水産省水産庁		https://eng.moac.go.th/main.php?filename-main	農林海洋科学部
タイ王国	タイ農業局		http://www.doa.go.th/en/	
バングラデシュ人民共和国	シェレバングラ農科大学	○	http://www.sau.edu.bd/	
中華人民共和国	浙江大学生物系統工程及び食品科学学院	○	http://www.caefs.zju.edu.cn/english/	

チェコ共和国	チェコ共和国科学アカデミー微生物学研究所		http://mbucas.cz/en/	農林海洋科学部
アメリカ合衆国	ハワイ大学医学部		http://jabsom.hawaii.edu/JAB/SOM/	医学部
台湾	国立台湾大学医学部	○	http://www.ntu.edu.tw/	
中華人民共和国	首都医科大学口腔医学院		http://www.at0086.com/BJSH/	
大韓民国	韓国中央大学赤十字看護学部		http://neweng.cau.ac.kr/	
タイ王国	ソクラーナカリン大学	○	http://www.en.psu.ac.th/	
カザフスタン共和国	セメイ国立医科大学	○	http://ssmu.kz/en	
イタリア共和国	ラクイラ大学土木建設建築環境工学部	○	http://diceaa.univaq.it/en/	地域協働学部
フィリピン共和国	フィリピン農業省漁業・水産資源局第3地域支所		https://region2.bfar.da.gov.ph/	黒潮圏
インド	カリヤニ大学		http://www.klyuniv.ac.in/index.php	総合研究センター
中華人民共和国	中国科学院地球環境研究所		http://english.ieexa.cas.cn/	海洋コア
大韓民国	韓国地質資源研究院石油海洋資源部		http://isgeo.kigam.re.kr/O3_courses/O3_courses_sub01_page03.html	
アイスランド共和国	アイスランド大学地球科学研究所		https://english.hi.is/faculty_of_earth_sciences	

6. 海外旅行には安全確認を

語学研修の留学や、ワーキングホリデー、また夏季休暇等を利用した海外旅行は、国際化が進んでいる今、特別なことではありません。しかし、近年もテロや感染症などの日本人が巻き込まれる事件・事故や健康面でのトラブルは世界各地で起こっています。そのため、海外では「自分の身は自分で守る」という意識を持ち、無理することなく、安全を第一とした行動が大切です。

なお、海外へ渡航する場合は、事前に外務省海外安全ホームページにより当該国の情報収集をし、「たびレジ」に登録するとともに、大学に「海外渡航届」を提出してください。

※「海外渡航届」のWeb登録はこちらから →



高知大学ホームページ「海外渡航時・滞在中の安全管理について」

http://kochi-u.ac.jp/international/student02/for_safety.html

- ・海外危険情報や世界の医療情報を随時確認すること。
- ・危険な場所には近づかないこと。夜間の外出は控えること。
- ・見知らぬ人を無条件に信用しないこと。(日本人を狙った詐欺や強盗が多発)
- ・多額の現金、貴重品を持ち歩かないこと。(スリ・置き引きには細心の注意)
- ・パスポートは常にしっかりと身に付けておくこと。(国によってはコピーを携帯)
- ・連絡先を家族等に伝えておくこと。無事でもこまめに連絡をとること。
- ・食物(生水・生もの・氷)、動物等(昆虫にかまれたり排泄物)に注意すること。
- ・現地の人たちとの接触(患者・医療行為・性行為感染)に注意すること。
- ・治療中の病気がある場合は、診断・治療の内容の英文診断書を用意すること。
- ・発展途上国への渡航には、できるだけ予防接種(コレラ・ベスト等)を受けること。

○外務省海外安全ホームページ
http://www.anzen.mofa.go.jp/
○外務省領事サービスセンター（海外安全担当）
TEL（代）03-3580-3311（内線）2902

外務省 海外安全ホームページ
MINISTRY OF FOREIGN AFFAIRS / OVERSEAS SAFETY

外務省
Ministry of Foreign Affairs of Japan
海外安全ホームページ
Overseas Safety Home Page

サイトサイズを変更

言語/表示言語

お問い合わせ

海外安全情報/検索

海外安全の最新情報

スマートフォン版

メールマガジン

お問い合わせ

トピックス

3月27日付海外安全情報(自衛隊海外派遣の安全確保)の取組(写真)

海外安全情報(自衛隊海外派遣の安全確保)の取組(写真)

たびたび

最新の海外安全情報を配信するよ。

詳しくはこちら

外務省 ORR.net

海外安全情報(自衛隊海外派遣の安全確保)の取組(写真)

海外安全情報(自衛隊海外派遣の安全確保)の取組(写真)

別情報への入口

海外安全情報(自衛隊海外派遣の安全確保)の取組(写真)

海外安全情報(自衛隊海外派遣の安全確保)の取組(写真)

たびたび

最新の海外安全情報を配信するよ。

詳しくはこちら

外務省 ORR.net

海外安全情報(自衛隊海外派遣の安全確保)の取組(写真)

海外安全情報(自衛隊海外派遣の安全確保)の取組(写真)

別情報への入口

海外安全情報(自衛隊海外派遣の安全確保)の取組(写真)

海外安全情報(自衛隊海外派遣の安全確保)の取組(写真)

たびたび

最新の海外安全情報を配信するよ。

詳しくはこちら

外務省 ORR.net

海外安全情報(自衛隊海外派遣の安全確保)の取組(写真)

海外安全情報(自衛隊海外派遣の安全確保)の取組(写真)

V. 就 職

1. 就職支援

2. インターンシップ

V 就 職

1. 就職支援

① 10年後の自分のために

「就職活動」とは、「就職する」ためだけのことではありません。今までの自分を振り返り、今の自分を認識し、これから先、5年後、10年後、もっと先の自分の生き方について考えることでもあるのです。「就職」とは、学生生活の終わりと同時に、学生生活よりもっと長い社会人生活のスタートでもあるのです。そのためのスタートは早すぎるということはありません。

各企業等は将来的に経営本質を強化するために、今まで以上に優秀な人材確保を図っています。言い換えれば、出身大学の学歴等が選考の第一基準となるわけではなく、個人の能力や資質が高く評価されるのです。そのためには、自分の能力を高め、社会や業界・企業について十分に情報収集を行うと同時に、それらを相手（企業等）に伝える能力を身につけることが就職活動に必要不可欠となるのです。

学生の皆さん、少しでも早く、家族やアドバイザー教員、先輩や就職相談員等と相談をしながら、自分の課題を見つけ、より良い進路のために行動するようにしてください。

② キャリア支援体制

本学では、学生の就職を支援するための窓口として就職室（学生支援課）を設置しています。就職室は、朝倉キャンパス共通教育1号館にあり、以下のようなサービスを提供しています。3・4年生及び修士1・2年生のみならず、低学年生も利用することができます（「(4) 未内定者マッチング支援」等を除く）。ご自身の進路や将来を考えるのに役立ててください。

(1) 就職等進路に関する相談

専門的な知識・経験を有する就職相談員が、自己分析・企業・教職等について、漠然とした悩みや疑問から具体的なことまで、あらゆる相談に応じています。就職活動に取り組む学生さんだけでなく、1・2年生の相談も大歓迎です。

(2) 就職ガイドブックの配付

人事コンサルタントの先生、就職相談員の企画・監修により、就職活動に取り組むためのガイドブック「Ambition－高知大学就職ガイドブック」を作成しています。就職活動全般に関わる内容で、「自分」を軸にするという考えを柱にして作成されています。3年生・修士1年生の春に配付しますが、1・2年生の方への貸出もしています。

(3) 各種ガイダンスの実施

就職活動の心構えから、エントリーシート・履歴書の書き方、会社訪問のアドバイスなど、様々なガイダンスを企画・実施しています。ガイダンスのたびにアンケート調査を行い、学生の希望も取り入れた豊富な内容になっています。就職活動に取り組む際の心構えや、公務員・教員採用試験についての説明会、企業採用担当者による業界研究・合同会社説明会の開催、エントリーシートの書き方やビジネスマナーのような実践講座など、テーマと時期を考慮したガイダンスを計画的に実施しています。各種ガイダンスは、主に3・4年生及び修士1・2年生を対象としていますが、低学年から参加できます。

(4) 未内定者マッチング支援

就職活動のピークを過ぎても、就活を続ける学生のうち「未内定者マッチング支援」を希望する学生が対象です。まず、希望する学生の性別、出身県、卒論テーマ・研究内容、希望業界・職種、自己PRがリストに登録されます。次に本学内で企業説明会を行った企業等、即ち高知大学生を採用したいと考える企業等（以下「企業等」という。）にお渡しします（氏名・学科等名

は除く)。そして、企業等から面談の希望があった学生とその企業を本学内においてマッチングします。平成27年度から始めた支援で、就職までつながった実績がでています。

(5) 就職情報検索用パソコンの利用

就職情報関連サイトや各企業ホームページの閲覧などに利用できるようパソコンを設置しています。また、大学に届いた求人票を閲覧するための検索データを備えています。

(6) 企業等の求人票・会社案内の閲覧

大学に届く県内外企業10,000件以上の求人情報は、「高知大学求人検索システム・高知大就職ナビ」より見るができます。システムは、KULASの就職案内より入れます。また、企業から送られてきたパンフレット等がある場合は、就職室のファイルに綴じてありますので、自由に閲覧できます。

(7) 参考図書・雑誌の閲覧・貸出

各種会社年鑑、教員採用試験・公務員試験問題集、その他参考図書・雑誌の閲覧・貸出をしています。

(8) その他

- ・会社説明会の開催：合同会社説明会は必要に応じて、個別会社説明会は随時開催しています。
- ・情報発信：KULASの就職案内でガイダンスや会社説明会などのお知らせをするとともに、希望者にはメッセージ送信（携帯へも転送可能）しています。
- ・就職活動（内定）報告書：就職活動を終えた学生が企業情報、試験内容、内定までの行動経過等を記入した貴重な資料です。最新の情報から過去5年間の資料が閲覧できます。

③ 岡豊キャンパス・物部キャンパス

〈岡豊キャンパス／学生課〉

求人等の就職関係情報について、臨床研修医に関しては学生課、保健師・看護師に関しては看護学科棟の就職情報コーナーに常置してあるので自由に閲覧できます。

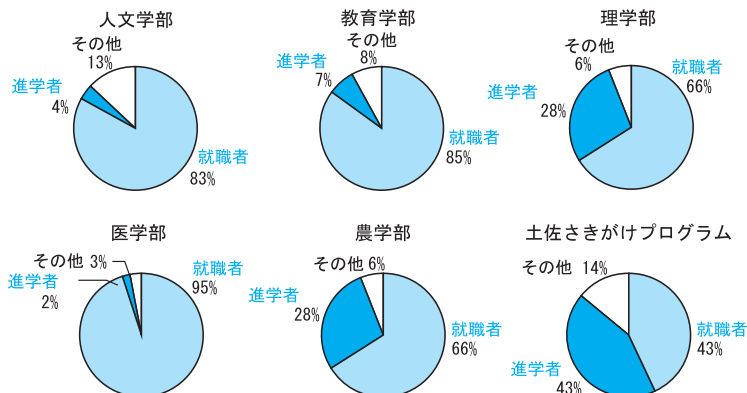
就職に関してわからないことや困ったことがあれば、アドバイザー教員または学生課へご相談ください。

〈物部キャンパス／物部総務課学務室〉

農林海洋科学部1号館1階の東にあり、農学系関係の求人情報、企業データ等が閲覧でき、各種の参考図書、雑誌は貸出しもを行っています。また、会社説明会、各種ガイダンスも行っています。

④ 卒業生進路状況

平成30年3月卒業者の進路状況は次のとおりです。（平成30年5月1日現在）



進路 学部名	就職者数	進学者数	その他	卒業者数
人文学部	228 (127)	11 (9)	36 (17)	275 (153)
教育学部	149 (85)	13 (7)	14 (5)	176 (97)
理学部	175 (59)	73 (20)	16 (3)	264 (82)
医学部	159 (86)	3 (3)	6 (2)	168 (91)
農学部	111 (51)	48 (27)	10 (3)	169 (81)
TSP	6 (5)	6 (1)	2 (2)	14 (8)
合計	828 (413)	154 (67)	84 (32)	1,066 (512)

()内は女子で内数

2. インターンシップ

近年の就職事情は、国際化・情報化の進展や産業構造の変化など、社会の変革に伴い、より自主性・創造性を持った人材が求められ始めています。このように社会が求める人材と、大学教育をマッチさせるための方策のひとつとして、在学中に将来のキャリアに関連した就業体験を行う「インターンシップ制度」があります。

① インターンシップ授業

インターンシップ授業は、それぞれの学部・学科等の教育課程のなかに組み込んで実施されます。そのための授業の開設主体は各学部・学科等となり、卒業要件単位となります。各学部の『履修の手引』等を参照してください。

② 企業研修（インターンシップ）

学外の団体（企業等）が開設するインターンシップ事業への参加は学生の自由ですが、本学では学生の申し出により、所定の要件を満たせば卒業所要単位ではありませんが、「企業研修（インターンシップ）」として2単位を認定することができます。また、単位認定を受けなくても「インターンシップ参加報告書」の提出等により大学へ実施の報告をしておくことで、事故やトラブルが生じた時に大学の支援を受けることができます。

インターンシップに参加する場合は、就職室に必ず事前に連絡してください。

◇インターンシップ保険

インターンシップ事業のための保険としては、自分が受けた傷害を補償する「学生教育研究災害傷害保険」と、相手方に損害を与えたときのための「学研災付帯賠償責任保険」があります。申込み等は学生支援課で行ってください。

なお、保険に関する詳細は42ページの「7. 保険制度」を参照してください。

【注意】

インターンシップ授業ならびに学外で行われる企業研修（インターンシップ）の取扱いについては、各学部・学科により違うところもありますので、担当教員および担当事務と十分に相談するようにしてください。

VI. 施設案内

1. 学術情報基盤図書館
2. 保健管理センター
3. 総合研究棟
4. 福利厚生施設等
5. 自律学習支援センター (OASIS)

VI 施設案内

1. 学術情報基盤図書館

図書館は、朝倉キャンパスの中央館、岡豊キャンパスの医学部分館、物部キャンパスの物部分館の3館で構成されています。

中央館は人文・社会・自然科学系統の幅広い分野の資料を、医学部分館は医学・看護分野、物部分館は農学・海洋科学分野に関する資料を中心に収集しています。

皆さんは、図書館を“自学自習の場”として情報を効率的に取得する能力を養うとともに、“大学生活の憩いの場”として有効に活用し、有意義な大学生活を送ってください。

[1] 図書館の開館時間・休館日

① 開館時間

	中央館	医学部分館	物部分館
平 日	8時30分～21時	9時～20時	8時30分～20時
土曜日	9時～21時	9時～16時30分	10時～18時
日曜日	9時～21時	休 館	10時～18時

＊試験期間や休業期間・特別授業期間には、開館時間の延長・短縮を行います。

＊自動入退館システムによる時間外利用（医学部分館）

医学部の職員、学生（学部学生、大学院生）及びこれらに準ずる身分を有すると認められる者は、所定の手続きを行うことにより時間外利用ができます。

時間外利用時間は、平日20時10分～24時、土曜日16時40分～24時、日曜日及び休日 9時～24時です。

② 休館日

中央館	国民の祝日及び振替休日 年末年始（12月28日～1月4日）
医学部分館	日曜日 国民の祝日及び振替休日 年末年始（12月28日～1月4日）
物部分館	国民の祝日及び振替休日 年末年始（12月28日～1月4日） 夏季及び学年末休業期間中の土・日曜日

臨時休館や時間変更などは、掲示や図書館ホームページでお知らせします。

[2] 図書館の利用について

- ① 中央館への入退館及び図書館資料の貸出等には学生証（図書館利用票）が必要です。必ず持参してください。
- ② 図書館の利用方法や文献の探し方などについて、分からないことがあれば、次の窓口にご相談ください。

(1) 中央館

1 階 総合案内

図書館資料の貸出・返却や施設の利用など

2 階 レファレンスカウンター（平日：9時～17時）

図書館資料の利用の仕方や資料の所在の調査、文献複写など

(2) 医学部分館及び物部分館

各分館のカウンターでは、図書館資料の貸出・返却、文献複写、情報検索など幅広い窓口サービス業務を行っています。

③ 館外貸出の手続きをしないで図書館資料を持ち出すと警告音が鳴ります。この場合、所持品を検査させていただく場合がありますので、ご協力ください。（装置が他の物に反応する場合がありますのでご了承ください。）

④ 盗難防止のため、席を離れるときは、持ち物は携行してください。

⑤ 図書館ホームページ（<http://www.lib.kochi-u.ac.jp/>）で、図書館の利用方法や資料の利用に関する情報を公開しています。

高知大学ホームページ→病院・附属施設→学術情報基盤図書館

【3】図書館資料の館外貸出について

図書館資料の借出やコピーのため図書館外に持ち出す場合は、「学生証（図書館利用票）」を添えて、中央館は1階総合案内、医学部分館及び物部分館は窓口カウンターで手続きをしてください。

自動貸出返却装置（ABC装置）を利用して自分で貸出、返却、更新の手続きを行うことができます。

なお、一般的な図書の貸出冊数・貸出期間などは次のとおりです。

図書	貸出冊数	7冊	
	貸出期間	中央館・物部分館所蔵資料	21日
		医学部分館所蔵資料	14日

① 図書館資料の一部には、館外貸出のできないものがあります。

② 雑誌の館外貸出方法などは、各館により扱いが異なりますので、中央館は1階総合案内、各分館は窓口カウンターでお確かめください。

③ 本学所蔵の図書館資料は、いずれの館に所蔵する資料でも、最寄りの館まで取り寄せることができます。（禁帯出資料は除きます。）

④ 図書館資料の返却はいずれの館でもできます。必ず期限までに返却してください。返却期限を過ぎた場合、遅れた日数分だけ貸出・延長・予約を停止します。（最長7日間）

【4】図書館資料の探し方について

図書館ホームページ（<http://www.lib.kochi-u.ac.jp/>）から種々の情報の利用ができます。

高知大学トップページ→病院・附属施設→学術情報基盤図書館

① 本学所蔵の資料の探し方

本学所蔵の図書や雑誌は、高知大学オンライン蔵書目録（OPAC）^{オーバーバック}に登録されており、書名（雑誌名）、著者名のほか、書名中の単語、出版社などから検索できます。

（一部の古い資料には、OPAC登録ができていないものもあります。カード目録もご利用ください。）

② 学外の資料の探し方

学内に所蔵のない資料については、国立情報学研究所（NII）の総合目録データベース（CiNii Books）を利用することにより、全国の大学図書館などの所蔵を探すことができます。

③ 特定のテーマの論文の探し方

特定のテーマについて書かれた論文を探すには、「とさーち（統合検索）」や「CiNii Articles」、「Scopus」などの論文検索データベースをご利用ください。

④ 本学で利用可能な電子ジャーナルの探し方

電子ジャーナルは、Web ブラウザを使ってパソコン上で読むことができる学術雑誌です。図書館ホームページ上、「高知大学電子リソース検索 (KochiLink)」からご利用ください。

[5] 図書館内での図書館資料のコピーについて

館内のコピー機は図書館資料の複写専用です。図書館資料をコピーした場合は、「図書館資料複写申込書兼誓約書（館内用）」に記入し、中央館は1階総合案内、各分館は窓口カウンターへ提出してください。

（注意事項）

資料には、著作権法によって守られた著作権があります。著作権者に無断で複写をすることが禁じられています。ただし、図書館資料は次の事項を遵守することを条件に、各々許可を取らなくても複写することが認められています。

- 1) 公表された著作物は全頁ではなく、一部分（半分を超えない程度）であること。
- 2) 定期刊行物に掲載された各論文その他の記事は全部であるが、刊行後の相当の期間（次号の刊行まで。あるいは刊行後3ヶ月）を経たものであること。
- 3) コピー部数は一人につき1部のみであること。
- 4) 利用者の調査研究のためであること。
- 5) 有償無償を問わず、再複写したり頒布したりしないこと。

[6] 他機関からの資料の取り寄せについて

目的の資料が本学に所蔵されていない場合は、他の機関から資料のコピーを取り寄せ（文献複写）たり、資料そのものを借用（相互貸借）することもできます。中央館は2階レファレンスカウンター、各分館は窓口カウンターに相談してください。

[7] 他大学図書館などの利用について

他大学や共同研究施設などの図書館を直接訪れて利用したい場合は、紹介状が必要な場合があります。事前に確認して、紹介状が必要な場合は、訪問予定の一週間前までに中央館2階レファレンスカウンター又は各分館窓口カウンターへ申し出てください。

[8] 図書館の Web サービスについて（図書館オンライン蔵書目録 (OPAC)）

OPAC は蔵書検索だけでなく、次のようなサービスが利用できます。学内ネットワークに接続できるパソコンから全学認証IDでログインしてご利用ください。

- ① マイライブラリ OPAC 画面の右側個人メニュー内にリンクがあります。自身の利用状況の確認（貸出・予約・貸借・文献複写）ができるほか、貸出中図書の貸出更新も可能です。
- ② 図書の予約 OPAC を調べて希望の図書が貸出中の場合は予約することができます。
- ③ 文献複写・相互貸借（学外からの図書の取り寄せ）の申込み 本学に希望の資料がないときは、学外の図書館から取り寄せることができます。

そのほか詳しい利用方法は、各館窓口へおたずねください。

[9] 学内 LAN の利用

各館に無線 LAN を備え、各自のノートパソコンでインターネットが利用できます。利用の際は、違法な行為は厳に慎み、有効に利用してください。

中央館の情報コンセントコーナーにはノートパソコンを一時的に保管するためのコインロッカーも設置しています。

[10] 教育用パソコン 教育端末室（中央館）・情報コンセントブラウズ室（物部分館）

WindowsOS のデスクトップパソコンが設置されており、情報教育関連の授業で使用されます。授業時間以外は授業関連の自習を目的に開放しています。

[11] 研究用パソコン 利用者端末室（中央館）・情報処理室（物部分館）

申請により、卒論・修論等で高速演算・大容量データ処理を行う際に利用できます。また、カラープリンタや大型プロッタによる高精度な出力も可能です。

[12] 利用者支援

教育端末室や利用者端末室（研究用）のパソコンやUNIX 計算機の利用に関する相談、学生のノートパソコンや研究室パソコンのトラブル相談・利用支援を行っています。

[13] その他

① 図書館利用についての説明会について

図書館を有効に利用していただくために、図書館案内や図書館資料の利用法、各種データベースの利用方法についての説明会を随時開催します。

② 学術情報基盤図書館へのご意見などについて

図書館へのご意見をお寄せください。また、図書館に置いて欲しい図書などの要望もお待ちしています。

E-mail:kg08@kochi-u.ac.jp（中央館）

kg05@kochi-u.ac.jp（医学部分館）

kg06@kochi-u.ac.jp（物部分館）

2. 保健管理センター

皆さんが、心身ともに健康な学生生活を送ることができるよう、支援および健康管理を行うところです。各キャンパスに医師および看護師（物部キャンパスは看護師のみ）が常駐しています。

具体的には、次のようなことを行っていますので、気軽に利用してください。

▶ 応急処置 等

- ・ 医薬品などを常備し、急病やケガの応急処置を行っています。
- ・ 発熱や気分がすぐれない時などは、休養ベッドを利用できます。

▶ 健康相談

- ・ 身体面の相談を行っています。また、朝倉キャンパスでは月に1回、婦人科医による相談も行っています。
- ・ 精神科医および臨床心理士による、メンタル面の相談を行っています。家族や友人等の相談でも構いません。なお、予約制になっていますので、各キャンパスにお電話またはメールで御連絡ください。
- ・ 保健管理センターにおいて相談ののち、必要と判断された場合は、医療機関への紹介も行います。

※どんなに些細な心配事や悩みでも可、相談内容など秘密厳守

▶ 診療等時間

- ・ 朝倉キャンパス (9:00~17:00)

＜からだの相談＞	＜こころの相談＞ 予約制です
保健管理センター 医師 月・水・木(午後のみ)・金	保健管理センター 医師 月(月2回)・火・水・木
学校医(婦人科の医師) 月1回(第3月曜日)	保健管理センター 臨床心理士 月・水・木・金

- * 医師等が不在となる場合や、学校医の予定が変更となる場合がありますので、保健管理センターのホームページまたは構内の掲示板で、医療相談日の予定表を御確認ください。電話(088-844-8158)でお問い合わせいただいても結構です。
- * こころの相談は予約制となっています。事前に電話(088-844-8158)もしくはメール(gs08@kochi-u.ac.jp)で御連絡ください。(保健管理センターへ、直接予約を取りにお越しいただいても結構です)。

- ・ 岡豊キャンパス (9:00~17:00)

＜からだの相談＞	＜こころの相談＞ 予約制です
医学部附属病院での受診もありますので、健康保険証を必ず携帯してください。	保健管理センター 医師 月・水・金
	非常勤 臨床心理士 火(月1回)・金

- * こころの相談は予約制となっています。事前に電話(088-880-2581)もしくはメール(gs11@kochi-u.ac.jp)で御連絡ください。

- ・ 物部キャンパス（10：00～16：00）

<からだの相談>	<こころの相談> 予約制です
保健管理センター 医師 月 2 回 14：00～16：00 相談日については、保健相談室へ 電話（088-864-5121）または、 メール（gs09@kochi-u.ac.jp）でお問 い合わせいただくか、保健管理セン ターのホームページで御確認ください。 い。	精神科 医師 月 4 回（保健管理センターの医師を含む） 相談日については、保健相談室へ 電話（088-864-5121）または、 メール（gs09@kochi-u.ac.jp）でお問 い合わせいただくか、保健管理セン ターのホームページで御確認ください。 保健管理センター 臨床心理士 火 9：00～17：00 非常勤 臨床心理士 金 12：00～14：00

- * こころの相談は予約制となっています。事前に電話（088-864-5121）もしくはメール（gs09@kochi-u.ac.jp）で御連絡ください。（保健相談室へ、直接予約を取りにお越しいただいても結構です）。

▶ 健康診断および健康診断（証明）書の発行

- ・ 健康診断は、学生生活を健康に過ごすために非常に重要なものです。各キャンパスで実施しますので、必ず受けてください。
日程などの詳細は、保健管理センターのホームページや各キャンパスの掲示板上に掲示し、各オリエンテーション時に資料を配付します。
- ・ 就職活動、奨学金申請、大学院受験、臨床実習、インカレや各種スポーツ競技の大会出場等に必要な健康診断（証明）書は、上記の健康診断の結果に基づき作成しますので、健康診断を受けていない場合は発行できません。

▶ その他

- ① 健康チェック
 - ・ 体重計、血圧計、視力計、体脂肪計などがあります。御自身の健康チェックに役立ててください。
 - ・ 朝倉キャンパスでは、体成分分析装置（InBody）による体成分測定や、エルゴメーター（自転車型）による体力測定もできます。また、年 2 回、骨密度測定を行っています。
- ② 救急カバン の貸出し
必要な場合は、5 日前までに各キャンパスにお申し込みください。

一口メモ

- ◇ 時間外の緊急の場合
救急車…119番
高知県救急医療情報センター…088-825-1299
- ◇ 自宅外通学者
急な病気やケガに備えて、必ず健康保険証（遠隔地被扶養者証 等）を取り寄せておきましょう。
- ◇ 電話相談機関
高知いのちの電話…088-824-6300（9時から21時まで）

施設案内

- 朝倉キャンパスの保健管理センターは、図書館と本部管理棟（事務局）の間の通りをつきあたったところにあります。
- 岡豊キャンパスの保健管理センター医学部分室は、図書館の東側にある管理棟の 1 階（管理棟の正面玄関から入って左側）にあります。
- 物部キャンパスの保健相談室は、日章会館 2 階（階段を上がって左側）にあります。

AED（自動体外式除細動器）について

AEDとは、心臓がバクバクし、血液を流すポンプ機能を失った状態（心室細動）になった心臓に対して電気ショックを与え、正常なリズムに戻すための医療機器です。

除細動が必要かどうかはAEDが自動的に判断するので、医療知識がなくても使用できます。電源を入れると音声案内が流れますので、機械の指示に従って使用します。

学内のAED設置状況については、次のとおりです。なお、設置場所については、大学のホームページで（バリアフリー&AEDマップを）御確認ください。

学内のAED設置状況

【朝倉キャンパス】

- ・保健管理センター（閉館時使用不可）
- ・総合研究棟1階 学生ラウンジ（自動販売機内蔵型：閉館時使用不可）
- ・北体育館 入り口（外側：常時使用可能）
- ・南体育館2階 男子更衣室（閉館時使用不可）
- ・教育学部附属特別支援学校 職員室（閉館時使用不可）
- ・警備室（常時使用可能）
- ・課外活動施設3 入り口（内側：閉館時使用不可）

【岡豊キャンパス】

- ・講義棟1階 ロビー（終日使用可能）
- ・管理棟1階 正面玄関ロビー（平日 7:20～22:00 使用可能）
- ・レジデントハウス（終日使用可能）

《附属病院内》

- ・第一病棟 1～7階 スタッフステーション
- ・第二病棟 1～2階 段差解消E.Vホール
3階スタッフ専用E.Vホール
4～7階 スタッフステーション
- ・外来診療棟 内科外来受付、医事課受付
- ・中央診療棟 放射線部受付、検査部受付、CT室、MRI 操作室、リハビリテーション部

【物部キャンパス】

- ・農林海洋科学部1号館1階 正面玄関（常時使用可能）
- ・ // 学務室（貸出専用：平日 8:30～17:15 受付）
- ・日章会館1階 エントランス（閉館時使用不可）
- ・附属暖地フィールドサイエンス教育研究センター1階 階段前（常時使用可能）
- ・海洋コア総合研究センター1階 エントランス（平日 8:30～17:15 使用可能）

3. 総合研究棟

朝倉キャンパスの正門から入ってすぐ右手に総合研究棟があります。学生が集まり利用できる学生ラウンジ（1階）や自学自習室（1階）があります。

学生の皆さんは、自学自習の場として有意義に活用してください。

[1] 学生ラウンジ

学生が自由に集える相互交流、寛ぎの場です。自動販売機（飲物）が利用できます。また、AED（自動対外式除細動器）を設置しています。朝倉キャンパスでの緊急時に利用してください。

[2] 自学自習室

開館時にいつでも自由に利用できる自学自習の場です。個別ブース型の机を配置し、各ブースには情報コンセントを設備しています。車椅子での利用もできます。室内での飲食、携帯電話の使用はご遠慮ください。

[3] 開館時間・休館日

① 開館時間

	自学自習室	学生ラウンジ
平日	8:30~21:00	
土日祝	9:00~21:00	

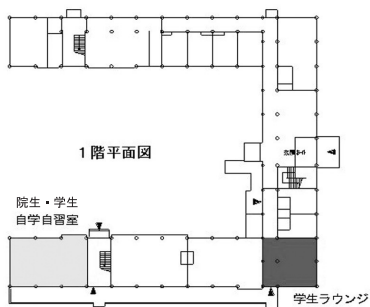
② 休館日

12月29日から翌年1月3日

③ 開錠・施錠について

	南出入口		正面玄関	
	開錠	施錠	開錠	施錠
平日	8:30	21:00	8:00	21:00
土日祝	9:00			

正面玄関は、タイマー設定により自動開施錠ですが、施錠時間中であっても出ることは可能です。



4. 福利厚生施設等

福利厚生施設は、学生相互の日常的人間関係を緊密にし、友情を深め、趣味・嗜好・研究等を通じて相互に啓発し、人間形成を図るなど大学における教育をより実りあるものとするための施設です。

本学にはこのための施設として、学生及び教職員の多目的フリースペースである櫛（おうち）クラブ 学生ラウンジ・ほっとステーション（朝倉地区）や、福利厚生を増進する場として重要な学生会館（朝倉地区）、医学部会館（岡豊地区）、日章会館（物部地区）があります。

櫛クラブ学生ラウンジ・ほっとステーション（朝倉）	ラウンジ1 ラウンジ2 談話室	建物の前面にウッドデッキや池を配した広い庭があるなど、学生・教職員が集い、語らうことのできる憩いの場であるとともに、学習も可能なフリースペースです。	○使用手続き 企画等で使用する場合は、学生支援課へ申し出て、許可を受けて使用してください。 ○開放時間 8:30～19:00 (土曜・日曜・祝祭日・大学休業日は除く)
学生会館（朝倉）	カフェテリア	朝食、昼食、夕食（好みのものを組み合わせて食事ができるカフェテリアスタイル）	8:00～22:00（月～金） 11:00～19:00（土） （日曜・祝祭日は休業）
	ベーカリー カフェ	焼きたてパン・サンド・パスタ・飲料	10:00～15:00 (土曜・日曜・祝祭日は休業)
	ショップ	文房具、パソコン、日用雑貨、飲料、菓子、教材パソコンサポート教科書、専門書、一般書、公務員・教員試験通信講座、TOEIC・英検等申込、航空券、JR切符、フェリー乗船券、宿泊、チケット、DPE、レンタカー・自動車学校、引越、インターネット、国際学生証等学生生活に必要な物を販売	8:30～18:30 (土曜・日曜・祝祭日は休業)
	共同談話コーナー	学生、教職員が自由に談話し、会合や読書などに利用できます。	○使用手続 集会室、和室の利用は学生支援課へ申し出て、許可を受けて使用してください。
	集会室1・2	サークル活動や会議等で利用できます。	○開放時間 8:30～21:00
	和室1・2		○休館日 日曜日、国民の祝日に関する法律に規定する休日、年末年始（12月28日～1月4日）
	生協事務室	生命共済、学生賠償責任保険などを取り扱っています。	
医学部会館（岡豊）	カフェテリア	好みのメニューを選べるカフェテリア方式	食堂 8:00～19:30 (各季等休業期間は10:30～14:00) (土曜・日曜・祝祭日は休業)
	売店・書店	専門書、雑誌、小説、文房具等の販売、コピーのサービス	8:30～17:30 (土曜日は不定休、日曜・祝祭日・年末年始は休業)
	福利コーナー	電気製品、タオル・靴下、食品関係及び解剖器具等の販売	8:30～17:00 (各季等休業期間 土曜日、日曜・祝祭日は休業)

医学部会館 (岡豊)	共同談話室	学生、教職員が自由に話し、 会合や読書などに利用できます。	○使用手続 和室の使用は学生課へ申し 出て、許可を受けて使用して ください。
	学習室10～16	学習に利用	○開館時間 8:30～19:00
	和 室	研修、会議、クラブ活動などに 利用	○休館日 日曜日、国民の祝日に関す る法律に規定する休日、創立 記念日(10月1日)、年末年 始(12月28日～1月4日)
日章会館 (物部)	カフェテリア	朝食、昼食、夕食 単品を主体としたカフェテリア スタイル 夕食は定食スタイル	8:15～19:00 土曜日 11:00～13:30 (日曜・祝祭日は休業)
	ショップ	文房具、日用雑貨、飲料、菓子 類他学生生活に必要なものほと んどを販売。教科書、専門書、一 般書籍、雑誌、公務員・教員試 験通信講座、英検申込等。 店舗にない書籍は、注文で取り 寄せができます。	8:30～17:30 (土曜・日曜・祝祭日は休業)

5. 自律学習支援センター (OASIS)

主に語学についての教材貸出しや自学自習を目的としたスペースで、人文社会科学部管理棟1階にあります。英語をはじめ様々な外国語が自律的に学習できるよう支援しています。

TOEIC、英検などの各種検定試験対策問題集や、英語・中国語・ドイツ語・フランス語・韓国語や日本語教育関連の教材、月刊誌など6000点以上の語学教材がそろっています。

「自律学習支援センター OASIS」ホームページ
<http://www.kochi-u.ac.jp/facilities/oasis/>

VII. その他の留意事項

1. 学内の交通規則
2. ハラスメント
3. 非常事態発生時における対処方法
4. 留意事項

相対的に「弱い立場」にある学生はセクシュアル・ハラスメントにあってもそれを拒否することができない場合があります。また先輩や友達からのセクシュアル・ハラスメントもないとはいえません。現状では被害者のほとんどが女性です。その背景には社会のさまざまな場面における性差別の慣習・慣行の問題が存在します。このような大学でのセクシュアル・ハラスメントをなくし、安全な勉学・教育活動が保証されなければなりません。

○セクシュアル・ハラスメントの種類

セクシュアル・ハラスメントには次の3種類があります。

- (1) 言葉によるセクシュアル・ハラスメント
言葉によるセクシュアル・ハラスメントは、いかがわしい冗談、固定的な性別役割意識による言葉、肉体的外見・性行動・性的好みに関する言葉、性的からかい、冷やかし、中傷なども含みます。
- (2) 視線・動作によるセクシュアル・ハラスメント

この種のハラスメントは軽視されがちですが、それを受ける側は大きな苦痛であり、精神的ストレスとなります。

- (3) 行動によるセクシュアル・ハラスメント
このハラスメントとみなされる行為には、さまざまなケースがありますが、下に少し例をあげておきます。

例1. 卒業論文指導の最中にある男性教員が女子学生をデートに誘ったら断られた。

教員は「あなたは本当に卒業したいのか」と暗に脅すようなことを言った。学生は卒業できなくなるかもしれないと不安になった。(対価型ハラスメント)

例2. ある男性教員はコンパでいつも女子学生を横に座らせて酒の酌をさせているが、女子学生は嫌悪感を抱いている。(環境型ハラスメント)

○セクシュアル・ハラスメントにあったら

・あなたがセクシュアル・ハラスメントにあった場合

加害者に「NO」の意志を伝え、周囲の人に話しましょう。相談窓口へすぐ連絡しましょう。あなたの受けたハラスメントについて記録をつけておきましょう。

・セクシュアル・ハラスメントの被害にあった友

人がいた場合

不快な場面を目撃したら、すぐ注意をしましょう。必要なら、証人になってあげましょう。被害者の相談窓口について精神的にささえてあげましょう。相談窓口へ行くようにすすめ、同行してあげましょう。

セクシュアル・ハラスメントかどうか判断に迷うときもためらわずに相談窓口をたずねてください。セクシュアル・ハラスメントには、加害者の悪意がはっきりと感じ取れるものから、一見すると悪意のない行為のように思えるものまであります。あるいは他の問題が潜んでいるのかもしれません。しかし、あなたが何らかの苦痛を感じているのなら、即刻それを取り除くことが大切です。

相談員は、秘密を厳守します。あなたが大学生活を支援無く送れるように、対処方法について相談に乗ります。

② その他のハラスメント

セクシュアル・ハラスメントにはあたりませんが、一般的に言われている、アカデミック・ハラスメント(教育・研究の場における権力を利用したいやがらせ)、パワー・ハラスメント(上司が部下に理不尽な要求をし、人格を否定するような言動によって相手に不快感をあたえるなどのいやがらせ)等があります。

これらの場合も、セクシュアル・ハラスメントと同様に対応します。

○高知大学ハラスメント防止委員会

高知大学では「ハラスメント防止委員会」を設置しています。

この委員会は「様々なハラスメントの問題についてすべての大学構成員が認識を深め、教育研究の場としての大学にふさわしく、男女が互いに対等平等な関係で、能力を発揮し、コミュニケーションができる快適なキャンパスライフづくりを目指す」ことを目的としています。

・高知大学ハラスメント防止委員会の任務

ハラスメントの防止に関する研修・啓発・広報・調査研究

その他の人権擁護に関する事項

・高知大学ハラスメント防止委員会の組織

各学部の教員……………各2人
保健管理センター教員……………1人
事務系職員……………2人
医療系職員……………1人

○ハラスメント等相談窓口

高知大学ではハラスメント等相談窓口を設置しています。

ハラスメントの問題について、泣き寝入りせず、我慢せず、見過ごさずいつでも相談してください。電話やEメール（リーフレット又はホームページ参照）でどうぞ！

※ホームページアドレス

(<http://www.kochi-u.ac.jp/campus/life/sonota/sonota-harasu>)

○学生何でも相談室

088-888-8010 gsoudan@kochi-u.ac.jp

3. 非常事態発生時における対処方法◆

急病やけが、災害等（交通事故・地震・火災・風水害・その他）の非常事態に遭遇した場合には、あわてずに行動できるよう、普段から心構えを持つことが大切です。

万一の場合には、原則として下記の方法により緊急対応措置をとるとともに、速やかに本学へ連絡、届出等を行うようにしてください。

※①～⑤以外で、自分自身で対応できない事態に遭遇した場合は、アドバイザー教員・学務部職員に相談すること。

※大学から学生個人へ連絡するときは、「教務情報システムKULAS」に登録されている情報を利用します。住所や電話番号に変更があったときは、その都度、システムの情報を訂正してください。

区 分	直後の対応措置	本学への連絡先	
		勤務時間内	勤務時間外
①急病・けが	本学構内の場合は、右記に連絡する。 アパートなど構外の場合は、下記の手順で救急車を手配する。 ○通報の目的をはっきり伝える。 ○場所を伝える。 ○意識、呼吸、出血の有無など患者の状態を伝える。	【朝倉キャンパス】 学生支援課 (844-8149) 【岡豊キャンパス】 学生課 (880-2786) 【物部キャンパス】 物部総務課学務室 (864-5116)	【朝倉・物部キャンパス】 警務員室 (844-8320) 【岡豊キャンパス】 医学部附属病院事務 当直室 (866-5815)
②交通事故	人命救助が最優先。110番及び119番に通報し、救急車を手配する。軽い怪我でも110番及び損害保険会社に届ける。		
③火災	大声で「火事だ!」と周辺の人に知らせる。火災報知機のベルを鳴らし、初期消火にあたり、119番に通報する。 ○消火器では火元を正確に狙うこと。 ○びっしょり濡らした毛布等で火元を覆う。 ○ホウキを水につけながら火元を叩く。		
④地震	火気を始末して、机等の下に身を隠す。揺れが収まってから外に避難する。	現住所などの学生情報登録・変更のお願い 「教務情報システムKULAS」に登録されている現住所などの情報は、大学側から本人や家族の方への連絡、災害時の確認や緊急時の際に使用されるものであり、個人情報として厳重に管理しています。 緊急時に連絡がとれないと学生本人に重大な損害を招く恐れもありますので、登録事項（住所・電話番号など）に変更があった場合は、その都度、「教務情報システムKULAS」から変更を行ってください。	
⑤風水害	台風接近や集中豪雨は、テレビ・ラジオ等の情報に注意する。避難指示が出た場合は火の始末や戸締りを行い、安全な通路を選んで所定の場所へ避難する。		
⑥その他	課外活動などにおける海難事故や山岳遭難など、救急車では困難な緊急を要する場合は、119番通報して詳細な状況報告をすれば、消防本部の判断で防災ヘリ（高知県は、「りょうま号」）の応援を要請してくれる場合があります。		

南海トラフ地震発生時の学生行動マニュアル

1. 南海トラフ地震について

「南海トラフ地震」とは四国沖で起こる**マグニチュード8クラスの巨大地震**のことをいい、およそ100年間隔でやってくる巨大災害です。昭和21年の昭和南海地震からすでに70年以上経過し、次の地震に向けて歪みの蓄積が進行しています。

起こることが確実なので、日頃から防災に対するしっかりした備えを！

発生確率	10年以内 20%程度	30年以内 70%程度	50年以内 90%程度
地震の規模	マグニチュード8～9クラス(阪神・淡路大震災 7.2 東日本大震災 9.0)		

高知県の34市町村が、著しい地震災害が生じる恐れがあるため、地震防災対策を推進する必要がある地域に該当し、本学の所在する高知市及び南国市も含まれています。

この大津波の予想地域には朝倉・岡豊キャンパスは含まれていませんが、津波の影響は岡豊・物部キャンパスには及ぶとされています。特に物部キャンパスにおいては、最大クラスの地震が発生した場合、5mに及び津波が想定されています。(H24.8.29内閣府公表)

なお、これらはあくまで予想ですので、これらの数字にとらわれることなく、日頃からきたるべき災害に備えておいてください。

※ 最新の情報は「こうち防災情報 (URL <http://kouhou.bousai.pref.kochi.jp/>)」で確認してください。

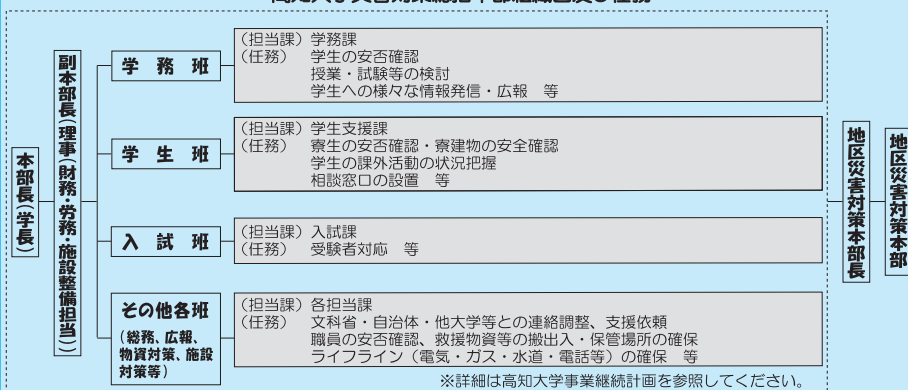
2. 高知大学の対応

大規模地震（以下「地震」という。）が発生した場合は、**直ちに災害対策総括本部の下、「学務班、学生班、入試班」**等を設置します。

① 災害対策本部の概要

過去の大規模災害の経験から、災害発生時に過大な風評や誤った情報が流れるなどの問題が指摘されています。また、迅速な二次災害防止対策が重要といわれています。

高知大学災害対策総括本部組織図及び任務



<災害対策本部の設置場所>

キャンパス	場 所	緊急連絡先
朝 倉	陸上競技場で確認してください。	088-844-8116/088-844-8144
岡 豊	図書館前広場で確認してください。	088-880-2221
物 部	物部キャンパス地震・津波時避難場所を確認してください。	088-864-5114

※ 災害復旧のボランティア活動についても受付・幹旋します。

② 地震発生時の行動マニュアル

地震発生

↓ ・落ち着いて、机などの下へ入り身を隠す。かばんや本で頭部を守る。

揺れがおさまったら（授業中は担当教員等の指示に従って行動）

- ・非常口やドアを開けて避難口を確保する。
- ・室内、周りにいる人の安全確認。
- ・火元の確認（火が出ていたら落ち着いて消火）

↓ **避難**（学内の場合は、グラウンドまたは安全な場所へ）

- ・身の回りの物、非常持出品だけを持って、徒歩で逃げる。
- ・エレベーターは使わない。
- ・負傷者や施設に不慣れな人の避難を積極的に支援する。
- ・津波から避難（高台かビルの4階以上へ）
- ・正確な情報を収集し、できるだけ集団行動を心がける。

↓ **身の安全を困った後、安否連絡**

③ 安否等の連絡

学生に関する情報は、原則として「学務班」が対応することになります。

ついては、学生の皆さんは、災害が発生した場合は「自分の安否や避難先」などの状況を**直ちに安否確認メール等により「学務班」へ連絡**してください。

なお、安否等を連絡する際に、**友人など他の学生の情報もわかっていたら併せて連絡**してください。

学内にいる場合

避難場所で、「**災害対策本部学務班**」による安否確認が行われます。

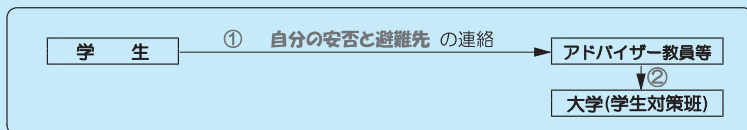
学外にいる場合

① 地域または最寄りの避難場所での安否確認

- ・氏名、学部学科、学生番号等を記載した「行動予定メモ」を渡してください。

② 大学(災害対策本部)への連絡

- ・地域等の避難場所から移動許可等が出た場合は、本学の最寄りキャンパスの「**災害対策本部**」に出向き、安否の確認を受けてください。
- ・「災害対策本部」に行けない場合は、下図のとおりアドバイザー教員等に連絡するなど、**遅くならないいずれかのキャンパスの「災害対策本部」に連絡**してください。



家族等への連絡

地震発生直後は、携帯電話が使用できるか予測が付きません。復旧等も遅れることが想定されます。電話会社は有線電話を優先して復旧することになっており、災害対策室に有線電話を設置し、皆さんの家族からの照会への対応を優先しますので、大学の対応を家族の方に理解してもらってください。

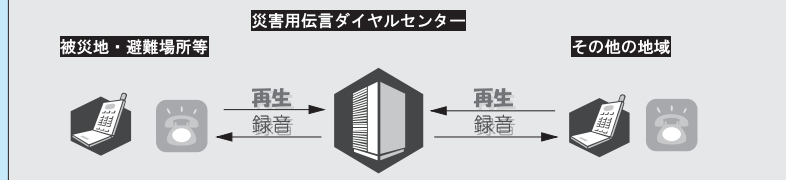
<参 考>

連絡方法には、電子メール・電話・FAX・直接窓口へ行く・災害用伝言ダイヤル等があります。これまでの地震では**災害用伝言ダイヤルや電子メールが比較的つながる確率が高い**と言われています。

○ 災害用伝言ダイヤル 171

被災地の方が録音した安否情報等を、他の地域の親戚や友人などが再生可能なもの忘れてイナイ災害伝言171…「171」をダイヤルし、利用ガイダンスに従う。

被災地の方が録音した安否情報等を、他の地域の親戚や友人などが再生可能なもの
「災害用伝言ダイヤル 171」を！
忘れてイナイ「171」 災害伝言   …「171」をダイヤルし、利用ガイダンスに従う



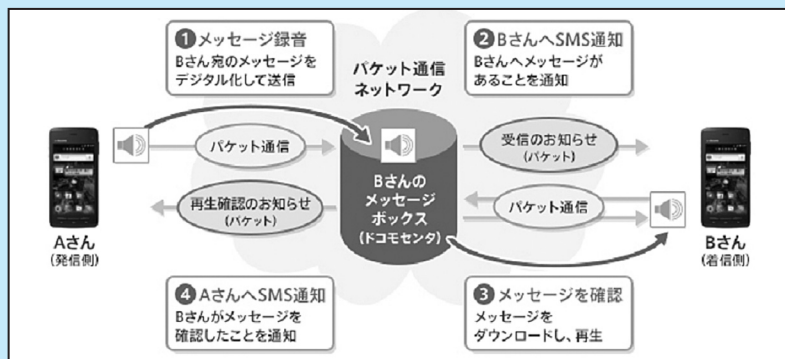
○ 災害用伝言ダイヤル171・災害用ブロードバンド伝言版（Web171）の体験利用

災害時以外にも、災害用伝言ダイヤル（171）及び災害用ブロードバンド伝言版（Web171）をご体験いただけるように「体験利用日」を設定しております。是非、家族・親戚・友人間で体験していただきますようお願いいたします。

- 【体験利用日】 ●毎月1日及び15日 00：00～24：00
●正月三が日（1月1日 00：00～1月3日24：00）
●防災週間（8月30日 9：00～9月5日17：00）
●防災とボランティア週間（1月15日 9：00～1月21日 17：00）
- 【提供条件】 ●伝言録音時間：30秒
●伝言保存期間：6時間
●伝言蓄積数：10伝言

○ 災害用音声お届けサービス(携帯電話事業者4社による相互利用)

震度6弱以上の地震など大規模災害発生時などで、音声発信が集中することでつながりにくくなった場合に、音声通信に代わってパケット通信により音声メッセージをお届けする災害時専用のサービスです。携帯4社の携帯電話番号（au、ソフトバンクモバイル、ワイモバイル）とメッセージが送受信できます。



※NTT docomoホームページ
災害用音声お届けサービスより

避難場所・避難ルートの確認

通学ルート、普段よく出かける場所等の避難場所、避難ルートを確認しておきましょう。また、各自自治体HP等で、自分の自宅に一番近い避難場所を確認しておきましょう。

みなさんが住んでいる市町村でも地震対策を行っており、広報誌やホームページで公表されています。高知市・南国市の対策本部等の電話番号は次のとおりです。

高知市地域防災推進課 088-823-9040

<http://www.city.kochi.kochi.jp/soshiki/12/bousaimap2009.html>

南国市危機管理課 088-880-6575

http://www.city.nankoku.lg.jp/life/life_dtl.php?hdkKey=1779

防災訓練について

高知大学では、毎年、学生・教職員が参加する防災避難訓練を実施しています。被災時の行動確認のためにも積極的な参加に努めてください。また、防災訓練の当日は、学生・教職員全員を対象に安否確認システム（p88）による安否確認メールのテスト送信も同時に実施しますので、安否確認メールを受信したら、速やかに回答を返信してください。

安否確認システムの登録について

本学では、災害発生時（震度6以上の地震、台風等河川氾濫や土砂崩れ）における、学部学生・大学院生及び教職員の安否確認の方法として、メールを利用した安否確認システムを導入しています。

本システムは大学が、学生の皆さんへ安否確認が必要と判断した時に、事前に登録されているメールアドレス宛てに安否確認メールを一斉送信し、それに対して返信された皆さんの被害状況を集計し、迅速な災害対策の実施や早期の復日に生かすものです。

万一、大規模災害等に見舞われ、本システムより「安否確認メール」が発信された場合には、身の安全を確保した上で、その状況について返信を行ってください。

なお、緊急時（災害時等）に本システムから皆さん宛てに発信する安否確認メールの送り先（送信先メールアドレス）は、教務情報システムKULASに登録されている個人メールアドレスを利用させていただく場合もありますので、その点ご了承ください。

※ 本件に対する問い合わせ先：学務部学務課全学・共通教育係（TEL 088-844-8706）
総務係（TEL 088-844-8144）



※画像はイメージです



「気象庁の震度階級」

震度 5弱



- 多くの人が行動に支障を感じる。家具が移動し、食器や本が落ちる。



5強



- 恐怖を感じる。補強されていないブロック塀、自動販売機などが倒れる。

《ワンポイントアドバイス》

A：お風呂の水を残す

消火にもトイレ用水にも利用できる。

B：懐中電灯をつり下げる

地震発生直後は停電になり、まったく明かりがない。パニックにならないためにも、最優先の防災グッズ。

C：防災ラジオをつける

デマやうわさにまどわされないため、正しい情報を聞く。伝言ダイヤル「171」

D：非常用飲料水の確保

水道は断水の可能性が高い。最低3日分は確保。

E：窓ガラスに注意

窓ガラスなどが飛び散ると動くことさえできません。運動靴などを寝室にも置き、厚手のカーテンにする。

F：頭を守る

就寝中に大きな物が落ちないように、取り除いておく。

6弱



- 立っていることが困難になる。壁のタイルや窓ガラスが壊れ、耐震性の低い木造建物では倒壊するものもある。

6強



- はわないと動けない。多くの建物で壁や窓ガラスが破損し落下、鉄筋コンクリート建物でも倒壊するものが出てくる。

7



- 耐震性の高い建物でも、傾いたり、大きく損壊するものがある。地割れ、山崩れなどが発生する。

4. 留意事項

[1] 交通事故について

毎年、高知大学生が加害者や被害者になる交通事故が起きています。

交通事故は加害者・被害者を問わず、また、本人や家族にとっても精神的・経済的に多くの負担となります。そのため、自動車やバイク等を運転する者は自動車損害賠償責任保険（自賠責）はもちろんのこと任意保険にも加入することが最低限の責務です。

自動車やバイクを運転する時には、飲酒運転をしないことはもちろん、確実に安全な運転を心がけてください。

自転車は道路交通法では軽車両です。自動車やバイクと同様に交通規則を遵守してください。

① 事故処理

事故を起こした場合には、加害者・被害者ともに事故の続発防止措置を講じるとともに、負傷者があれば、直ちに救急車の手配や警察署への通報を行なう。

加害者又は被害者の住所・氏名・免許証・車のナンバー等を記録し、警察官の実地検査に立ち会うとともに、事故証明の手配等の処置をすること。

② 事故の報告

事故を起こした場合には、人身・物損事故とも、速やかにアドバイザー教員及び学生支援課（医学部学生は学生課）に連絡すること。

③ 大学の処分

学則により、事故の内容によっては、退学・停学及び訓告の懲戒処分をする。

④ 事故の対応に関する相談

示談交渉など対応が困難な場合は、自分だけで判断や解決しないで、県の交通事故相談所に相談すること。

高知県交通事故相談所

(088) 823-9578

相談無料

平日 9:00~16:00 (12:00~13:00除く)

始めに商品やサービスを契約して、次は自分が買い手を探し、買い手が増えるごとに、リピートが入ってくるといふもの。最近はネットワークシステムなどと言い換えている。

② 資格商法

電話で「講習だけで資格がとれます」などと勧誘し、教材を送り付けてきて代金を請求してくるもの。

③ キャッチセールス

街頭でアンケートを求めるふりをして呼び止め、別の場に連れて行き、執拗に勧誘し強引に商品等を契約させるもの。

④ アポイントメントセールス

電話やハガキで、「あなたが特別に選ばれました」など、販売目的を隠して、営業所などに誘い出し、執拗に勧誘し強引に商品等を契約させるもの。

⑤ 点検商法

「役所から点検（配水管等）にきました」と嘘をついて点検料を請求したり、点検の結果「修理が必要」と勝手に工事を進めて、代金を請求するもの。

⑥ 催眠商法

会場に人を集め、日用品等を無料で配り、参加者を興奮状態に誘導して一種の催眠状態にして、高額な商品売りつけるもの。

⑦ 霊感商法

占いや姓名判断などで、心や身体に悩みを抱えた人に、原因は霊的なものとし壺や印鑑を売り付けたり、祈祷料をとるもの。

悪質業者は、様々な口を使って、人間の欲望を刺激し、心理的な弱みを巧みにつけてきます。「おかしいな？」と思った時は、容易に契約せず、はっきり断ることです。

万一被害にあった時は、アドバイザー教員に相談してください。また、クーリングオフ制度もありますので学生支援課へ相談し、警察署または消費者センターへ届けてください。《高知県警察本部ホームページ》も参考にしてください。

[2] 悪質商法に騙されないように

悪質商法の被害者は、学生や就職して日が浅い若者に集中する傾向があるようです。特に、初めて親元を離れて生活する学生のみなさんは十分に注意してください。

なお、次のような勧誘が行われ、また引き続き行われるおそれがあるときは、刑罰が科せられたり、行政処分が行われることになっています。

① マルチ商法

◇悪質商法の相談はこちらへ

○高知県警察本部警察総合相談電話

(088) 823-9110

○高知県立消費生活センター

(088) 824-0999

◇クーリングオフ制度

クーリングオフ制度とは、訪問販売や電話勧誘販売等で、販売員の執拗な勧誘に根負けして契約

してしましたが、後になって要らないと思ったときなどに、期間内であれば無条件に契約解除できる制度です。

[3] カルト的宗教団体

サークル等を装い勧誘活動を行うカルト的宗教団体に注意してください。

最近の新聞報道等にもありましたように、大学キャンパスの内外で勧誘活動を行うカルト的宗教団体があるようです。

これらの中には、最初は

「一緒にスポーツ（テニス・サッカー・バスケットボール等）しませんか」
「ボランティア活動に興味はありませんか」
「パーティーに参加しませんか、他大学や社会人の友達ができます」
「モデル、チアガールになりませんか」
「猫背を直してきれいな歩き方を身につけませんか」
「今度一緒にお料理をして食事しませんか」

などと、音楽やスポーツ、ボランティアなどのサークルを装って勧誘し、知らず知らずの内にマインドコントロールされてしまうものがあり、多額の献金を要求されるケースなどがマスコミ等で報じられています。このような団体に入会することは、精神的・経済的に多大な被害を受け学生生活が台無しになるばかりでなく、友人を勧誘することで仲間同士の信頼関係を壊すことにもなりかねません。自分達の身分や真の活動内容を明かすことなく、接近し勧誘を行うカルト的なグループには十分注意し、氏名、電話番号や住所など個人情報を教えないようにしてください。そして「怪しい」と感じたら、強い意志を持ってきっぱりと断りましょう。

[4] 大麻等の薬物について

大学生の間で大麻所持や吸引及び栽培等により「大麻取締法」違反容疑で逮捕される事件が相次いで起こり、社会問題となっています。乱用すれば、幻覚や妄想といった症状が出るだけではなく、生殖機能や免疫機能の低下等、身体機能に悪影響が出ます。大麻等の禁止薬物は違法であることを認識し、決して関わらないでください。

[5] 不審な電話への対応

高知大学の関係者を名乗る者から、学生の「携帯番号を教えて欲しい」などと、学生の実家に電

話がかかる事例が、毎年数件あります。大学職員が職務上の要件で電話をする時は、所属部署名・担当・氏名を名乗りますので、不審な電話がありましたら、「すぐに教えない」で大学職員であることを確認した上で対処してください。また、不審な電話があった場合は、学生支援課に連絡してください。

[6] 飲酒（イッキ飲み等）

新入生歓迎行事等で飲酒の機会が多くなる時期に、「イッキ飲み」での急性アルコール中毒による事故が多くなっています。そもそも新入生の多くは未成年であり、飲酒は法律で禁止されていますので、絶対に飲んではいけません。

また、成人であってもイッキ飲みなどによる短時間でのアルコールの大量摂取を行うと、アルコール濃度の高い血液が脳に流れ大脳全体が麻痺し死に至る危険が高くなります。イッキに飲むと脳の麻痺も一気に進むということです。上級生も節度のある飲酒を心がけ、無茶な飲み方や他の学生に対する飲酒の強要はしないようにしてください。

[7] 拾得物・盗難

学内施設等での落し物や拾い物をしたり、盗難にあったときは、その施設の事務室または、学生支援課窓口まで届け出てください。

[8] 校内美化

施設や備品（机・椅子）の取扱い、教室の整理整頓、ゴミ・紙屑の除去等、常に環境の美化に心掛けてください。

[9] 喫煙について

本学は、敷地内全面禁煙です。

[10] 国民年金

国民年金は、老後の生活保障や障害の保障を目的とした制度です。20歳以上の学生は加入が義務付けられていますので、住民票を登録している市町村役場の国民年金担当窓口で手続きをください。

また、収入が少なく、国民年金保険料の納付が困難な場合は、在学期間中の納付を猶予し、社会人になってから納めることができる「学生納付特例制度」があります。申請をして承認を受けることが必要ですので、市町村役場の国民年金担当窓口にお問い合わせください。

なお、本学は「学生納付特例事務法人」の指定

を受け、申請手続きができますので、学生支援課、学生課又は物部総務課学務室に申し出てください。

[11] ゴミの正しい出し方について

学生も地域の一員であり、社会性を持たなければなりません。学生でアパートに住んでいるだけだから関係ない、と思うのは間違いです。分別方法や回収日など、居住している地区のゴミ出しルールを守り、各自が責任を持って生活してください。

[12] 学生本人等の個人情報の取扱いについて

個人情報とは、生存する個人に関する情報で、氏名・生年月日、その他の記述等により特定の個人を識別することができるものをいいます。

高知大学では、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律（平成17年4月1日施行）」に基づき、適正な管理の下、本学が保有する個人情報を保護しています。大学として、学生のみなさんから提供を受ける個人情報は数多くありますが、本学が保有する学生本人等の主な個人情報の取扱いについては次のとおりです。

① 学生本人等の個人情報及びその利用目的

本学が保有する学生本人等の主な個人情報は、入学試験情報及び入学手続時に提出していた情報ならびに入学後の修学支援・指導、学生生活支援・指導、健康等の管理・指導に必要なものとして作成あるいは提供を受けて取得した情報です。

※個人情報の収集と利用目的について

本学では教育研究、学生支援、大学運営上、必要と認められる個人情報に限り、以下の利用目的のために収集します。また、必要に応じて収集した個人情報に基づき、学生本人等への連絡を行います。

- 教育、授業改善
- 災害時等の安否確認
- 学籍管理、学籍異動管理、健康管理、奨学金管理
- 履修登録確認、履修管理、履修指導、成績管理、授業実施、学生名簿作成
- 修学指導、修学支援
- 大学、大学院等の進級・転学部・転学科、卒業後の進路に関する情報管理
- 学生証発行、学位記作成、各種証明書の発行
- 学費情報管理、口座情報管理
- 学生生活・課外活動支援
- 就職関係情報の作成、管理
- 校内施設・設備の利用管理、防犯カメラの設

置による映像情報管理

- 図書館利用情報管理
- 成績通知書及び履修状況の保護者への送付
- 保護者との成績、履修相談
- 卒業後の各種案内送付
- 学術交流協定等による協定大学への情報提供
- 校内ワークスタディ等の雇用管理、給与等の支払い
- 教育研究及び入学試験・学生募集の改善
- 大学の広報活動への協力依頼
- 教育研究活動の支援及び本学の発展に資する活動

主なものはp95・96のとおりです。

② 公用掲示板への掲示

本学では、学生のみなさんへの周知または連絡を行うため、必要な範囲で、学生本人の所属学部等、学籍番号等の個人情報を公用掲示板に掲示することがあります。

③ 個人情報の第三者への提供

学生本人等に関する個人情報は、教育サービス等の質の向上のために利用するほか、次の学外関係者へ情報を提供することがあります。個人情報の取扱いの業務を外部に委託する場合は、契約書に秘密保持の義務等の事項を明記する等、安全確保の措置を講じています。

○保護者・・・「学業成績」

高知大学では、保護者宛に「学業成績通知書」（学生のみなさんが受領するものと同じもの）を送付しています。これは、保護者の方に当該学生の修学状況をご承知いただくこと、また、保護者の方との連携による適切な修学指導のために行っているものです。

○学部等後援会・・・「学生名簿（所属・氏名）」、「保護者の氏名・住所」

後援会役員の依頼、後援会費の案内、後援会報の送付、後援会会議等の案内用として提供

○同窓会*・・・「学籍番号、所属学部等、氏名、住所、卒業後の連絡先、進路状況」等同窓生名簿の作成、ホームカミングデーの案内、会報等送付用として提供

○高知大学生生活協同組合・・・「学生名簿（学籍番号・所属・氏名）」

学生証作成、取扱い保険等各種案内資料送付用として提供

○本学指定の金融機関・・・「受験番号、学籍番号、学生氏名、学生住所、学部・学科等、保証人氏名、保証人住所、保証人生年月日、続柄、電話番号、引落銀行コード、預金種別、口座番号、口座名義人、納入区分」

預金口座振替依頼書による授業料口座振替のため提供

※ 同窓会への個人情報の提供に同意された学生についてのみ情報提供を行っています。

④ 個人情報の目的外の利用及び提供

本学では、法令に基づき、以下の場合やその他相当する理由または特別な理由があるときは、必要な範囲内で、利用目的以外の目的で学生等の個人情報を利用または提供することがあります。

○学生本人等に個人情報を提供する場合

○学生本人等の同意を得て、個人情報を第三者に提供する場合

○国会法、刑事訴訟法等の法令に基づき、学生等個人情報を提供する場合

○学生等へのサービス向上、学生等の各種届出手続きの負担軽減、業務の効率化等を図る観点から、個人情報を大学内部で利用し、または行政等関係機関や他の国立大学法人等に提供する場合

○専ら統計または学術研究の目的のために、学生等の個人情報を関係省庁及び研究機関等に提供する場合

⑤ その他

蓄積された保有個人情報を統計的に処理し、個人が特定できない状態で、修学支援等のために学生本人等及び第三者に提供することがあります。

⑥ 個人情報に関する相談窓口等

学生のみなさんの個人情報については、大学が適正な利用及び取扱いをしているか確認する権利があります。これに関する制度としては、法令に基づく個人情報の開示、訂正、利用停止請求の権利があります。

なお、本学の保有する個人情報に関する相談及び開示等請求窓口は以下のとおりです。

※高知大学総務部総務課総務係

TEL : 088-844-8116

FAX : 088-844-8738

E-mail : kh14@kochi-u.ac.jp

※受付時間等：月曜日～金曜日

(祝日、12月29日～1月3日及び夏季一斉休業期間を除く)

9:30～17:00

(12:00～13:00を除く)

その他不明な点等は、

学務部学務課(088-844-8143)へお問合せください。

大学が提出を求める書類及びその利用目的等

提出書類	提出時期	利用目的	保有組織
保証書	入学手続時	授業料等に係る債務保証	経理室
住民票記載事項証明書		学籍管理 学位記作成	学務課 学生課 物部総務課学務室
身上調書		学生名簿作成 連絡用 教育研究活動の支援及び本学の発展に資する活動	
学生証交付願		学生証発行 写真付き学生名簿作成	
保険加入証明 (傷害・賠償責任保険)		実験・実習等履修条件確認	
現住所等届	入学時	連絡用 アドバイザー教員の把握	学生支援課就職室 物部総務課学務室
就職等進路登録票(医学部除く)	4年生時	連絡用 進路指導	
進路調査票(医学部)	4年生時(看護学科) 6年生時(医学科)	連絡用	
健康調査票等アンケート	健康診断受診時 (医学部はオリエンテーション後)	健康管理指導・相談	保健管理センター
健康診断票 感染症報告書(医学部のみ)		健康管理指導 証明書発行	

教務情報システム（KULAS）で取得、作成し管理する情報及び利用目的等

管理・入力情報区分	提出時期	利用目的	保有組織
学籍情報 成績情報 履修情報 出欠情報	随時 (変更があった時など)	学籍管理 成績管理 履修管理 修学指導 e-ポートフォリオ作成 (学部生のみ)	総括：学務課
履修登録	履修登録時	履修登録の確認 履修指導 履修管理 授業実施	学務課 学生課 物部総務課学務室
現住所届	入学時及び変更があった時	連絡用	学務課 学生支援課 学生課 物部総務課学務室
保護者(保証人)に関する情報	随時 (変更があった時など)	連絡用	
学生支援のための情報 (課外活動、就職、アドバイザー・教員届等)	随時 (変更があった時など必要時)	アドバイザー・教員の把握 学生生活支援	

e-ポートフォリオで取得、作成し管理する情報及び利用目的等 対象：学部生のみ

管理・入力情報区分	入力時期	利用目的	保有組織
学籍情報 成績情報 履修情報 出欠情報 アドバイザー教員情報	(教務情報システム (KULAS)と同期)	修学支援 履修指導 学生生活支援 アドバイザー教員の把握	総括：学務課
目標・振り返り	学期ごと	修学支援 学生生活支援	
各種能力測定テスト 外国語能力試験情報 (学内受験のみ)	(試験実施機関からの 結果を大学にて入力)		
課外活動の記録 資格取得状況 進路希望調査 外国語能力試験情報 等	随時		
面談記録	(教員による入力)		

※教務情報システム(KULAS)及びe-ポートフォリオの情報は、教育改善及び授業改善のために利用します。

【その他】 本学の教育改善及び授業改善のために分析、活用するもの。

- 各種授業や学生生活に関するアンケート
- 各種能力測定テスト 等

〔注〕 上記以外にも業務に応じて書類等で情報の提供を求めることがありますが、ここでは、全学的かつ一般的なものに限定して提示しています。

索引

	ページ		ページ
あ		家庭教師	40
悪質商法	92	カルトの宗教団体	93
アドバイザー教員	23	き	
アパート	39	寄宿料の納入	11
アポイントメントセールス	92	気象状況等による休講	21
アルバイト	39, 40	喫煙	93
安否確認システム	90	キャッチセールス	92
い		休学	26
医学部会館	42, 79~80	求人情報	66
飲酒（イッキ飲み等）	93	教育実習	11
インターンシップ	67	教職資格活動等賠償責任保険	43
e-ポートフォリオ	19	共通教育	11
え		協定校（大学間）	58
AED	77	協定校（部局間）	59
お		教務情報システム KULAS	19
樽（おうち）クラブ学生ラウンジ	41, 79	く	
落し物・拾得物	93	クラブ活動賠償責任保険	49
OPAC	72, 73	クーリングオフ制度	92
か		け	
海外の協定校	58	掲示板	24
海外旅行	60	こ	
介護等体験	11	交通事故	92
会社説明会	65, 66	校内美化	93
課外活動	47~	国際交流	11, 55~
課外活動貸出物品	49	国民年金	93
課外活動施設	49	個人情報	94
課外活動団体	47, 48	国家試験	11
学業成績確認表	25	さ	
学芸員資格	11	在学証明書	25
学研災	43	サークル	47, 48
学習相談室	31	催眠商法	92
術情報基盤図書館	71	し	
学生教育研究災害傷害保険	43	自動車	83
学生サービスセンター	11~	自動二輪車	83
学生証	24, 26	車両登録	83
学生何でも相談室	30	授業の履修及び試験に関する学生心得	20, 21
学生寮	38	授業料	11, 23
学籍	27	授業料免除	11, 35
学内の交通規則	83	秋季卒業	22
学年・学期	18	就職	65
学割証	25	拾得物・盗難	93
学歌	97		
合宿研修施設	49		

	ページ
奨学金	35～
証明書	24～
証明書自動発行機	25
除籍	26
進級	22
身上調書	95
進路相談	65
せ	
成績証明書	25
成績の確認（学業成績確認表）	25
セクシュアル・ハラスメント	83, 84
そ	
早期卒業	22
相談	28～31, 75
卒業（修了）見込証明書	26
た	
体育施設	49
退学	26
大麻等の薬物	93
単位	18
ち	
懲戒	27
つ	
追試験	20
て	
定期券	25
転学部・転学科・転コース	27
点検商法	92
と	
特別欠席	20
特別修学支援室	31
図書館	71～
TOEFL	55, 56
な	
何でも相談	30
南海トラフ地震	86～
に	
二重履修	20
日章会館	41, 80
入構・駐車許可証	83

	ページ
は	
ハラスメント	83
ハラスメント等相談窓口	85
ハラスメント防止委員会	84
ひ	
非常事態発生時	85
評価	19
表彰	27
ふ	
復学	26
福利厚生	35
不審な電話	93
ほ	
防災	85～
保健管理センター	74～
保険制度	42, 43, 56
保証書	95
ボランティア活動	50
ま	
窓口案内	28～30
マルチ商法	92
む	
moodle	19
り	
留学	27, 55～
留学生	57
履修登録	20
れ	
靈感商法	92

キャンパスカレンダー2019

4

日	月	火	水	木	金	土
	1	2 新入生 学部別オリ	3 入学式	4 在来生 学部別オリ	5	6 ←【新入生】 履修登録期間
7	8 新入生 健康診断	9	10 第1学期 授業始	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26 履修取消 最終日 (予定)	27
28	29	30				

5

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9 月曜日の 授業	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

6

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23 30	24	25	26	27	28	29

7

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17 月曜日の 授業	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

8

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3 オープンキャンパス
					←第1学期試験期間	
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
		←夏季一斉休業				
18	19	20	21 成績提出 期限	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

9

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
←						
8	9	10	11	12	13	14
←特別授業期間						
15	16	17	18	19	20 秋季修了式	21
22	23	24	25	26	27	28
		←履修登録期間 (予定)				
29	30					

授業時間

1時限	2時限	3時限	4時限	5時限	6時限
8:50	10:30	13:10	14:50	16:30	18:10
↓	↓	↓	↓	↓	↓
10:20	12:00	14:40	16:20	18:00	19:40

10

日	月	火	水	木	金	土
		1 創立記念日	2 第2学期 授業始	3	4	5
6	7	8	9	10 秋季入学式	11	12
13	14	15	16 月曜日の 授業	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29 履修取消 最終日 (予定)	30	31		

11

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7 月曜日の 授業	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

12

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

2020

1

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
			— 冬季休業 —			
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16 金曜日の 授業	17 センター 試験準備 (休講)	18 センター試験
19	20	21	22 月曜日の 授業	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

2

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
第2学期試験期間				← 特別授業期間 →		
9	10	11	12	13	14 成績提出 期限	15
16	17	18	19	20 卒業成績 提出期限	21	22
23	24	25 前期日程入試	26	27	28	29
← 特別授業期間 →						

3

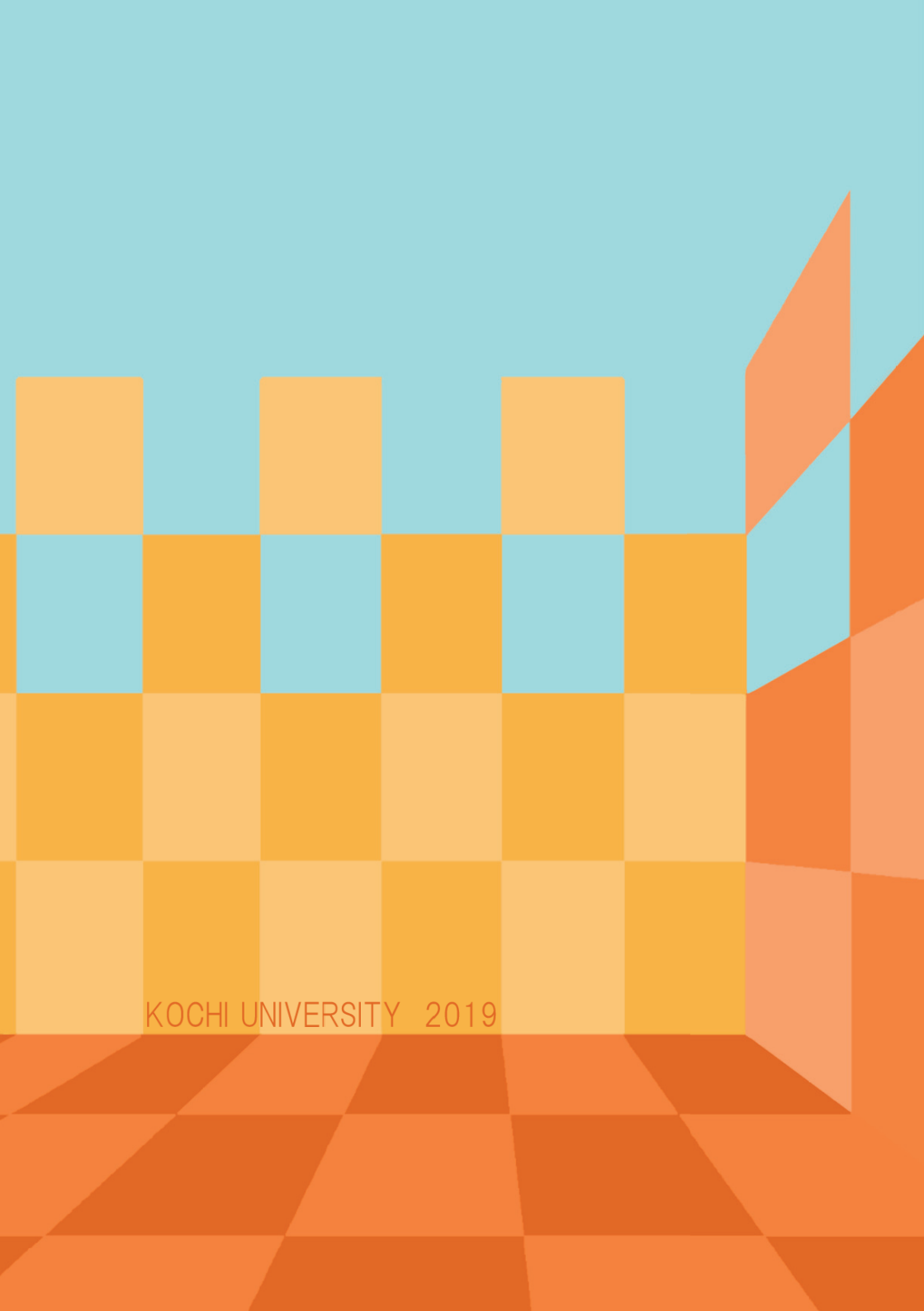
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
←						
8	9	10	11	12 後期日程 入試	13	14
← 学 年 末 休 業 →						
15	16	17	18	19	20	21
22	23 卒業式 修了式	24	25	26	27	28
29	30	31				
→						

学 生 便 覧

平成31年4月1日 発行

発 行 高 知 大 学
高知市曙町二丁目5番1号
編 集 高 知 大 学 学 務 部

表紙デザイン：教育学部 山本桃可（平成29年度卒業）



KOCHI UNIVERSITY 2019